



---

# 京都府のカミキリムシ

岩田隆太郎

日本大学農獣医学部林学科

〒252 神奈川県藤沢市亀井野1866 (〒154 東京都世田谷区下馬 3-34-1)

水野弘造

関西甲虫談話会 〒611 京都府宇治市木幡熊小路 19-35

常喜豊

昭和女子大学 〒154 東京都世田谷区太子堂 1-7

関西甲虫談話会資料, No. 5

発行：関西甲虫談話会

(〒611 宇治市木幡熊小路 19-35, 水野弘造 気付)

1993年3月

---

---

Cerambycid beetles  
of Kyoto Prefecture, Japan

By

Ryûtarô IWATA

Dept. Forestry, Coll. Agric. & Vet. Med., Nihon University,  
1866 Kameino, Fujisawa, Kanagawa 252, Japan  
(3-34-1 Shimouma, Setagaya-ku, Tokyo 154, Japan)

Kozo MIZUNO

Kansai Coleopterologists' Saloon,  
19-35, Kohata-Kumakôji, Uji, Kyoto 611, Japan  
and

Yutaka JOHKI

Showa Women's Junior College,  
1-7, Taishidô, Setagaya-ku, Tokyo 154, Japan

Publication from Kansai Coleopterologists' Saloon, No. 5

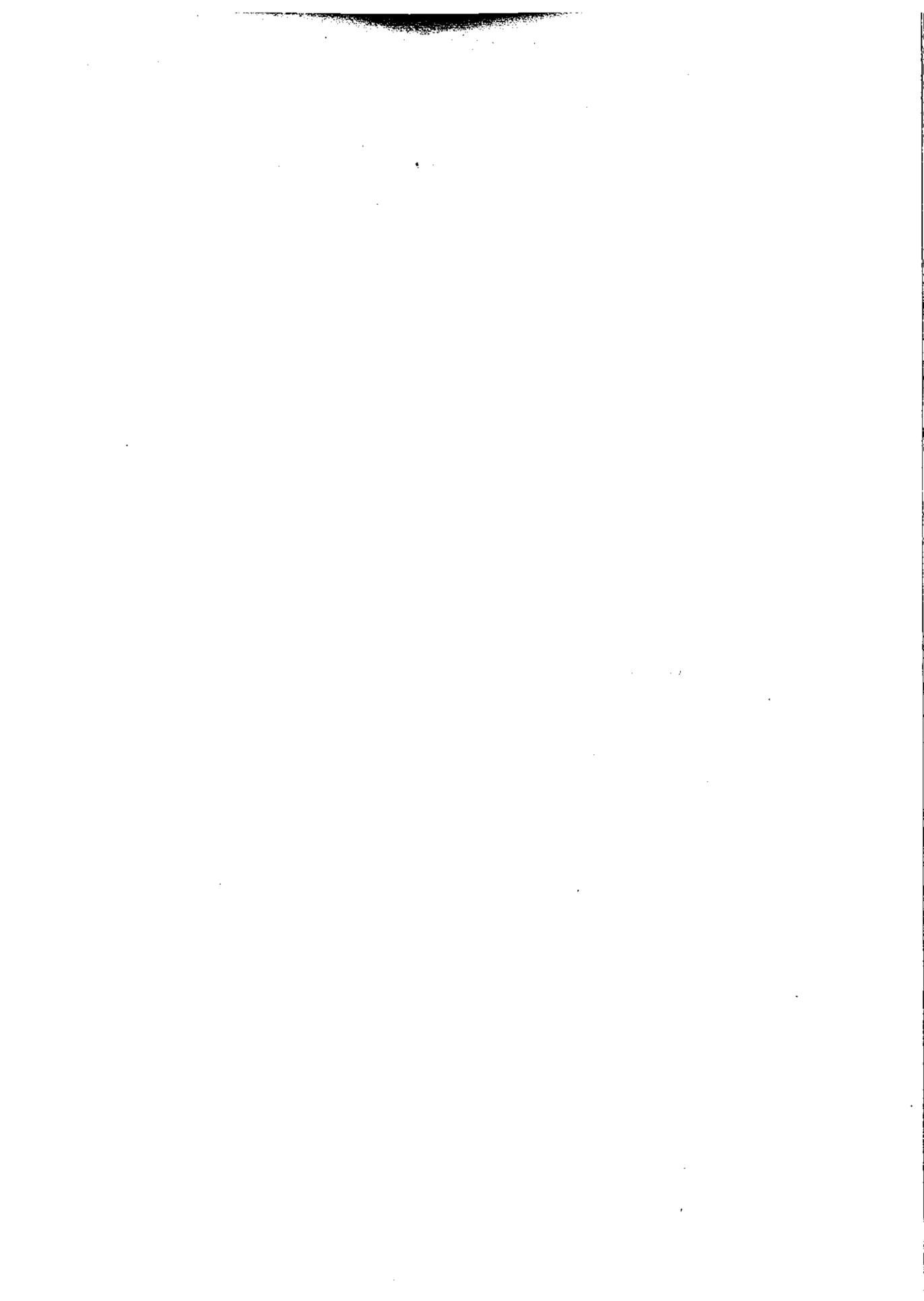
Published by

Kansai Coleopterologists' Saloon

(c/o Kozo MIZUNO, 19-35, Kohata-Kumakôji, Uji, Kyoto 611)

March, 1993

---





144038

# 京都府のカミキリムシ

岩田隆太郎<sup>1)</sup>・水野弘造<sup>2)</sup>・常喜 豊<sup>3)</sup>

Cerambycid beetles of Kyoto Prefecture, Japan

By

Ryūtarō IWATA<sup>1)</sup>, Kozo MIZUNO<sup>2)</sup> & Yutaka JOHKI<sup>3)</sup>

## 目次

1. はじめに.....	2
2. 目録	
2.1. Disteniinae ホソカミキリ科.....	4
2.2. Cerambycidae カミキリムシ科, Prioninae ノコギリカミキリ亜科..	4
2.3. カミキリムシ科, Spondyliinae クロカミキリ亜科.....	5
2.4. カミキリムシ科, Lepturinae ハナカミキリ亜科.....	7
2.5. カミキリムシ科, Necydalinae ホソコバネカミキリ亜科.....	27
2.6. カミキリムシ科, Cerambycinae カミキリ亜科.....	29
2.7. カミキリムシ科, Lamiinae フトカミキリ亜科.....	59
3. カミキリムシの採集記録から見た京都府の自然環境.....	104
4. 引用文献.....	108
5. 要旨.....	117

1) 日本大学農獣医学部林学科  
〒252 神奈川県藤沢市亀井野1866 (〒154 東京都世田谷区下馬3-34-1)  
Dept. Forestry, Coll. Agric. & Vet. Med., Nihon University,  
1866 Kameino, Fujisawa, Kanagawa 252, Japan  
(3-34-1 Shimouma, Setagaya-ku, Tokyo 154, Japan)

2) 関西甲虫談話会 〒611 京都府宇治市木幡熊小路 19-35  
Kansai Coleopterologists' Saloon,  
19-35 Kohata-Kumakōji, Uji, Kyoto 611, Japan

3) 昭和女子大学 〒154 東京都世田谷区太子堂 1-7  
Showa Women's Junior College,  
1-7 Taishidō, Setagaya-ku, Tokyo 154, Japan

水野弘造氏 寄贈

## 1. はじめに

近畿地方は戦前より、我が国本土の甲虫研究の中心地として、数多くのプロ・アマの研究家を輩出してきた。ここ20年来その学術的中心は関東地方に移行した感があるが、戦前よりのデータの集積には目を見張るものがある。近年脚光を浴びるようになった指標生物としての昆虫の棲息の推移を見るためにも、それらのデータの重要性は計り知れない。

幸いおよそ15年前には、京阪神を中心とする関西の若手アマチュアによる甲虫研究は、以前の勢いに余りある状況を呈し、筆者等3名はその状況に鑑み、1981年6月、大阪駅近くにカミキリムシをはじめとする甲虫の愛好家を対象とした月2回の談話会、「関西カミキリサロン」を設立した。これは後に正式名称を「関西甲虫談話会」とし、岩田・常喜が関東方面へ転居した後も、主に水野の手により運営され、今日に至っている。設立以来10年を経過した本談話会において、当初から暗黙のうちに意識された活動のテーマの一つが、近畿地方各府県のカミキリムシ相の解明であった。ここで重点的にとりまとめた対象となったのが、奈良県、および当時筆者等3名の居住していた京都府であった。

京都は、戦後より主として京都大学・京都府立大学の関係者やOBの中にカミキリムシ愛好家が多く、これらの人々により集積された標本や採集データは相当の規模に達していたが、そのとりまとめはこれまでなされていなかった。京都府のカミキリムシ相のとりまとめの構想が具体化して以来、その仕事の進行に対し、筆者等の転職や転居など様々な制約が加えられ、約10年を経過してしまっただが、ここによりやく日の目を見るに至った。

本編は京都府下で採集されたカミキリムシ類(カミキリムシ科・ホソカミキリ科)の文献記録並びに標本データを集め、各種の府内における分布棲息地域を明らかにしたものである。本編は各種の分布記録のプライオリティーを調べたものではないので、文献は必ずしもその種その地での初記録を意味するものではない。同一種の同一地での文献が複数ある場合、原則として適当に選択した1~2を示した。ただしその場合、写真などが添えられた信憑性の高い文献をできるだけ選ぶように努めた。極く近接した分布地の文献記録は片方を省略したことがある。本府は有名採集地を数多く擁するため、過去の文献記録は膨大であり、全てを検査することは不可能に近く、存在を知らずながら検し得なかった文献はかなりの数にのぼる。ここに漏れた重要文献については筆者等に御教示頂ければ幸いである。

検視標本データは同一産地のものは1~2例のみ採用した。木材から割出し、もしくは羽化脱出させた例は優先的に採用した。標本検視は筆者等3名のうちいずれかが行ない、筆者等の直接検視できなかつたものは私信扱いとした。

種の名称(学名・和名)とその配列は、国内産カミキリムシの最新の網羅的文献(大林・佐藤・小島、編(1992):日本産カミキリムシ検索図説、東海大学出版会、東京)に従ったが、一部必要最小限、和名の新称を加えたものもある。和名は古い文献で使用された異名もできる限り種名表示に併記した。また引用文献中の各種の学名・和名のうち、片方のみが首記のものと異なる場合は特記せず、両方異なる場合、または片方しかなくそれが異なる場合は特記することを原則としたが、一部充分通用する異和名のみの場合、特記しなかつたものもある。記録種の中で、誤同定・偶産によると判断した文献記録・採集例のみよりなるものは、種の通し番号をつけずに掲載した。これは従って、本府のファウナのメンバーであることを意味しない。

分布地、産地の配列順序は原則として北から南へとし、市町村区表示は現在のものに統一した。京都市内の場合、市内の区名を明示した際は「京都市」を省略した(例:「京都市左京区」→「左京区」)。また複数の市町村にまたがる産地(例えば{弥栄町・伊根町}太鼓山、{加悦町・大江町}大江山、{京北町・北区}笠峠、{右京区・西京区}保津峡、{中京区・下京区}四条通り、{大山崎町・八幡市}淀川三

川合流地点、等)は、その市町村区が特定されていず、かつどちらかの推定もできない場合、これを省略した。離島である舞鶴市冠島についても、習慣上「舞鶴市」を省略した。一方、検視標本の採集者とその年代が非常に広範囲にわたったので、地名表示には、非常に近接もしくは関連するものが交錯して統一性が保てなかった場合が多々ある(例：舞鶴市{与保呂・与保呂谷・養老山}／美山町{長老ヶ岳・京都府大大野演習林}／左京区{寺谷・峰床山・八丁平}／左京区{花脊別所・花脊峠・杉峠・大見尾根・滝谷山}／左京区{鞍馬・鞍馬山・貴船・貴船山}／左京区{比叡山・八瀬}／西京区{嵐山・松尾})。しかし地点のおおよその特定には支障ないものと考え、大胆な地名の書換えはなるべくこれを避けた。

なお本編をまとめるにあたり、関西甲虫談話会・丹後若狭虫の会・日本甲虫学会などの関係者をはじめ、実に数多くの甲虫愛好家・研究者・標本所蔵研究機関担当者の手を煩わせ、筆者等の標本検視のリクエストに応じて標本データ収集に御協力頂いた。これらの方々の芳名の多くは、以下の検視標本データ中に、採集者あるいは標本所蔵者として記されている。また標本写真には、一部三井正晴氏、岸井尚氏撮影のものを使用させて頂いた。これらの方々に対し、厚く御礼申し上げる次第である。

## 2. 目録

### 2.1. Disteniidae ホソカミキリ科

#### 2.1.1. Distenia gracilis gracilis (Blessig) ホソカミキリ

(既知産地)

舞鶴市西愛宕山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市菅坂(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 美山町京都府大大野演習林(友国, 1966) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区貴船~鞍馬(東, 1965) / 左京区比叡山(岸井, 1952) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 大山崎町天王山(西田, 1980)

(検視標本)

左京区久多, lex., 6.VIII.1972, leg.水野弘造  
東山区東山, lex., 18.VIII.1967, leg. Suzuki, M.[岸井 尚, 蔵]  
山科区牛尾山, lex., 27.VII.1960, leg. Tomimura[岸井 尚, 蔵]  
宇治市宇治, lex., 10.VII.1964, leg.水野弘造  
この他に左京区鞍馬山, 保津峡の標本を確認した。

### 2.2. Cerambycidae カミキリムシ科, Prioninae ノコギリカミキリ亜科

#### 2.2.1. Eurypoda (Neoprion) batesi Gahan ベーツヒラタカミキリ(ベーツカミキリ)

(既知産地)

久美浜町甲山(松尾, 1993) / 冠島(大石, 1990) / 宮津市由良(上田, 1981) / 綾部市君尾山(久後, 1988 - 図示) / 「京都」(岸井, 1952)

(検視標本)

冠島, lex., 1.VIII.1989, leg.大石久志  
舞鶴市, lex., 28.VII.1970, leg.沢井 稔

#### 2.2.2. Megopis (Aegosoma) sinica (White) ウスバカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 大石, 1990) / 舞鶴市青葉山(安川, 1981b) / 舞鶴市五老岳(安川, 1981b) / 大江山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区貴船~鞍馬(東, 1965) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1981a) / 深泥池~下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 右京区御室(大久保, 1964) / 山科区(竹内, 1930) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 「上野町」桂川西堤防(丹, 1955 - 図示) / 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

冠島, lex., 1.VIII.1989, leg.大石久志  
美山町須後, lex., 6.VIII.1990, leg.岩田隆太郎  
右京区嵯峨水尾, 2exs., 1981(生幹), VII.1983, leg.林 昭三[岩田隆太郎, 蔵]  
左京区北白川, lex., 19.VIII.1961, leg.石田 裕[岸井 尚, 蔵]  
四条, lex., 5.IX.1955, leg.阿口昌巳[岸井 尚, 蔵]  
宇治市宇治, lex., 24.VII.1968, leg.水野弘造  
久御山町, lex., 9.VIII.1956, leg. Taguchi[岸井 尚, 蔵]

#### 2.2.3. Prionus insularis insularis Motschulsky ノコギリカミキリ

(既知産地)

舞鶴市溝尻(安川, 1981b) / 舞鶴市五老岳(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1981) / 左京区比叡山(中根, 1961) / 右京区御室(大久保, 1964) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 山科区(竹内,

1930) / 宇治市五ヶ庄 (高橋, 1985) / 城陽市 ([京都府立大学生物研究会], 1981  
b) / 井手町 (高橋, 1991)

(検視標本)

大江町千丈ヶ原, lex., 12.VIII.1989, leg. 岩田隆太郎  
美山町京大芦生演習林, lex., 22.VII.1977, leg. 高橋 敏  
園部市, lex., 8.VIII.1978, leg. 沢田誠二 [高橋 敏, 蔵]  
左京区鞍馬山, lex., 11.VII.1964, leg. 水野弘造  
左京区瓜生山, lex., 11.VII.1985, leg. 荒谷邦雄  
左京区大文字山, lex., 21.VII.1968, leg. 水野弘造  
左京区下鴨, lex., 25.VI.1971, 今坂正一  
宇治市宇治, lex., 5.VIII.1968, leg. 水野弘造

ニセノコギリカミキリの記載 (林, 1959a) 以前の本種の記録 (例えば左京区赤山登山道 (新保, 1938), 舞鶴市北吸 (名和昆虫研究所分布調査部, 1904)) には, ニセノコギリカミキリも含まれている可能性がある。

#### 2.2.4. Prionus sejunctus Hayashi ニセノコギリカミキリ

(既知産地)

舞鶴市西愛宕山 (一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林 (水野, 1978) / 左京区貴船 (Hayashi, 1959a - 副模式産地) / 左京区比叡山 (Hayashi, 1959a - 模式産地) / 左京区岩倉 ([京都府立大学生物研究会], 1980) / 大山崎町天王山 (西田, 1980)

(検視標本)

久美浜町, lex., 15.VIII.1980, leg. 沢田誠二 [高橋 敏, 蔵]  
大江町千丈ヶ原, lex., 12.VIII.1989, leg. 岩田隆太郎  
美山町京大芦生演習林, lex., 6.IX.1976, leg. 岩田隆太郎  
左京区比叡山, lex., 12.VIII.1956, leg. Sakai, H. [岸井 尚, 蔵]  
左京区一乗寺, lex., VIII.1985, leg. 荒谷邦雄  
伏見区桃山, lex., 11.VIII.1966, leg. 水野弘造

#### 2.2.5. Psephactus regimer regimer Harold コバネカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林 (小島・林, 1969 - 図示 / 岩田・他, 1992)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 3exs., 10.VIII.1975, leg. 倉田道夫  
" , 2exs., 21.VII.~6.VIII.1990 (誘引器), leg. 岩田隆太郎・芦田 久  
左京区北山地区バス車内, lex., 7.VIII.1971, leg. 岩田隆太郎  
西京区善峰寺, lex., VII.1981, leg. 西山桂一

### 2.3. カミキリムシ科, Spondylinae クロカミキリ亜科

#### 2.3.1. Spondylis buprestoides (Linnaeus) クロカミキリ

(既知産地)

峰山町 (安川, 1981b) / 弥栄町太鼓山 (笹川・他, 1983) / 舞鶴市五老岳 (安川, 1981b) / 舞鶴市白鳥山 (一瀬・安川, 1992) / 左京区大原尾越町 (高桑・他, 1992) / 左京区比叡山 (中根, 1961) / 左京区岩倉 ([京都府立大学生物研究会], 1980) / 右京区御室 (大久保, 1964) / 西京区嵐山 ([Kishii], 1965) / 山科区 (竹内, 1930) / 西京区桂 (高橋, 1985) / 宇治市五ヶ庄 (高橋, 1985) / 宇治田原町 ([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

左京区比叡山, lex., 6.VII.1956, leg. 竹内吉蔵

北区大將軍, 1ex., 30.VI.1965, leg. 倉田道夫  
西京区老ノ坂, 3exs., 13.VII.1965, leg. 倉田道夫  
宇治市五ヶ庄, 1ex., 18.IX.1979, leg. 岩田隆太郎  
宇治田原町, 1ex., 25.IX.1966, leg. 畑, Y. [水野弘造, 蔵]  
この他に右京区嵯峨, 西京区嵐山, 西京区桂, 東山区などの標本を確認した。

2.3.2. Nothorhina punctata (Fabricius) ケブカヒラタカミキリ

(既知産地)

左京区松ヶ崎宝ヶ池(緒方・北山, 1982) / 中京区御所(緒方・北山, 1982)

(検視標本)

宮津市天の橋立, 1ex. (死体), 14.VIII.1989 (アカマツ生木樹皮内), leg. 岩田隆太郎

左京区松ヶ崎宝ヶ池, 2exs., 2.IX.1981, leg. 助永隆雄

中京区御所, 18exs., 31.VIII.1981, leg. 緒方 健

左京区吉田山, 1ex., 3.IX.1981, leg. 常喜 豊

宇治市宇治朝日山, 2exs., 27.VIII.1982, leg. 岩田隆太郎

宇治市五ヶ庄京大, 2exs., 31.VIII.1982, leg. 岩田隆太郎

低地を中心に広く分布するものと思われる。

2.3.3. Arhopalus coreanus (Sharp) サビムナクボカミキリ (サビカミキリ / ムナクボカミキリ / ムナクボサビカミキリ)

(既知産地)

舞鶴市観音寺(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市五老岳(安川, 1981b) / 左京区大原(芦田, 1987) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1980) / 西京区桂(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985) / 城陽市([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

左京区比叡山, 1ex., 2.VIII.1956, leg. 岸井 尚

左京区瓜生山, 2exs., 11.VII.1985, leg. 荒谷邦雄

左京区北白川, 1ex., 14.VI.1977, leg. 岩田隆太郎

伏見区桃山, 1ex., 2.VIII.1965, leg. Honda, E. [岸井 尚, 蔵]

西京区老ノ坂, 1ex., 18.VII.1965, leg. 倉田道夫

西京区桂, 1ex., 5.VII.1979, leg. 高橋 敏

宇治市五ヶ庄京大, 1ex., 24.VII.1979, leg. 岩田隆太郎

城陽市青谷, 1ex., 10.VIII.1957, leg. Arai, Y. [岸井 尚, 蔵]

精華町, 1ex., 29.VIII.1982, leg. 塩崎明生

本種の従来和名「サビカミキリ」は、全く別亜科の Pterolophia zonata または Pterolophia 属全体にも適用されてきたので、使用は避けるべきである。次種の和名との関連を考慮し、既存和名も尊重すると、首記の和名が最もふさわしいものとする。

2.3.4. Cephalallus unicolor (Gahan) ツシムムナクボカミキリ (ムナクボカミキリ)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1980) / 北区上賀茂京大試験地(Hori, 1982) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 亀岡市西山(安川, 1981b)

(検視標本)

宮津市駒倉, 2exs., 1.VIII.1959, leg. 永井章次郎 [岸井 尚, 蔵]

西京区老ノ坂, 7exs., 13-18.VII.1965, leg. 倉田道夫  
(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 5exs., 9.VII.1983, leg. 八木正道(八木正道氏より)  
「ムナクボカミキリ」という和名は, 本種のみならず前種に対しても使用されたこともあって紛らわしいので, その使用は避けるべきである。

2.3.5. Megasemum quadricostulatum Kraatz オオクロカミキリ  
(既知産地)

美山町京大芦生演習林(三木, 1979) / 左京区大悲山(細川, 1984) / 北区紫野船岡山(飯田, 1942)

(検視標本)

左京区鞍馬山, 1ex., 6.VIII.1962, leg. Arai, S. [岸井 尚, 蔵]

左京区大悲山, 2exs., 2.VIII.1984, leg. 細川浩司

----- Asemum striatum (Linnaeus) オオマルクビヒラタカミキリ  
(既知産地)

「京都」(竹内, 1930 - 「A. amurense マルクビヒラタカミキリ」として - 別種を指すものにて削除)

(検視標本)

なし

竹内(1930)は「A. amurense マルクビヒラタカミキリ」を「京都」から記録した。これは現在では一般に A. striatum オオマルクビヒラタカミキリとされるが, この場合は近畿地方に関する関(1935b)の記述に従い, サビムナクボカミキリとみなしておく。従ってオオマルクビヒラタカミキリは本府には産しない。

2.3.6. Atimia okayamensis Hayashi ケブカマルクビカミキリ  
(既知産地)

左京区松ヶ崎宝ヶ池(助永, 1982 - 図示)

(検視標本)

左京区松ヶ崎宝ヶ池, 2exs., 4.V.1982, leg. 助永隆雄[沢井 稔, 蔵]

大阪府茨木市・高槻市にやや多産するので, 亀岡市などでも得られることが期待される。

2.4. カミキリムシ科, Lepturinae ハナカミキリ亜科

2.4.1. Rhagium sp. ニセハイイロハナカミキリ

(既知産地)

大江山(Aoki, 1972) / 左京区大原百井([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 13.XII.1988(材内), leg. 木村庄治[岩田隆太郎, 蔵]

左京区花脊, 1ex., 18.V.1965, leg. 堀尾貞太郎[正木 清, 蔵]

左京区鞍馬山, 1ex., 29.IV.1966, leg. 水野弘造

北区祖父谷, 1ex., 4.VI.1954, leg. 岸井 尚

左京区貴船, 1ex., 3.V.1965, leg. 横山 創

左京区小出石~大原百井, 2exs., 4.V.1983, leg. 岩田隆太郎

本種はこれまで, Rhagium pseudojaponicum Podaný の学名が与えられてきたが, 大林延夫博士の私信によると, これは対馬・朝鮮半島産のみに適用が限られるべきとのことにて, ここでは本土産は未命名種として扱った。

2.4.2. Enoploderes bicolor Ohbayashi ヒラヤマコブハナカミキリ(図1)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 28.V.1972, leg.中村俊彦

左京区広河原ホトケ谷, lex., 28.V.1978, leg.岩田隆太郎(図1)

左京区鞍馬山, lex., 21.IV.1972, leg.加藤義弘[豊嶋亮司,蔵]

#### 2.4.3. Xenophyrama purpureum Bates ムナコブハナカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(岩田, 1991b)/左京区佐々里峠(細川, 1984/岩田, 1991b - 図示)/左京区大悲山(京浜昆虫同好会, 1965)/左京区大原大見町(京都市建設局, [1987])/左京区杉峠(岩田, 1991b)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 9.VI.1980, leg.岡部宏秋[渡辺弘之,蔵]

左京区佐々里峠, 3exs., 18.VI.1984, leg.細川浩司

左京区大悲山, lex., 16.VI.1957, leg.横山 創

左京区杉峠, lex., 28.VI.1985, leg.大垣 誠

環境庁(1980)による「比叡山系北部」からの記録は、その基となった標本が滋賀県比良山産のものなので京都府における記録とはみなさない。

#### 2.4.4. Stenocorus coeruleipennis (Bates) フタコブルリハナカミキリ

(既知産地)

舞鶴市空山(一瀬・安川, 1984)/左京区貴船(岸井, 1952)

(検視標本)

左京区大悲山, lex., 29.V.1958, leg.横山 創

左京区貴船, lex., 23.VII.1935, leg.酒井[岸井 尚,蔵]

本種は戦前には本州の都会近郊でも見られたが、近年姿を消しつつある。

(私信における記録)

美山町京大芦生演習林野田畑, lex., 14.VII.1989, leg.荒谷邦雄(荒谷邦雄氏より)

#### 2.4.5. Toxotinus reinii (Heyden) モモグロハナカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(小島・林, 1969 - 図示)/京北町芦生峠~芦生(京都昆虫同好会, 1956)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 6.VI.1985, leg.平田信夫

美山町京大芦生演習林, 2exs., 7.VI.1975, leg.常喜 豊

左京区佐々里峠, lex., 14.VI.1959, leg.岸井 尚

左京区杉峠, 2exs., 10.VI.1956, leg.岸井 尚

北区雲ヶ畑, lex., 15.VI.1972, leg.倉田道夫

左京区百井岐~大原寂光院, lex., 6.VI.1977, leg.岩田隆太郎

左京区鞍馬山, lex., 4.VI.1933, leg.関 公一

愛宕山, lex., 26.VI.1932, leg.竹内吉蔵

#### 2.4.6. Encyclops olivacea Bates テツイロハナカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b)/左京区大悲山(京都昆虫同好会, 1956)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 4exs., 3.VI.1973, leg.水野弘造  
左京区広河原, 1ex., 24.V.1972, leg.今坂正一

2.4.7. Brachyta bifasciata japonica (Matsushita) フタスジカタビロハナカミキリ

(既知産地)

綾部市弥仙山([無名], 1987b/一瀬・安川, 1992 - 図示)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区「北山」(環境庁, 1980)

(検視標本)

綾部市弥仙山, 1ex., 10.V.1987, leg.安川謙二

(私信における記録)

美山町京大芦生演習林, 1ex., 30.IV.1973, leg.森原 修[松見 均, 蔵](佐藤邦夫氏より)

環境庁(1980)による報告では産地として芦生と「北山地区」の両地が挙げられているが、これは森原氏による採集の地点が広河原と芦生の境界付近であったため両様に伝えられていることによるものであり、実際には府下では弥仙山以外は、まだこの1頭しか採集されていない。

2.4.8. Gaurotes (Paragaurotes) doris Bates カラカネハナカミキリ

(既知産地)

大江山(一瀬・安川, 1984)/宮津市大笠山(一瀬・安川, 1992)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大悲山(芦田, 1987)/左京区八丁平([京都府立大学生物研究会], 1981b)/左京区大原尾越町(京都昆虫同好会, 1956)/左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 15.VII.1973, leg.水野弘造

左京区佐々里峠, 1ex., 30.VII.1985, leg. 荒谷邦雄

左京区久多, 2exs., 2.VII.1972, leg.水野弘造

左京区大悲山, 1ex., 5.VI.1966, leg.倉田道夫

京北町芦生, 2exs., 9.VII.1963, leg.水野弘造

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 4.V.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)

2.4.9. Gaurotes (Carilia) atripennis Matsushita クビアカハナカミキリ(クビアカドウガネハナカミキリ)

(既知産地)

左京区岩倉(常喜, 1980)/左京区松ヶ崎(今坂, 1973)/右京区御室仁和寺(榎原・田畑, 1989 - 図示)/大山崎町天王山(西山, 1985)

(検視標本)

左京区貴船, 1ex., 30.IV.1965, leg. Okui, M.[岸井 尚, 蔵]

北区上賀茂深泥ヶ池, 1ex., 20.V.1983, leg. 北山健司

左京区松ヶ崎, 1ex., 14.V.1972, leg.今坂正一

大山崎町天王山, 1ex., 8.VII.1984, leg.西山桂一

2.4.10. Lemula decipiens Bates キバネニセハムシハナカミキリ

(既知産地)

"Myadzu"(Pic, 1907)/宮津市中の茶屋(一瀬・安川, 1992)/舞鶴市中山(安川, 1981b)/舞鶴市菅坂(安川, 1981b)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大原尾越町(高桑・他, 1992)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区貴船([京都府立大学生物研究会], 1981b)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会],

1979) / 左京区瓜生山 ([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 深泥池~下鴨 ([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 亀岡市西山 (安川, 1981b) / 西京区嵐山 ([Kishii], 1965) / 西京区松尾 (高橋, 1985) / 西京区大原野 (高橋, 1985) / 大山崎町天王山 (西田, 1980) / 伏見区醍醐 (高橋, 1985) / 宇治市五ヶ庄 (高橋, 1985) / 宇治市宇治 (高橋, 1985) / 宇治田原町 ([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 和束町鷲峰山 (高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 27.V.1978, leg. 岩田隆太郎  
左京区峰床山, lex., 17.V.1982, leg. 岩田隆太郎  
左京区貴船, lex., 29.IV.1966, leg. 水野弘造  
左京区岩倉, 2exs., 9.V.1982, leg. 細川浩司  
左京区大文字山, 2exs., 14.V.1976, leg. 岩田隆太郎  
保津峽, lex., 20.V.1952, leg. 岸井 尚  
山科区牛尾山, lex., 26.V.1954, leg. 竹内吉蔵 [大阪府大昆虫研, 蔵]  
宇治市宇治朝日山, 2exs., 25.IV.1978, leg. 岩田隆太郎  
宇治田原町, lex., 23.IV.1972, leg. 水野弘造

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 4.V.1983, leg. 八木正道 (八木正道氏より)

#### 2.4.11. Lemula rufithorax Pic ピックニセハムシハナカミキリ

(既知産地)

舞鶴市養老山 (一瀬・安川, 1992) / 宮津市中の茶屋 (一瀬・安川, 1992) / 和知町  
長老ヶ岳 (一瀬・安川, 1984) / 美山町京大芦生演習林 (渡辺, 1976) / 左京区大悲  
山 (京都昆虫同好会, 1956) / 左京区大原尾越町 (高桑・他, 1992) / 左京区大原大  
見町 (京都市建設局, [1987]) / 左京区大見尾根 (緒方, 1979) / 京北町芹生谷 (岸  
井, 1952) / {京北町・左京区} 芹生峠 (林, 1955 - 図示) / 左京区貴船 (林,  
1944)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 5exs., 6.V.1973, leg. 水野弘造  
左京区久多, 20exs., 29.IV.1972, leg. 水野弘造  
左京区大悲山, 16exs., 7.V.1972, leg. 水野弘造  
左京区花脊, 4exs., 1.VI.1969, leg. 水野弘造  
北区雲ヶ畑, 10exs., 15.V.1965, leg. 倉田道夫

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 4.V.1983, leg. 八木正道 (八木正道氏より)

#### 2.4.12. Lemula nishimurai Seki アカイロニセハムシハナカミキリ (ニシムラニセハムシハナカミキリ)

(既知産地)

大江山 (飯谷, 1960) / 宮津市大笠山 (一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林  
(小島・林, 1969 - 図示) / 左京区大悲山 (芦田, 1987) / 左京区大原尾越町 (高  
橋, 1992) / 左京区大原大見町 (京都市建設局, [1987]) / 左京区大見尾根 (緒方,  
1979) / 京北町芹生 (阿江, 1951) / 左京区貴船山 (関, 1944 - 模式産地) / 「京  
都北部」 (中根, 1974)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 6.VI.1985, leg. 平田信夫  
美山町京大芦生演習林, lex., 23.V.1978, leg. 岩田隆太郎  
左京区久多, 13exs., 29.IV.1972, leg. 水野弘造  
左京区大悲山, 30exs., 7.V.1972, leg. 水野弘造  
左京区峰床山, 7exs., 17.V.1982, leg. 岩田隆太郎

左京区大見尾根, 2exs., 20.V.1979, leg.北山 昭

左京区貴船, 1ex., 10.V.1980, leg.常喜 豊

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 4.V.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)

北山地区における本種の多産は著名である(中根, 1974)。

2.4.13. Dinoptera minuta (Gebler) ヒナルリハナカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市榎山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区貴船(林, 1955 - 図示) / 左京区岩倉(芦田, 1987) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 伏見区醍醐(高橋, 1985) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 宇治市宇治(高橋, 1985) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 和束町鷲峰山(高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 4exs., 3.V.1957, leg.水野弘造

左京区大悲山, 10exs., 23.V.1965, leg.倉田道夫

北区雲ヶ畑, 10exs., 15.V.1965, leg.倉田道夫

左京区杉峠, 3exs., 30.V.1971, leg.水野弘造

左京区貴船, 7exs., 5.V.1976, leg.岩田隆太郎

左京区岩倉, 1ex., 9.V.1982, leg.細川浩司

宇治市宇治朝日山, 1ex., 18.IV.1980, leg.岩田隆太郎

宇治田原町, 3exs., 23.IV.1972, leg.水野弘造

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 4.V.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)

2.4.14. Pseudosieversia shikokensis Hayashi シコクヒメコブハナカミキリ

(図2)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 / 水野, 1978 - 図示)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 1ex., 23.VI.1971, leg.倉田道夫

" , 1ex., 26.VI.1988, leg.水野弘造(図2)

本種を P. japonica (Ohbayashi) チャイロヒメコブハナカミキリの四国・中国地方亜種とする見方がある。しかしチャイロヒメコブハナカミキリとシコクヒメコブハナカミキリの間には明らかな形態的差異があり、四国・岐阜県・奈良県には両者が産し、両種の国内分布は交錯し、同種とは考えにくい。よってここでは独立種の扱いとする。なお九州には P. japonica amanoi (Hayashi) キュウシュウヒメコブハナカミキリ(チャイロヒメコブハナカミキリ九州亜種)と本種の2種が産する。なお、本種シコクヒメコブハナカミキリと朝鮮半島産の P. rufa (Kraatz)との関係は今後検討を要し、あるいはこの両者は亜種関係にあるかも知れない。

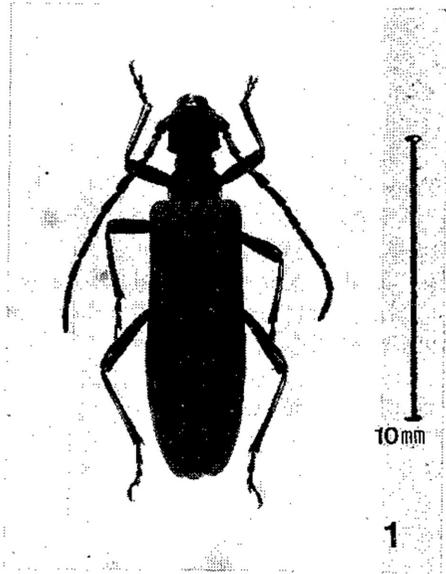


図 1. ヒラヤマコブハナカミキリ  
(2.4.2.) (♀)

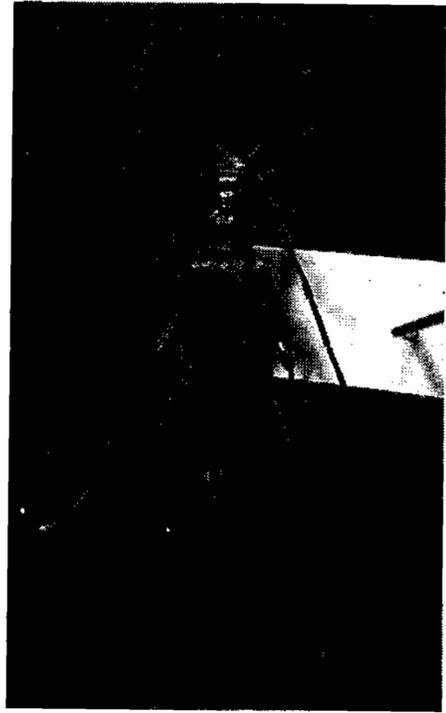


図 2. シコクヒメコブハナカミキリ  
(2.4.14.) (♂) (三井氏撮影)

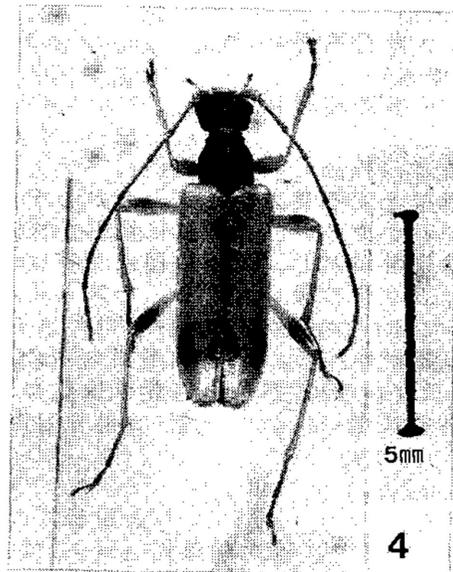
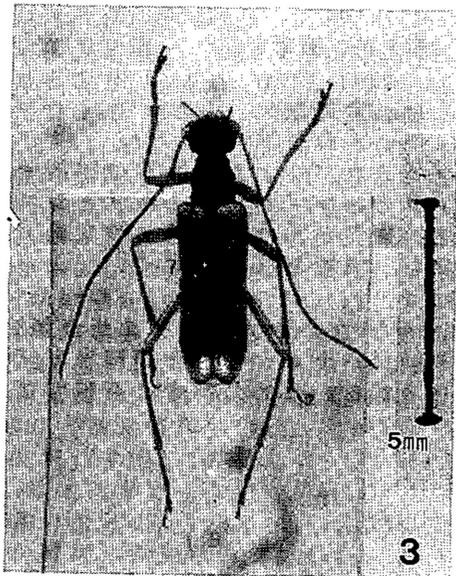


図 3 - 4. ヤノヒメハナカミキリ (2.4.17.)  
(3, ♂ / 4, ♀)

2.4.15. Pidonia (Pidonia) yamato Hayashi & Mizuno ヤマトヒメハナカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 28.V.1978, leg. 中村俊彦

----- Pidonia (Pidonia) limbaticollis ohbayashii (Matsushita) オオバヤシヒメハナカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺・四手井, 1965/岡田・渡辺, 1974 - ともに誤同定によるものと推定し削除)

(検視標本)

なし

渡辺・四手井(1965), 岡田・渡辺(1974)による芦生演習林からの本種の記録は, 渡辺(1976)による同地のリストには再掲されなかったもので, 前種ヤマトヒメハナカミキリの誤認だったものと推定する。よって本種を本府のファウナから削除する。

2.4.16. Pidonia (Pidonia) maculithorax Pic ツマグロヒメハナカミキリ

(既知産地)

左京区花脊峠付近(水野, 1991a)/「京都府」(窪木, 1984)

(検視標本)

左京区杉峠, lex., 15.IX.1982, leg. 小坂

本種はかつてカクムネヒメハナカミキリ P. bouvieri Pic の前胸無紋型とされたものの一つに相当する。

本種の京都府における分布はほぼ確実と考えられるが, 「日本産カミキリ大図鑑」(窪木, 1984)における本府での分布明示は, その基となった採集例を知ることができず, また上述の検視例も現地にて岩田・常喜が出会った採集者より見せられたもので, 標本の所在は不明である。追加記録が強く望まれる。

2.4.17. Pidonia (Pidonia) chairo Tamanuki ヤノヒメハナカミキリ(ヒメハナカミキリ)(図3~4)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(水野, 1976 - 図示, P. mutata ヒメハナカミキリとして)/左京区佐々里峠(芦田, 1987 - P. mutata ヒメハナカミキリとして)/左京区大原尾越町(高桑・他, 1992)/左京区杉峠~花脊峠(水野, 1991a)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 23.V.1978, leg. 岩田隆太郎(図4)

左京区広河原ダンノ峠, 2exs., 28.V.1978, leg. 岩田隆太郎(図3)

左京区大悲山, lex., 22.V.1961, leg. 横山 創

左京区杉峠, lex., 26.V.1982, leg. 細川浩司

従来 P. mutata ヒメハナカミキリの学名と和名が当てられて来たが, 水野(1987)により P. chairo Tamanuki ヤノヒメハナカミキリとされた。最近山梨県より記載された P. (P.) himohana S.Saito フトエリマキヒメハナカミキリは本種に近縁の種である。京都府産の P. chairo ヤノヒメハナカミキリは, 模式産地(奈良県大峰山系)のもの比べて, 種の記載図に近い無紋型がより高率で出現する。将来研究が進めば, さらに学名変更される可能性がある。

2.4.18. Pidonia (Pidonia) signifera (Bates) ナガバヒメハナカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 宮津市大笠山(一瀬・安川, 1992) / 大江山(安川, 1981b) / 美山町長老ケ岳(水野, 1991a) / 美山町京大芦生演習林(小島・林, 1969 - 図示) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区杉峠(今坂, 1985)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 6.VI.1985, leg. 平田信夫  
大江山, 2exs., 22.V.1983, leg. 安川謙二  
美山町京大芦生演習林, 11exs., 27.V.1977, leg. 岩田隆太郎  
左京区広河原, 2exs., 21.V.1972, leg. 今坂正一  
左京区大悲山, 2exs., 12.VI.1966, leg. 水野弘造  
左京区花脊峠, 2exs., 1.VI.1969, leg. 水野弘造  
北区棧敷ケ岳, lex., 9.VI.1982, leg. 緒方 健  
左京区杉峠, 2exs., 26.V.1982, leg. 細川浩司  
左京区百井岐~大原寂光院, 2exs., 6.VI.1977, leg. 岩田隆太郎  
西京区嵐山, lex., 30.V.1953, leg. 岸井 尚  
井手町, lex., 19.VI.1962, leg. 山本博康[岸井 尚, 蔵]

(私信における記録)

和知町長老ケ岳, 4.V.1982, leg. 安川謙二(安川謙二氏より)

これまで本種とされてきたもののうち, 近畿地方北部~北陸地方(京都府北部を含む)の個体群は, Saito & Saito (1989)によって別種 *P. (Pidonia) jasha* ホクリクヒメハナカミキリと命名された。ここに紹介した本府の諸産地の中では太鼓山・大江山・芦生演習林のものがこのホクリクヒメハナカミキリに該当しようが, それ以外はいずれに分類すべきかが不明瞭, もしくは詳細未検討であり, また窪木(1992)がホクリクヒメハナカミキリの独立性に疑問を投げかけたりしている。従って, 本編では従来の扱いにとどめた。府下の当該諸個体群の分類は今後の課題としたい。

#### 2.4.19. *Pidonia (Pidonia) discoidalis* Pic キベリクロヒメハナカミキリ

(既知産地)

宮津市大笠山(一瀬・安川, 1992) / 大江山(一瀬・安川, 1984) / 美山町京大芦生演習林(水野, 1976 - 図示) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区杉峠~花脊峠(水野, 1991a)

(検視標本)

大江山, 2exs., 22.V.1983, leg. 安川謙二  
美山町京大芦生演習林, lex., 27.V.1977, leg. 岩田隆太郎  
左京区広河原, 3exs., 19.V.1970, leg. 今坂正一  
左京区大悲山, lex., 28.V.1972, leg. 越智輝雄  
左京区花脊峠, lex., 4.VI.1961, leg. 塚本圭一[水野弘造, 蔵]

#### 2.4.20. *Pidonia (Pidonia) grallatrix* (Bates) オオヒメハナカミキリ(オオナカグロヒメハナカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 大江山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 1.VII.1984, leg. 安川謙二  
美山町京大芦生演習林, lex., 2.VII.1978, leg. 水野弘造

北区芹生, lex., 9.VI.1963, leg.水野弘造  
左京区杉峠, lex., 31.V.1959, leg.岸井 尚  
左京区静原, 4exs., 24.V.1970, leg.今坂正一  
左京区百井岐~大原寂光院, lex., 6.VI.1977, leg.岩田隆太郎

2.4.21. Pidonia (Mumon) aegrota aegrota (Bates) チャイロヒメハナカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/大江山(安川, 1981b)/舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992)/美山町長老ヶ岳(水野, 1991a)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区佐々里峠(芦田, 1987)/左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b)/左京区八丁平([京都府立大学生物研究会], 1981b)/左京区大原尾越町(高桑・他, 1992)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/西京区嵐山([Kishii], 1965)/伏見区醍醐(高橋, 1985)/宇治市原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)/和束町鷲峰山(水野, 1991a)

(検視標本)

大江山, 2exs., 22.V.1983, leg.安川謙二  
美山町京大芦生演習林, lex., 27.V.1977, leg.岩田隆太郎  
左京区広河原, 3exs., 21.V.1972, leg.今坂正一  
左京区大悲山, 2exs., 20.V.1979, leg.水野弘造  
左京区花脊峠, lex., 1.VI.1969, leg.水野弘造  
北区棧敷ヶ岳, lex., 6.VI.1982, leg.緒方 健  
左京区百井岐~大原寂光院, lex., 6.VI.1977, leg.岩田隆太郎  
宇治市炭山, 7exs., 1.VI.1980, leg.水野弘造  
和束町鷲峰山, 5exs., 4.V.1983, leg.高橋 敏

(私信における記録)

和知町長老ヶ岳, 26.V.1982, leg.安川謙二(安川謙二氏より)

2.4.22. Pidonia (Omphalodera) puziloi (Solsky) フタオビノミハナカミキリ  
(フタオビチビハナカミキリ/ヨツボシチビハナカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/大江山(安川, 1981b)/舞鶴市榎山(安川, 1981b)/舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992)/舞鶴市間壁(安川, 1981b)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b)/左京区大原尾越町(高桑・他, 1992)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区大原(芦田, 1987)/左京区比叡山([京都府立大学生物研究会], 1981b)/西京区嵐山([Kishii], 1965)/伏見区醍醐山~山科区牛尾山(水野, 1991a)/西京区大原野(高橋, 1985)/和束町鷲峰山(水野, 1991a)

(検視標本)

夜久野町, lex., 28.V.1979, leg.沢田佳久  
大江山, 2exs., 22.V.1983, leg.安川謙二  
美山町京大芦生演習林, lex., 27.V.1977, leg.岩田隆太郎  
左京区広河原, 3exs., 28.V.1978, leg.岩田隆太郎  
左京区大悲山, 2exs., 28.V.1972, leg.水野弘造  
北区棧敷ヶ岳, lex., 6.VI.1982, leg.緒方 健  
左京区貴船, 2exs., 26.V.1957, leg.水野弘造  
北区雲ヶ畑, 3exs., 15.V.1965, leg.倉田道夫  
左京区大原, lex., 3.V.1971, leg.今坂正一  
左京区比叡山, 5exs., 13.V.1953, leg.岸井 尚  
伏見区醍醐山, lex., 4.V.1982, leg.田中正浩

西京区大原野, 10exs., 18.V.1980, leg.高橋 敏

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 4.V.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)

2.4.23. Pidonia (Cryptopidonia) miwai (Matsushita) ミワヒメハナカミキリ  
(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 大江山(安川, 1981b) / 宮津市大笠山(一瀬・安川, 1992) / 美山町長老ヶ岳(水野, 1991a) / 美山町京大芦生演習林(小島・林, 1969 - 図示 / 岩田, 1985) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区広河原(窪木, 1984 - 図示) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

大江山, 2exs., 22.V.1983, leg.安川謙二

美山町京大芦生演習林, 2exs., 11.VI.1977, leg.岩田隆太郎

左京区広河原, 3exs., 19.V.1973, leg.今坂正一

左京区大悲山, 2exs., 30.V.1953, leg.岸井 尚

左京区花脊峠, 10exs., 1.VI.1969, leg.水野弘造

左京区大見, 2exs., 20.V.1959, leg.岸井 尚

左京区杉峠, 20exs., 26.V.1982, leg.細川浩司

北区棧敷ヶ岳, 1ex., 9.VI.1982, leg.緒方 健

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 4.V.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)

和知町長老ヶ岳, 26.V.1982, leg.安川謙二(安川謙二氏より)

本種は東北～関東に分布するものが原型で、当地を含む妙高山塊以西のものは別亜種になる可能性もある(♂腹部が全体黒化, ♂上翅黒紋が発達し, ♂♀共に左右の中側紋間距離が狭くなる)。

----- Pidonia (Cryptopidonia) approximata Kuboki トサヒメハナカミキリ  
(既知産地)

左京区大見尾根(緒方, 1979 - 緒方(1981)が訂正し削除)

(検視標本)

なし

緒方(1979)による P. approximata Kuboki トサヒメハナカミキリの左京区大見尾根からの記録は、前種 ミワヒメハナカミキリ の暗化型♂の誤同定であったことが標本検視の結果判明し、緒方(1981)自身により訂正された。よって本種を本府のファウナから削除する。

2.4.24. Pidonia (Cryptopidonia) amentata amentata (Bates) セスジヒメハナガミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 大江山(安川, 1981b) / 舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市城屋(安川, 1981b) / 美山町長老ヶ岳(水野, 1991a) / 美山町京大芦生演習林(小島・林, 1969 - 図示) / 左京区広河原～佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区花脊(京浜昆虫同好会, 1959) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区貴船([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 西京区嵐山([Kishii], 1965)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, 1ex., 6.VI.1985, leg.平田信夫

大江山, 2exs., 22.V.1983, leg.安川謙二

美山町京大芦生演習林, 3exs., 23.V.1978, leg.岩田隆太郎

左京区久多, 6exs., 30.IV.1972, leg.水野弘造  
左京区広河原, 3exs., 18.VI.1974, leg.今坂正一  
左京区大悲山, 15exs., 7.V.1972, leg.水野弘造  
左京区花脊峠, 12exs., 1.VI.1969, leg.水野弘造  
左京区大見, 1ex., 20.V.1959, leg.岸井 尚  
北区棧敷ヶ岳, 5exs., 9.VI.1982, leg.緒方 健  
(私信における記録)  
和知町長老ヶ岳, 4.V.1982, leg.安川謙二(安川謙二氏より)

2.4.25. Pidonia (Cryptopidonia) dealbata Kuboki シラユキヒメハナカミキリ  
(ウスヨコモンヒメハナカミキリ)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(水野, 1976 - 図示, Pidonia sp.として/Kuboki,  
1981 - 副模式産地)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 3exs., 13.VI.1976, leg.水野弘造  
分布と個体数は制限される。

----- Pidonia (Cryptopidonia) insuturata Pic ヨコモンヒメハナカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(岡田・渡辺, 1974 - 誤同定とみなし削除)/左京区貴船  
附近([無名], 1951 - 誤同定とみなし削除)/京都[府](穂積, 1982 - 岩田  
(1985)が訂正し抹消)

(検視標本)

なし

これらの文献記録は、ニセヨコモンヒメハナカミキリやミワヒメハナカミキ  
リの誤同定に基づくものであろう。ヨコモンヒメハナカミキリは本府には恐ら  
く産しないものと考え、本府のファウナから削除する。

2.4.26. Pidonia (Cryptopidonia) simillima (Ohbayashi & Hayashi) ニセヨ  
コモンヒメハナカミキリ

(既知産地)

和知町長老ヶ岳(一瀬・安川, 1992)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京  
区佐々里峠(芦田, 1987)/左京区広河原(緒方, 1979)/左京区八丁平([京都府  
立大学生物研究会], 1981b)/左京区大悲山([京都府立大学生物研究会], 1981  
b)/左京区杉峠~花脊峠(水野, 1991a)

(検視標本)

和知町長老ヶ岳, 1ex., 26.V.1982, leg.安川謙二  
美山町京大芦生演習林, 2exs., 4.VI.1977, leg.水野弘造  
左京区広河原, 2exs., 19.V.1973, leg.今坂正一  
左京区大悲山, 1ex., 26.V.1985, leg.和田洋介

2.4.27. Caraphia lepturoides lepturoides (Matsushita) ケプトハナカミキリ  
(ケプトカミキリ)

(既知産地)

左京区比叡山(中根, 1961) / 左京区岩倉(常喜, 1980) / 左京区銀閣寺(榎原・田畑, 1989 - 図示) / 東山区(岩田, 1988 - 左京区南部に訂正)

(検視標本)

左京区比叡山, lex., 4.VI.1959, leg.岸井 尚

左京区岩倉, lex., 11.VIII.1977, leg.三枝誠行[常喜 豊, 蔵]

右京区嵯峨大覚寺, lex., 24.VII.1962, leg. Hayami, S.[岸井 尚, 蔵]

西京区嵐山, lex., 6.VI.1957, leg.松本清視[大阪市立自然史博, 蔵]

左京区南禅寺, 5exs., (クサギ材), 22.V.~2.VI.1973羽脱, leg.今坂正一

南方海洋性種であるが, 本府での産地は南部の内陸部である点が注目される。

2.4.28. Alosterna chalybeella (Bates) チビハナカミキリ

(既知産地)

舞鶴市周辺(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 15.VI.1975, leg.水野弘造

左京区広河原, lex., 19.V.1973, leg.今坂正一

左京区大悲山, 2exs., 28.V.1972, leg.水野弘造

2.4.29. Pseudallosterna misella (Bates) チャボハナカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大見尾根([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区鞍馬([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 29.VII.1977, leg.岩田隆太郎

左京区久多, lex., 9.VII.1972, leg.水野弘造

左京区広河原, 2exs., 21.VII.1974, leg.今坂正一

左京区大悲山, 4exs., 4.VII.1971, leg.水野弘造

2.4.30. Kanekoa azumensis (Matsushita & Tamanuki) ミヤマクロハナカミキリ

(既知産地)

舞鶴市多祢寺(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高橋, 1992) / 左京区大原大見町(京都市建設局, [1987]) / 左京区貴船(環境庁, 1980) / 西京区嵐山([Kishii], 1965)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 3.VII.1976, leg.水野弘造

左京区大悲山, 4exs., 7.V.1972, leg.水野弘造

京北町城山, 10exs., 20.IV.1986, leg.西山桂一

左京区百井, lex., 4.VI.1976, leg.常喜 豊

2.4.31. Anoploderomorpha excavata (Bates) ミヤマクロハナカミキリ

(既知産地)

舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 2.VII.1974, leg.岩田隆太郎  
左京区大悲山, 3exs., 4.VII.1965, leg.倉田道夫  
府下では多くない。

2.4.32. Pyrrhona laeticolor laeticolor Bates ヘリウスハナカミキリ  
(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大悲山(京都昆虫同好会, 1956) / 左京区大原大見町(京都市建設局, [1987]) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区杉峠(京浜昆虫同好会, 1971) / 京北町芦生(阿江, 1951) / 左京区貴船([無名], 1951 - 阿江(1951)の京北町芦生の記録の誤引用?)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 7exs., 26.V.1974, leg.水野弘造  
左京区大悲山, 3exs., 28.V.1972, leg.水野弘造  
左京区花脊峠, lex., 1.VI.1969, leg.水野弘造  
左京区杉峠, lex., 31.V.1979, leg.常喜豊

2.4.33. Corennys sericata Bates キヌツヤハナカミキリ(クビボソアカカミキリ)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(京都昆虫同好会, 1956 / 渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 3exs., 30.VI.~4.VII.1951, leg.岸井尚  
本府では, 分布は極めて制限される。

2.4.34. Judolia japonica (Tamanuki) ヤマトキモンハナカミキリ  
(既知産地)

綾部市弥仙山(一瀬・安川, 1984) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区杉峠(京浜昆虫同好会, 1971)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 15.VII.1973, leg.水野弘造  
左京区佐々里峠, lex., 20.VI.1985, leg.岩田隆太郎  
左京区久多, lex., 4.VII.1976, leg.水野弘造  
左京区大悲山, 2exs., 4.VII.1965, leg.倉田道夫  
左京区杉峠, lex., 3.VII.1978, leg.藤多治明

2.4.35. Pachytodes cometes (Bates) マルガタハナカミキリ  
(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区杉峠(京浜昆虫同好会, 1971) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区鞍馬([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 29.VII.1977, leg.岩田隆太郎  
左京区花脊峠, lex., 20.VII.1956, leg.岸井尚  
左京区杉峠, 2exs., 27.VII.1970, leg.今坂正一

2.4.36. Brachyleptura pyrrha (Bates) ヒメアカハナカミキリ  
(既知産地)

大江山(一瀬・安川, 1984) / 舞鶴市槇山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1988)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 28.VII.1977, leg.岩田隆太郎

左京区佐々里峠, 2exs., 28.VI.1984, leg.常喜 豊

#### 2.4.37. Anastrangalia scotodes (Bates) ツヤケシハナカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 峰山町(安川, 1981b) / 舞鶴市多祢寺(安川, 1981b) / 舞鶴市槇山(安川, 1981b) / 舞鶴市東愛宕山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 北区杉坂(小島, 1973) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 伏見区醍醐(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

丹後町碓高原, lex., 6.VI.1985, leg.平田信夫

左京区久多, lex., 4.VII.1976, leg.水野弘造

左京区大悲山, lex., 12.VI.1966, leg.水野弘造

左京区花脊峠, lex., 1.VI.1969, leg.水野弘造

左京区百井岐~大原寂光院, 3exs., 6.VI.1977, leg.岩田隆太郎

左京区比叡山, 2exs., 12.VI.1985, leg.荒谷邦雄

北区上賀茂京大試験地, 7exs., 26.V.1976, leg.岩田隆太郎

左京区松ヶ崎, lex., 11.V.1973, leg.今坂正一

亀岡市篠町山本, lex., 28~30.V.1991(誘引器), leg.松田一仁[岩田隆太郎, 蔵]

伏見区醍醐山, lex., 10.VI.1978, leg.高橋 敏

西京区ポンポン山, lex., 4.VII.1976, leg.山本英治[水野弘造, 蔵]

宇治市, lex., 20.V.1977, leg.山本英治[水野弘造, 蔵]

井手町, lex., 29.V.1983, leg.高橋 敏

(私信における記録)

北区棧敷ヶ岳, leg.緒方 健(緒方 健氏より)

#### 2.4.38. Corymbia succedanea (Lewis) アカハナカミキリ

(既知産地)

舞鶴市多祢寺(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 美山町京都府大大野演習林(友国, 1966) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大悲山(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1980) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1980) / 右京区御室(大久保, 1964) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 亀岡市西山(安川, 1981b) / 伏見区醍醐(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治市(高橋, 1991)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 14.VIII.1970, leg.渡辺弘之

京北町弓削, lex., 15.VII.1952, leg.本吉総男[水野弘造, 蔵]

左京区杉峠, lex., 6.VIII.1972, leg.水野弘造

左京区鞍馬山, lex., 6.VIII.1966, leg.富永 修

左京区比叡山, lex., 27.VII.1956, leg.岸井 尚

西京区嵐山, lex., 9.VIII.1956, leg.岸井 尚

伏見区稻荷山, lex., 28.VII.1981, leg.正木 清

伏見区醍醐山, 10exs., 22.VII.1974, leg.高橋 敏

和束町鷲峰山, 8exs., 26.VII.1970, leg.富永 修

2.4.39. Stictoleptura variicornis (Dalman) ブチヒゲハナカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 - 図示)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 12.VII.1968, leg.渡辺弘之  
芦生演習林が現在のところでは分布の西限と考えられる。

2.4.40. Stictoleptura igai (Tamanuki) イガブチヒゲハナカミキリ

(既知産地)

なし

(検視標本)

右京区嵯峨大覚寺, lex., 17.VII.1962, leg.速水, S.[岸井 尚, 蔵]  
ただ1例を知るのみで, 京都府初記録。これは恐らく偶産ではなかろうが,  
現在も棲息している可能性は少ない。

2.4.41. Konoa granulata (Bates) オオハナカミキリ

(既知産地)

舞鶴市多祢寺(安川, 1981a - 図示)

(検視標本)

左京区北白川京大植物園, lex., 28.V.1958, leg.水野弘造  
府下では分布は限定されようが, 産地は必ずしも標高のある山地ではなく,  
時季が早い点, 本種の近畿地方全般における特性として注目される。左京区北  
白川の個体群は絶滅が危惧される。

2.4.42. Paranaspia anaspoides (Bates) ベニバハナカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 舞鶴市白鳥山(一瀬・安川, 1984) / 美山町京大芦生演習  
林(渡辺, 1976) / 大山崎町天王山(西山, 1985)

(検視標本)

冠島, lex., 25.VI.1933, leg.丹 信実[岸井 尚, 蔵]  
左京区佐々里峠, lex., 7.VII.1984, leg.北山 健司  
左京区鞍馬山, lex., 10.VIII.1962, leg.伊勢戸, M.[岸井 尚, 蔵]  
左京区一乗寺, lex., 17.VI.1960, leg., 大橋, T.[岸井 尚, 蔵]  
長岡京市粟生光明寺, lex., 15.VI.1952, leg.垂井由継[岸井 尚, 蔵]  
大山崎町天王山, lex., 8.VII.1984, leg.西山桂一

2.4.43. Leptura dimorpha Bates ムネアカクロハナカミキリ

(既知産地)(「クロハナカミキリ」としてのものも特記せず)

舞鶴市明德牧場(安川, 1981b) / 舞鶴市榎山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山(安  
川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田,  
1987) / 左京区大原尾越町(高橋, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区  
大原百井町([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区岩倉([京都府立大学生  
物研究会], 1979) / 左京区大文字山([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 西京  
区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 「洛西桂川地区」(經田,  
1937b) / 西京区大原野(高橋, 1985) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 井手町(高橋,  
1985)

(検視標本)

左京区大悲山, lex., 12.VI.1966, leg.水野弘造  
左京区杉峠, lex., 26.V.1982, leg.細川浩司

左京区比叡山, lex., 12.VI.1985, leg. 荒谷邦雄  
左京区岩倉, 4exs., 17.V.1970, leg. 今坂正一  
左京区北白川, lex., 15.V.1957, leg. 久野英二〔水野弘造, 蔵〕  
山科区牛尾山, lex., 18.V.1957, leg. 水野弘造  
宇治市宇治, lex., 18.V.1969, leg. 水野弘造

この他, 左京区修学院, 西京区嵐山, 西京区松尾, 西京区大原野, 井手町などの標本を確認した。

2.4.44. Leptura modicenotata Pic ツマグロハナカミキリ

(既知産地) (「ヤツボシハナカミキリ」としてのものも特記せず)

舞鶴市多祢寺(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区杉峠(京浜昆虫同好会, 1971) / 草間・高桑, 1984 - 図示) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 深泥池~下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 右京区御室(大久保, 1964) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 西京区大原野(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 宇治市宇治(高橋, 1985) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 11.VI.1972, leg. 水野弘造  
左京区佐々里峠, lex., 20.VI.1985, leg. 岩田隆太郎  
左京区久多, 3exs., 2.VII.1972, leg. 水野弘造  
左京区花脊井ノ口橋, lex., 27.VI.1987, leg. 岩田隆太郎  
左京区八瀬, lex., 20.VI.1984, leg. 岩田隆太郎  
左京区岩倉, lex., 3.VI.1978, leg. 北山 昭  
北区上賀茂京大試験地, lex., 19.V.1977, leg. 岩田隆太郎  
左京区北白川, lex., 3.VI.1957, leg. 久野英二〔水野弘造, 蔵〕  
左京区吉田山, lex., 13.V.1985, leg. 荒谷邦雄  
西京区老ノ坂, lex., 24.VI.1965, leg. 倉田道夫  
伏見区桃山, lex., 31.V.1986, leg. 岩田隆太郎  
宇治市炭山, lex., 21.VI.1980, leg. 水野弘造  
和束町鷲峰山, lex., 4.VI.1980, leg. 倉田道夫

本種標記学名および近似種 L. mimica Bates ヤツボシハナカミキリとの区別は岩田・榎原(1990)に依った。京都府には岩田・榎原(1990)の定義に合致するヤツボシハナカミキリは分布しないようである。

2.4.45. Leptura ochraceofasciata ochraceofasciata (Motschulsky) ヨツスジハナカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市空山(安川, 1981b) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 岩田・他, 1992) / 美山町京都府大野演習林(友国, 1966) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 亀岡市東本梅町赤熊(安川, 1981b) / 山科区(竹内, 1930) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 伏見区醍醐(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 10.VII.1983, leg. 八木正道  
美山町京大芦生演習林, 3exs., 6~7.IX.1976, leg. 岩田隆太郎

左京区久多, lex., 23.VII.1972, leg.水野弘造  
左京区大悲山, lex., 4.VII.1971, leg.水野弘造  
左京区花脊別所, 2exs., 18.VII.1970, leg.岩田隆太郎  
左京区岩倉, 3exs., 21.VI.1970, leg.今坂正一  
北区鷹ヶ峰, 2exs., 3.VII.1965, leg.倉田道夫  
西京区老ノ坂, lex., 2.VII.1965, leg.倉田道夫  
伏見区醍醐山, lex., 19.VI.1974, leg.高橋 敏  
西京区ポンポン山, lex., 4.VII.1976, leg.山本英治[水野弘造, 蔵]  
宇治市五ヶ庄, lex., 9.VI.1956, leg.水野弘造

----- Leptura kusamai Ohbayashi et Nakane ヒメヨツスジハナカミキリ  
(既知産地)

舞鶴市空山(安川, 1981b - 誤同定によるとして[無名](1984)が抹消)  
(検視標本)

なし

舞鶴市空山からの記録(安川, 1981b)は, そのもととなった標本が前種ヨツスジハナカミキリの小型個体と判明し, 抹消された([無名], 1984)。よって本種を本府のファウナから削除する。

2.4.46. Leptura latipennis (Matsushita) ハネビロハナカミキリ  
(既知産地)

舞鶴市榎山(一瀬・安川, 1984) / 舞鶴市空山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区杉峠(京浜昆虫同好会, 1971)

(検視標本)

丹後町碓高原, lex., 6.VI.1985, leg.平田信夫  
左京区久多, 3exs., 2.VII.1972, leg.水野弘造  
左京区佐々里峠, 2exs., 28.VI.1984, leg.常喜 豊  
左京区杉峠, 3exs., 2.VII.1978, leg.北山 昭

2.4.47. Pedostrangalia femoralis (Motschulsky) カタキハナカミキリ  
(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 3.VI.1973, leg.水野弘造  
府下では極めて稀である。

2.4.48. Nakanea vicaria (Bates) フタスジハナカミキリ  
(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区杉峠(京浜昆虫同好会, 1971) / "Kyoto"(Matsushita, 1933 - Strangalia adumbrata として)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 16.VII.1978, leg.水野弘造  
左京区久多, 3exs., 4.VII.1976, leg.水野弘造

Matsushita(1933)による"Strangalia adumbrata Bates"の"Kyoto"からの記録は, 本種フタスジハナカミキリの普通型に, 本種別型(いわゆる「ハススジハナカミキリ」)のかつての学名を誤用したもの, あるいはツマグロハナカミキリの黒化型の誤認と推察される。

2.4.49. Macroleptura regalis (Bates) オオヨツスジハナカミキリ (オオヨスジハナカミキリ)

(既知産地)

宮津市 (Matsushita, 1933) / 舞鶴市多祢寺 (一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市青葉山 (安川, 1981b) / 舞鶴市中山 (安川, 1981b) / 舞鶴市余部下 (一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林 (渡辺, 1976) / 美山町京都府大大野演習林 (友国, 1966) / 左京区大悲山 (芦田, 1987) / 左京区大原尾越町 (高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根 (緒方, 1979) / 左京区貴船 ([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 北区氷室 (京都昆虫同好会, 1956) / 左京区岩倉 ([京都府立大学生物研究会], 1980) / 亀岡市東本梅町赤熊 (安川, 1981b) / 右京区御室 (大久保, 1964) / 西京区嵐山 ([Kishii], 1965) / 大山崎町天王山 (西田, 1981) / 伏見区醍醐 (高橋, 1985) / 宇治田原町 ([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

左京区久多, 3exs., 13.VIII.1972, leg.水野弘造  
左京区大悲山, 5exs., 2.VIII.1984, leg.細川浩司  
左京区貴船, 1ex., 6.VIII.1966, leg.富永修  
左京区静原, 1ex., 8.VIII.1976, leg.山本英治 [水野弘造, 蔵]  
左京区大文字山, 1ex., 6.VIII.1973, leg.木下総一郎 [北山昭, 蔵]  
伏見区醍醐山, 2exs., 22.VII.1974, leg.高橋 敏  
和束町鷲峰山, 3exs., 26.VII.1970, leg.富永修

このほかに左京区大原, 左京区鞍馬山, 左京区比叡山, 北区上賀茂深泥池, 保津峡, 東山区などの標本を検視した。

2.4.50. Macroleptura thoracica (Creutzer) オオクロハナカミキリ (セアカハナカミキリ / クロオオハナカミキリ)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林 (渡辺, 1976) / 「京都」(竹内, 1930 - 別種ムネアカクロハナカミキリを指すものにて削除)

(検視標本)

なし

本種はブナ帯に分布し, ブナの立枯木で採集されることが多く, 訪花は極めて稀である。兵庫県, 鳥取県など西日本北部でも点々と採集されているので, 芦生における記録 (渡辺, 1976) は十分可能性のあることではあるが, 「ノリウツギ花上」で採集という点が気がかりであり, 前種の誤認である可能性も残る。

竹内(1930)の "Strangalia thoracica" (「京都」他産) は, 関(1935a)によるとムネアカクロハナカミキリを指すものである。かくして, 本種の本府における確実な記録は現在までのところなく, 今後の追加知見が待たれる。

2.4.51. Eustrangalis distenioides Bates カエデノヘリグロハナカミキリ  
(クロスジハナカミキリ)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 - 図示)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 18.V.1974, leg.水野弘造

左京区久多, lex., 30.IV.1972, leg.水野弘造

左京区広河原, 2exs., 24.V.1972, leg.今坂正一

左京区大見, lex., 18.V.1958, leg.堀尾貞太郎

分布, 個体数ともに限定される。

2.4.52. Japanostrangalia dentatipennis (Pic) ヒゲジロハナカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 3exs., 28~29.VII.1977, leg.岩田隆太郎

左京区大見尾根, lex., 15.VII.1980, leg.西田信夫

本府では個体数は少なく, 分布は限定される。

2.4.53. Strangalomorpha tenuis aenescens Bates アオバホソハナカミキリ  
(ホンドアオバホソハナカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区八丁平([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大原尾越町(高橋, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区杉峠(京浜昆虫同好会, 1971)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 3exs., 27.V.1977, leg.岩田隆太郎

左京区佐々里峠, lex., 17.V.1964, leg.水野弘造

左京区広河原, 6exs., 21.V.1972, leg.今坂正一

左京区八丁平, lex., 22.VI.1980, leg.富永修

左京区大悲山, 2exs., 28.V.1972, leg.水野弘造

左京区杉峠, 2exs., 30.V.1971, leg.水野弘造

北区棧敷ヶ岳, lex., 9.VI.1982, leg.緒方健

2.4.54. Strangalia koyaensis Matsushita コウヤホソハナカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大悲山(芦田, 1987) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区花脊峠(芦田, 1987) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1980) / 西京区嵐山([Kishii], 1965)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 4.VIII.1978, leg.大島正也[岩田隆太郎, 蔵]

左京区静原, lex., 8.VIII.1976, leg.山本英治[水野弘造, 蔵]

右京区嵯峨清滝, lex., 24.VII.1960, leg.近藤, S.[岸井尚, 蔵]

左京区大文字山, lex., 20.VII.1982, leg.正木清

西京区嵐山, lex., 20.VII.1959, leg.川端[岸井尚, 蔵]

2.4.55. Mimostrangalia dulcis (Bates) ジャコウホソハナカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区花脊峠~杉峠(京都昆虫同好会, 1956) / 京北町芹生(阿江, 1951)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 15.VI.1969, leg. 小島圭三[大阪市立自然史博, 蔵]

美山町中村, lex., 17.V.1964, leg. 水野弘造

左京区杉峠, lex., 2.VII.1961, leg. 近藤, S.[岸井 尚, 蔵]

左京区花脊峠, lex., 2.VI.1949, leg. 野淵 輝[岸井 尚, 蔵]

2.4.56. Parastrangalis lesnei (Pic) ニョウホウホソハナカミキリ

(既知産地)

宮津市寺屋敷(一瀬・安川, 1992) / 大江山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 15.VII.1973, leg. 水野弘造

左京区大見尾根, lex., 16.VII.1977, leg. 谷 寿一

左京区岩倉, 2exs., 24.VI.1970, leg. 今坂正一

2.4.57. Parastrangalis shikokensis (Matsushita) タテジマハナカミキリ (タテジマホソハナカミキリ)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 20.VII.1962, leg. 茂木幹義[水野弘造, 蔵]

左京区久多, lex., 4.VII.1976, leg. 水野弘造

左京区能見峠, lex., 5.VII.1975, leg. 水野弘造

左京区花脊峠, lex., 10.VII.1955, leg. 松本清視[大阪市立自然史博, 蔵]

2.4.58. Parastrangalis nymphula (Bates) ニンフハナカミキリ (ニンフホソハナカミキリ)

(既知産地)

大江山(安川, 1981b) / 舞鶴市空山(安川, 1981b) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区鞍馬([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 北区杉坂(小島, 1973) / 亀岡市畑野町土ヶ畑(安川, 1981b) / 和東町鷲峰山(高橋, 1985)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 8.VI.1985, leg. 平田信夫

美山町京大芦生演習林, 2exs., 29.VII.1977, leg. 岩田隆太郎

左京区花脊峠, lex., 1.VI.1969, leg. 水野弘造

北区棧敷ヶ岳, lex., 6.VI.1982, leg. 緒方 健

左京区静原, lex., 31.V.1971, leg. 今坂正一

左京区百井岐~大原寂光院, lex., 6.VI.1977, leg. 岩田隆太郎

和東町鷲峰山, lex., 22.VI.1980, leg. 倉田道夫

(私信における記録)

和知町長老ヶ岳, leg. 安川謙二(安川謙二氏より)

2.4.59. Idiostrangalia contracta (Bates) ミヤマホソハナカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 和知町長老ヶ岳(一瀬・安川, 1984) / 美山町京都府大大野演習林(友国, 1966) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大悲山(京浜昆虫同好会, 1959) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区鞍馬([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 10.VII.1983, leg.八木正道  
美山町京大芦生演習林, 9exs., 29.VII.1977, leg.岩田隆太郎  
左京区大悲山, 4exs., 4.VII.1971, leg.水野弘造  
左京区大見尾根, lex., 29.VII.1981, leg.西田信夫  
西京区老ノ坂, lex., 24.VI.1965, leg.倉田道夫  
和東町鷲峰山, 3exs., 25.VI.1961, leg.岸井 尚

2.4.60. Idiostrangalia hakonensis (Matsushita) ハコネホソハナカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 12.VII.1962, leg.渡辺弘之  
左京区大見尾根, lex., 20.VI.1979, leg.北山 昭

(私信における記録)

左京区広河原, 29.VI.1975, leg.島本竜一(島本竜一氏より)  
分布はやや限定される。

2.4.61. Leptostrangalia hosohana (Ohbayashi) ホソハナカミキリ

(既知産地)

宮津市大笠山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区八丁平([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 15.VII.1973, leg.水野弘造  
左京区大悲山, lex., 28.V.1972, leg.水野弘造  
北区芦生, 5exs., 7.VI.1950, leg.岸井 尚  
左京区杉峠, lex., 26.V.1982, leg.細川浩司

2.5. カミキリムシ科, Necydalinae ホソコバネカミキリ亜科

2.5.1. Necydalis (Necydalisca) solida Bates オオホソコバネカミキリ(ニッコウホソコバネカミキリ / ガロアホソコバネカミキリ)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林地蔵峠(芦田, 1988) / 左京区佐々里峠(細川, 1984 - 図示)

(検視標本)

左京区佐々里峠, lex., 15.VI.1984, leg.細川浩司  
" , lex., 28.VI.1984, leg.常喜 豊

本府では目下, 美山町京大芦生演習林とそれに隣接する左京区佐々里峠のみが産地として知られる。

2.5.2. Necydalis (Necydalisca) odai Hayashi ヒゲシロホソコバネカミキリ

(図5)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(水野, 1978/芦田, 1988)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 17.VII.1976, leg.高橋史樹

〃 , lex., 16.VII.1978(ミズナラ生木に産卵中), leg.水野  
弘造(図5)

本府では目下, 芦生演習林のみが産地として知られる。



図5. ヒゲシロホソコバネカミキリ  
(2.5.2.)(♀)(三井氏撮影)

2.6. カミキリムシ科, Cerambycinae カミキリ亜科

2.6.1. Massicus raddei (Blessig) ミヤマカミキリ

(既知産地)

舞鶴市五老岳(安川, 1981b) / 舞鶴市菅坂(安川, 1981b) / 左京区赤山登山道(新保, 1938) / 左京区八瀬(芦田, 1988) / 左京区貴船(東, 1965) / 左京区岩倉(芦田, 1988) / 深泥池~下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 亀岡市「並川」(安川, 1981b - 亀岡市大井町並河と推察) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 山科区(竹内, 1930) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 井手町(高橋, 1991)

(検視標本)

左京区花脊, 1ex., 12.VIII.1965, leg. Naka, Y. [岸井 尚, 蔵]

左京区八瀬, 3exs., VII.1960, leg. 土居祥兌 [水野弘造, 蔵]

左京区一乗寺, 2exs., VIII.1985, leg. 荒谷邦雄

北区大將軍, 1ex., 20.VII.1965, leg. 倉田道夫

宇治市宇治, 1ex., 20.VII.1966, leg. 水野弘造

宇治市五ヶ庄京大, 1ex., 14.VII.1981, leg. 岩田隆太郎

この他に左京区下鴨, 西京区嵐山, 伏見区稲荷山の標本を確認した。

2.6.2. Aeolesthes (Pseudaeolesthes) chrysothrix chrysothrix (Bates) キマダラミヤマカミキリ(キマダラカミキリ / キマダラヤマカミキリ)

(既知産地)

網野町掛津(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 深泥池~下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 右京区化野念仏寺~二尊院(京都昆虫同好会, 1956) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 「京都」(Matsushita, 1933) / 伏見区稲荷山(芦田, 1987) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 1ex., 24.VI.1973, leg. 倉田道夫

左京区一乗寺, 1ex., VII.1985, leg. 荒谷邦雄

左京区北白川, 1ex., 9.VI.1956, leg. 久野英二 [水野弘造, 蔵]

東山区東山, 2exs., 9.VI.1971, leg. 今坂正一

北区大將軍, 1ex., 29.VI.1965, leg. 倉田道夫

伏見区稲荷山, 2exs., 21.VI.1984, leg. 岩田隆太郎

宇治市宇治, 1ex., 12.VI.1972, leg. 水野弘造

宇治田原町, 1ex., 20.VII.1962, leg. 下谷, S. [岸井 尚, 蔵]

井手町, 1ex., V.1982, leg. 高橋 敏

2.6.3. Margites (Margites) fulvidus (Pascoe) キイロミヤマカミキリ(ヒメミヤマカミキリ)

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956)

(検視標本)

冠島, 1ex., 15~19.VI.1978, leg. 堀 道雄

京都府本土からは未記録である。

2.6.4. Xystrocera globosa (Olivier) アオスジカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 舞鶴市中山(安川, 1982) / 舞鶴市五老岳(安川, 1982) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 左京区赤山登山道(新保, 1938) / 西京区嵐山

美山町京大芦生演習林(水野, 1978/芦田, 1988)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 17.VII.1976, leg.高橋史樹

〃 , lex., 16.VII.1978(ミズナラ生木に産卵中), leg.水野

弘造(図5)

本府では目下, 芦生演習林のみが産地として知られる。



図5. ヒゲシロホソコバネカミキリ  
(2.5.2.)(♀)(三井氏撮影)

2.6. カミキリムシ科, Cerambycinae カミキリ亜科

2.6.1. Massicus raddei (Blessig) ミヤマカミキリ

(既知産地)

舞鶴市五老岳(安川, 1981b) / 舞鶴市菅坂(安川, 1981b) / 左京区赤山登山道(新保, 1938) / 左京区八瀬(芦田, 1988) / 左京区貴船(東, 1965) / 左京区岩倉(芦田, 1988) / 深泥池～下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 亀岡市「並川」(安川, 1981b - 亀岡市大井町並河と推察) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 山科区(竹内, 1930) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 井手町(高橋, 1991)

(検視標本)

左京区花脊, lex., 12.VIII.1965, leg. Naka, Y. [岸井 尚, 蔵]

左京区八瀬, 3exs., VII.1960, leg. 土居祥兌 [水野弘造, 蔵]

左京区一乗寺, 2exs., VIII.1985, leg. 荒谷邦雄

北区大將軍, lex., 20.VII.1965, leg. 倉田道夫

宇治市宇治, lex., 20.VII.1966, leg. 水野弘造

宇治市五ヶ庄京大, lex., 14.VII.1981, leg. 岩田隆太郎

この他に左京区下鴨, 西京区嵐山, 伏見区稲荷山の標本を確認した。

2.6.2. Aeolesthes (Pseudaesthes) chrysothrix chrysothrix (Bates) キマダラミヤマカミキリ (キマダラカミキリ / キマダラヤマカミキリ)

(既知産地)

網野町掛津(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 深泥池～下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 右京区化野念仏寺～二尊院(京都昆虫同好会, 1956) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 「京都」(Matsushita, 1933) / 伏見区稲荷山(芦田, 1987) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 24.VI.1973, leg. 倉田道夫

左京区一乗寺, lex., VII.1985, leg. 荒谷邦雄

左京区北白川, lex., 9.VI.1956, leg. 久野英二 [水野弘造, 蔵]

東山区東山, 2exs., 9.VI.1971, leg. 今坂正一

北区大將軍, lex., 29.VI.1965, leg. 倉田道夫

伏見区稲荷山, 2exs., 21.VI.1984, leg. 岩田隆太郎

宇治市宇治, lex., 12.VI.1972, leg. 水野弘造

宇治田原町, lex., 20.VII.1962, leg. 下谷, S. [岸井 尚, 蔵]

井手町, lex., V.1982, leg. 高橋 敏

2.6.3. Margites (Margites) fulvidus (Pascoe) キイロミヤマカミキリ (ヒメミヤマカミキリ)

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956)

(検視標本)

冠島, lex., 15～19.VI.1978, leg. 堀 道雄

京都府本土からは未記録である。

2.6.4. Xystrocera globosa (Olivier) アオスジカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 舞鶴市中山(安川, 1982) / 舞鶴市五老岳(安川, 1982) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 左京区赤山登山道(新保, 1938) / 西京区嵐山

([Kishii], 1965) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

冠島, 2exs., 16.VI.1979, leg.須川 恒[西田信夫, 蔵]  
舞鶴市, lex., 29.VII.1970, leg.沢井 稔  
福知山市, lex., 21.VIII.1963, leg.大槻, Y.[岸井 尚, 蔵]  
美山町京大芦生演習林, lex., 22.VII.1977, leg.高橋 敏  
左京区比叡山, lex., 27.VIII.1962, leg.武村, A.[岸井 尚, 蔵]  
左京区鞍馬山, lex., 25.VII.1962, leg.笈, M.[岸井 尚, 蔵]  
北区中川, lex., 27.VIII.1966, leg.吉田修介[岸井 尚, 蔵]  
宇治市宇治, lex., 1.VIII.1967, leg.水野弘造  
井手町, lex., 12.VII.1981, leg.高橋 敏  
山城町, lex., 27.VI.1963, leg.T. T.[岸井 尚, 蔵]

2.6.5. Leptoxenus ibidiiformis Bates ベーツヤサカミキリ

(既知産地)

舞鶴市多祢寺(安川, 1981a) / 舞鶴市榎山(安川, 1981a - 図示) / 「京都」(小林, 1932 - 誤記により削除)

(検視標本)

冠島, lex., 15~19.VI.1978, leg.堀 道雄

冠島よりは初記録である。

小林(1932)は本学名(一部誤記)で「ヒゲブトベニカミキリ」を「京都」から報告しているが、これは松村(1931)の図鑑が本種学名を現在のクスベニカミキリに誤って適用したのが原因と考えられ、クスベニカミキリの記録とみなすべきものである。

2.6.6. Hesperophanes (Trichoferus) campestris (Faldermann) マルクビケマダラカミキリ

(既知産地)

深泥池~下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 右京区御室仁和寺(環境庁, 1980) / 右京区嵯峨大覚寺(環境庁, 1980) / 東山区東山山麓(環境庁, 1980) / 西京区桂(高橋, 1985) / 宇治市五ヶ庄(Iwata & Yamada, 1990) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 城陽市([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

左京区下鴨, lex., 23.VII.1970, leg.今坂正一

左京区北白川京大, 17exs., 11.VII.~3.VIII.1990(各種乾燥材より羽脱),  
leg.古野東洲[岩田隆太郎, 蔵]

左京区吉田, lex., 30.VI.1976, leg.岩田隆太郎

右京区竜安寺, lex., 22.VII.1965, leg.倉田道夫

山科区竹鼻, lex., 28.VII.1984, leg.常喜 豊

西京区桂, lex., 8.VI.1977, leg.高橋 敏

伏見区稲荷山, lex., 7.VII.1981, leg.正木 清

宇治市五ヶ庄京大, 多数, 24.V.~5.VII.1984(各種乾燥木材より羽脱), leg.岩田隆太郎

城陽市, lex., VII.1977, leg.沢田佳久

井手町, lex., 7.VII.1981, leg.高橋 敏

本州では家屋内で発生する頻度が最も高いカミキリムシであり、乾燥に強く、樹種を選ばないが、樹皮がないと発生できない(Iwata & Yamada, 1990)。

----- Stromatium longicorne (Newman) イエカミキリ

オウシュウイエコミキリ Hylotrupes bajulus (Linnaeus)の項参照。

2.6.7. Allotraeus (Allotraeus) sphaerioninus Bates トビイロカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956)／弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)／舞鶴市空山(安川, 1981b)／舞鶴市多祢寺(安川, 1981b)／舞鶴市槇山(安川, 1981b)／舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992)／大江山(Matsushita, 1933)／美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)／左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

{福知山市・加悦町}与謝峠, 5exs., 5.VI.1985, leg.平田信夫  
左京区大悲山, lex., 5.VI.1966, leg.倉田道夫  
左京区花脊, lex., 20.VII.1956, leg.岸井 尚  
左京区大見尾根, lex., 24.VI.1979, leg.西田信夫  
左京区比叡山, lex., 4.VI.1959, leg.岸井 尚  
長岡京市粟生光明寺, lex., 19.VIII.1962, leg.宮川, S.[岸井 尚,蔵]  
(私信における記録)  
宮津市岩戸, 2.VI.1985, leg.安川謙二(安川謙二氏より)

2.6.8. Stenygrinum quadrinotatum Bates ヨツボシカミキリ

(既知産地)

宮津市中の茶屋(一瀬・安川, 1992)／舞鶴市泉源寺(安川, 1981b)／夜久野町今里(安川, 1981b)／美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)／美山町京都府大大野演習林(友国, 1966)／深泥池～下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b)／西京区嵐山([Kishii], 1965)／淀川三川合流地点(伊藤・他, 1974)／井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 4.VII.1975, leg.高橋 敏  
左京区広河原, lex., VII.1948, leg.小山 貢[岸井 尚,蔵]  
京北町雲取山, lex., 17.VII.1970, leg.岩田隆太郎  
左京区比叡山, lex., 11.VI.1950, leg. Kawakatsu, M.[岸井 尚,蔵]  
左京区岩倉, lex., 2.VII.1971, leg.今坂正一  
北区大將軍, 2exs., 27.VI.1965, leg.倉田道夫  
西京区老ノ坂, 3exs., 24.VI.1965, leg.倉田道夫  
宇治市宇治, lex., 10.VI.1969, leg.水野弘造  
淀川三川合流地点, lex., 10.VI.1973, leg.後藤光男[大阪市立自然史博,蔵]  
井手町, 8exs., 2.VI.1962, leg.山本博康[岸井 尚,蔵]  
近年なぜか急速に個体数を減じた種で, 遠い将来絶滅が危惧される。

2.6.9. Stenodryas clavigera clavigera Bates アメイロカミキリ

(既知産地)

舞鶴市空山(一瀬・安川, 1992)／舞鶴市菅坂(安川, 1981b)／左京区大見尾根(緒方, 1980)／大山崎町天王山(西田, 1980)／井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

左京区大見尾根, lex., 12.VIII.1980, leg.西田信夫  
左京区八瀬, 2exs., 14.VI.1984, leg.正木 清  
左京区修学院, lex., VII.1957, leg.庄司武夫[岸井 尚,蔵]  
東山区東山, lex., 13.VI.1961, leg.近藤, S.[岸井 尚,蔵]  
伏見区稲荷山, 2exs., 11.VI.1986, leg.正木 清  
大山崎町天王山, lex., 13.VI.1986, leg.岩田隆太郎  
井手町, lex., 7.VI.1981, leg.高橋 敏

(私信における記録)

南山城村, 20.VI.1982, leg. 沢田佳久(沢田佳久氏より)

2.6.10. Ceresium simile flavopubescens Kusama & Takakuwa ニホンチャイロヒメカミキリ(チャイロヒメカミキリ)

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956 - C. hachijoense ハチジョウヒメカミキリとして/大石, 1990)

(検視標本)

冠島, lex., 14.VI.1979(タブノキ枯枝), 24.VI.1979羽脱, leg. 常喜 豊

" , 4exs., 30.VII.~1.VIII.1989, leg. 大石久志

京都府本土からは未記録である。

丹・塚本(1956)の冠島からの記録は, C. hachijoense ハチジョウヒメカミキリとしてのものであるが, 林(1957)はこれを標記のものとした。

2.6.11. Ceresium holophaeum Bates ヨコヤマヒメカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956/笹川・吉安(・他), 1983)/大山崎町天王山(西田, 1981)

(検視標本)

冠島, lex., 14.VI.1979(タブノキ枯枝), 24.VI.1979羽脱, leg. 常喜 豊

大山崎町天王山, lex., 14.VII.1981, leg. 西田信夫

京都府本土では稀である。

2.6.12. Ceresium sinicum White テツイロヒメカミキリ(サカイヒメカミキリ)

(既知産地)

舞鶴市養老山([無名], 1993b)

(検視標本)

舞鶴市養老山, lex., 1.VIII.1992, leg. 一瀬政人

(私信における記録)

南山城地方木津川畔, VIII.1982, leg. 河合隆平(河合隆平氏より)

本種は, 本州では人為導入種で, 分布域拡張中と見られる。

2.6.13. Ceresium fuscum fuscum Matsumura & Matsushita リュウキュウヒメカミキリ

(既知産地)

冠島(穂積, 1982/笹川・吉安(・他), 1983)

(検視標本)

冠島, 10exs., 14.VI.1979(タブノキ枯枝), 下旬.VI.1979羽脱, leg. 常喜 豊

京都府本土からは未記録である。

岩田(1988)は冠島に Ceresium 属 3 種が産するとしたが, その内 1 種は本種を意味するものである。

2.6.14. Ceresium longicorne Pic ヒゲナガヒメカミキリ

(既知産地)

北区上賀茂(岩田, 1988)/大山崎町天王山(西田, 1981)/城陽市([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

久美浜町, lex., 15.VIII.1980, leg. 沢田誠二[高橋 敏, 蔵]

城陽市, lex., 3.VII.1978, leg. 沢田佳久

分布は限定される。Hori(1982)が北区上賀茂におけるハンミョウの幼虫の被

食者として挙げた "Ceresium sp." は、本種のことである(堀道雄博士, 私信)。

2.6.15. Comusia testacea (Gressitt) オガサワラチャイロカミキリ

(既知産地)

冠島(大石, 1990/大石, 1991 - 図示)

(検視標本)

冠島, lex., 31.VII.1989, leg.大石久志

" , lex., 1.VIII.1989, leg.大石久志

典型的な海流性分布を示す種で、福井県三国町雄島における分布が知られ、発見前から冠島における分布も、あるいはとの期待が持たれていた。京都府本土からは未記録である。

2.6.16. Stenhomalus cleroides Bates カッコウメダカカミキリ(ニセアリモドキカミキリ)

(既知産地)

舞鶴市榎山(一瀬・安川, 1984)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)/大山崎町天王山(西田, 1981 - 「カッコウカミキリ」として)/宇治市宇治(高橋, 1985)

(検視標本)

左京区広河原, lex., 21.VII.1974, leg.今坂正一

宇治市宇治, lex., 25.V.1974, leg.高橋 敏

中根(1961)による本種の左京区比叡山からの記録については次種の項参照。

2.6.17. Stenhomalus taiwanus taiwanus Matsushita タイワンメダカカミキリ

(既知産地)

舞鶴市五老岳(一瀬・安川, 1984)/舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992)/左京区比叡山(中根, 1961 - 図示, 「S. cleroides ニセアリモドキカミキリ」として)/西京区嵐山([Kishii], 1965)/大山崎町天王山(西田, 1981)

(検視標本)

舞鶴市五老岳, lex., 5.VII.1983, leg.一瀬政人

左京区広河原能見町, 2exs., 27.VI.1987, leg.岩田隆太郎

南区羅生門, lex., 14.VII.1957, leg.長谷川 弘[岸井 尚, 蔵]

大山崎町天王山, 22exs., 1981(カラスザンショウ枯枝), V~VII.1981羽脱, leg.西田信夫

(私信における記録)

宮津市岩戸, 2.VI.1985, leg.安川謙二(安川謙二氏より)

本種の府下での分布は局地的で、やや奇妙なパターンを示す。

中根(1961)が「S. cleroides ニセアリモドキカミキリ」として図示したものは、その図より本種であることが明らかである。本種と前種 S. cleroides はかつて混同されていた(藤村, 1957)。

2.6.18. Stenhomalus lighti Gressitt トワダムモンメダカカミキリ

(既知産地)

左京区大悲山(岸井, 1955)/左京区杉峠(細川, 1984 - 図示)

(検視標本)

左京区大悲山, lex., 30.V.1953, leg.岸井 尚

左京区杉峠, lex., 6.VI.1984, leg.細川浩司

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 4.V.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)

2.6.19. Stenhomalus muneaka Hayashi ムネアカメダカカミキリ

(既知産地)

舞鶴市与保呂谷(一瀬, 1988c)

(検視標本)

舞鶴市与保呂谷, lex., 24.VI.1987, leg.一瀬政人

" , 2exs., 4.VII.1991, leg.一瀬政人[水野弘造,蔵]

極めて局地的な分布を示し, 舞鶴市は目下のところ模式産地の新潟県葛葉峠に次ぐ産地であり, また本種の野外成虫採集としては初のものである。

2.6.20. Stenhomalus nagaoui Hayashi キイロメダカカミキリ

(既知産地)

冠島(笹川・吉安(・他), 1983/大石, 1990)/舞鶴市養老山(一瀬, 1989b)

(検視標本)

冠島, lex., IX.1982(タブノキ枯枝), 15.VI.1983羽脱, leg.西田信夫

" , lex., I.VIII.1989, leg.大石久志

分布は限定され, 南方系・海洋性種の性格を見せる。

2.6.21. Stenhomalus takaosanus Ohbayashi タカオメダカカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大悲山(草間, 1973)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 8.V.1977, leg.正木 清

左京区佐々里峠, lex., 8.V.1977, leg.沢井 稔

左京区久多, lex., 30.IV.1972, leg.水野弘造

分布は山深い地に限定される。

2.6.22. Obrium japonicum Pic サドチビアメイロカミキリ(サドアメイロカミキリ)(ヒゲナガアメイロカミキリ)

(既知産地)

左京区佐々里峠(芦田, 1986)/北区棧敷ヶ岳(細川, 1984 - 図示)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 4exs., 3.VII.1976, leg.大垣 誠

左京区佐々里峠, lex., 15.VI.1985, leg.芦田 久

左京区杉峠, lex., 24.VI.1980, leg.大垣 誠

北区棧敷ヶ岳, lex., 6.VI.1982, leg.緒方 健

個体数は少ない。

2.6.23. Merionoeda (Ocytasia) formosana septentrionalis Tamu & Tsukamoto ニッポンモモブトコバネカミキリ(図6)

(既知産地)

冠島(模式産地)(Tamu & Tsukamoto, 1952 - 図示, 模式産地/丹・塚本, 1956)

(検視標本)

冠島, lex., 8.VIII.1951, leg.丹 信実[岸井 尚,蔵](完模式標本)(図6)

" , 8exs., 14.VI.1979(タブノキ枯枝), 4~15.VII.1979羽脱, leg.常喜 豊

海洋性種で, 局地的な分布を示し, 冠島は他の分布地から飛び離れ, 種の分布の北限を成すと同時に, 最北亜種(本土沿岸~トカラ列島産)の模式産地でもある。京都府本土からは未記録。

2.6.24. Merionoeda (Macromolorchus) hirsuta (Mitono & Nishimura) スネケブカヒロコバネカミキリ(図7)

(既知産地)

舞鶴市菅坂峠(安川, 1982) / 舞鶴市多祢寺(一瀬・安川, 1992)

(検視標本)

舞鶴市菅坂峠, lex., 25.VII.1976, leg.安川謙二[水野弘造, 蔵]

舞鶴市多祢寺, lex., 27.VII.1985, leg.安川謙二[水野弘造, 蔵](図7)

分布は局地的で, 北部に限られる。

----- Glaphyra (Glaphyra) hattorii (Ohbayashi) クロツヤヒゲナガコバネ  
カミキリ

(既知産地)

「豊船山」(京浜昆虫同好会, 1959 - 左京区貴船山の誤植?)

(検視標本)

なし

「豊船山」を本種の産地として挙げた日本産のカミキリムシー一覧表の最古バージョン(京浜昆虫同好会, 1959)の実際の著者草間慶一博士によれば, これは大林一夫氏からの私信にもとづいており, 信憑性は不明。次種ホソツヤヒゲナガコバネカミキリの可能性がある。ここでは一応本種を本府のファウナから削除する。

2.6.25. Glaphyra (Glaphyra) nitida nitida Obika ホソツヤヒゲナガコバネ  
カミキリ

(既知産地)

舞鶴市与保呂(一瀬・安川, 1986)

(検視標本)

舞鶴市与保呂, 2exs., 4.V.1985, leg.安川謙二

ムネアカメダカカミキリと宿主樹(エゾエノキ)を同じくし, 産地も府下では目下のところ共通の1箇所のみで, 極めて局地的な分布を示す。

2.6.26. Glaphyra (Glaphyra) gracilis (Hayashi) オダヒゲナガコバネカミキリ  
(ウスグロヒゲナガコバネカミキリ)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大悲山(Hayashi, 1963 - Molorchus fuscipennis として / 小島・林, 1969 - 図示, M. fuscipennis ウスグロヒゲナガコバネカミキリとして) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 伏見区醍醐(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 1.V.1973, leg.水野弘造

左京区久多, lex., 29.IV.1973, leg.水野弘造

左京区大悲山, 3exs., 16.V.1971, leg.今坂正一

左京区花脊大布施町, lex., 21.V.1970, leg.渡辺一雄[倉田道夫, 蔵]

左京区大見尾根, lex., 27.V.1981, leg.西田信夫

左京区貴船, lex., 15.V.1976, leg.常喜 豊

伏見区醍醐山, lex., 27.IV.1984, leg.高橋 徹

左京区大悲山を模式産地とする Molorchus fuscipennis Hayashi ウスグロヒゲナガコバネカミキリ(Hayashi, 1963)は, 本種のシノニムである(Hayashi & Matsuda, 1976)。中根(1961)による本種の比叡山の記録は, 滋賀県側のものであることが文意から明らかである。

2.6.27. Glaphyra (Glaphyra) kojimai (Matsushita) コジマヒゲナガコバネカ  
ミキリ

(既知産地)

舞鶴市榎山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市泉源寺(一瀬・安川, 1984) / 美山町京大  
芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原(芦田, 1987) / 左京区岩倉([京都府立大  
学生物研究会], 1979)

(検視標本)

舞鶴市泉源寺, 2exs., 5.V.1983, leg.一瀬政人  
大江山, lex., (ミズキ枯枝), 7.IV.1985羽脱, leg.大平広士  
美山町京大芦生演習林, lex., 20.V.1973, leg.水野弘造  
左京区久多, lex., 6.V.1973, leg.水野弘造  
左京区広河原, 3exs., 19.V.1973, leg.今坂正一  
左京区大悲山, 4exs., 7.V.1972, leg.水野弘造  
左京区大原皆子谷, lex., 18.V.1976, leg.常喜豊  
左京区杉峠, lex., 26.V.1982, leg.細川浩司  
左京区大原高谷川~百井, lex., 4.V.1983, leg.岩田隆太郎  
北区雲ヶ畑, lex., 11.V.1980, leg.正木清  
左京区岩倉, lex., 17.V.1980, leg.常喜豊  
左京区松ヶ崎, lex., 1.V.1985, leg.荒谷邦雄  
左京区吉田山, lex., 1.V.1985, leg.荒谷邦雄

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 4.V.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)

2.6.28. Epania septentrionalis Hayashi クロサワヒメコバネカミキリ

(既知産地)

舞鶴市養老山(安川, 1993)

(検視標本)

舞鶴市養老山, lex., 27.VI.1992, leg.安川謙二

全国的に見ても分布域, 個体数ともに制限され, 極めて珍しい種である。

2.6.29. Leptepania japonica (Hayashi) ヤマトチビコバネカミキリ

(既知産地)

北区上賀茂(細川, 1984) / 亀岡市半国山(武田, 1989) / 宇治田原町(岩田,  
1988)

(検視標本)

北区上賀茂京大試験地, 7exs., 1983(ヒメヤシャブシ枯枝), IV~V.1983羽脱,  
leg.細川浩司

宇治田原町郷ノ口, 5exs., 15.VI.1972, leg.竹市雅俊[岩田隆太郎・他, 蔵]

(私信による記録)

亀岡市半国山, 5exs., 24.VI.1989, leg.武田 滋(武田 滋氏より)

局地的な分布を示す。



図 6. ニッポンモモフトコバナネカミキリ  
(2.6.23.) (♀, 完模式標本)  
(岸井氏撮影)

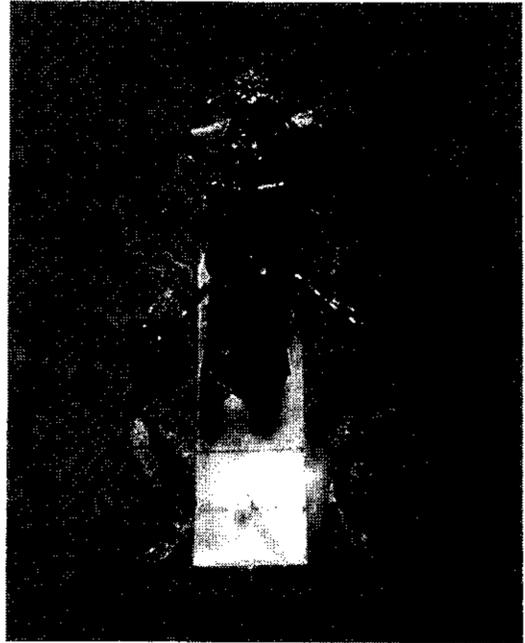
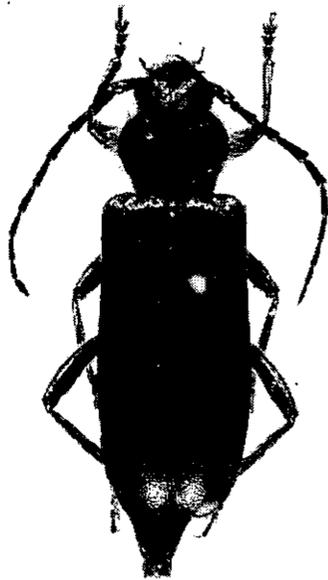


図 7. スネケブカヒロコバナネカミキリ  
(2.6.24.) (♂) (三井氏撮影)



10mm

8

図 8. ビャクシンカミキリ (2.6.44.)  
(♀, 黒化型)

2.6.30. Kurarua rhopalophoroides Hayashi クビアカモモプトホソカミキリ  
(既知産地)

左京区大文字山(高橋, 1984/岩田, 1991c - 図示)/大山崎町天王山(山口, 1970/[無名], 1983 - 図示)

(検視標本)

左京区大文字山, 4exs., 4.V.1984, leg.高橋 敏

大山崎町天王山, lex., 11.V.1980, leg.西田信夫

極めて局地的な分布を示す種。現在までに三重県～種子島の十数ヶ所から知られているのみで、その内2産地が本府下である。いずれの産地においても個体群は単為生殖し、雄は存在しない。

----- Artimpaza setigera japonica (Pic) ケナガカミキリ

(既知産地)

“Kioto”(Pic, 1928 - Falsodebilia japonica として、模式産地、産地名誤記と考へ一応削除)

(検視標本)

なし

日本本土産のカミキリムシの中で、南方系・海洋性種の代表的存在ではあるが、驚くべきことに模式産地は「京都」とされている。もし本種が本府に産しているとすれば、府内の産地は北部沿岸地方あるいはその沖の島嶼と考えられるが、冠島のファウナを見ればその可能性はむしろ大きいものとなる。いずれにしても、パリの仏国立自然史博に収蔵されているはずの模式標本のラベルにより府内の具体的産地が明らかになるまでは、本種は、保留の意味を込めて、本府のファウナから一応削除しておく。

2.6.31. Cleomenes takiguchii Ohbayashi タキグチモモプトホソカミキリ  
(既知産地)

美山町京都府大大野演習林(友国, 1966)

(検視標本)

美山町京都府大大野演習林, 5exs., 24.VII.1966, leg.友国雅章[大林延夫, 蔵]

南方系・海洋性の種であるが、しばしば内陸部でも発見される。本府では過去、この1例のみが知られるにすぎない。

2.6.32. Dere thoracica White ホタルカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956/笹川・吉安(・他), 1983)/弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)

/舞鶴市榎山(安川, 1981b)/舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992)/舞鶴市五老岳

(安川, 1981b)/舞鶴市奥山(一瀬・安川, 1992)/夜久野町([京都府立大学生物

研究会], 1981b)/大江山(飯谷, 1960)/左京区鞍馬([京都府立大学生物研究

会], 1981b)/左京区八瀬(芦田, 1988)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究

会], 1979)/西京区嵐山([Kishii], 1965)/西京区松尾(高橋, 1985)/亀岡市

西山(安川, 1981b)/山科区(竹内, 1930)/宇治市五雲峰(高橋, 1985)/大山崎

町天王山(西田, 1980)/宇治原原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

冠島, lex., 15.VI.1978, leg.堀 道雄

弥栄町太鼓山, lex., 6.VI.1985, leg.平田信夫

美山町京大芦生演習林, 3exs., 23.VI.1974, leg.水野弘造

左京区久多, lex., 29.IV.1972, leg.水野弘造

左京区大原皆子山, lex., 30.VI.1963, leg.水野弘造

左京区黄船, lex., 1.IV.1957, leg.久野英二[水野弘造, 蔵]

北区上賀茂京大試験地, lex., 26.V.1976, leg.岩田隆太郎  
左京区岩倉, lex., 4.V.1974, leg.今坂正一  
左京区北白川, lex., 27.V.1957, leg.久野英二〔水野弘造, 蔵〕  
右京区愛宕山, lex., 2.VI.1947, leg. Kawakatu, M.〔岸井 尚, 蔵〕  
西京区松尾, lex., 20.V.1979, leg.高橋 敏  
宇治市炭山, 2exs., 1.VI.1980, leg.水野弘造  
井手町木津川畔, 6exs., 24.V.1962, leg.山本博康〔岸井 尚, 蔵〕

2.6.33. Thranisus variegatus variegatus Bates トラフホソバナカミキリ  
(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1986)  
(検視標本)

冠島, lex., 14.VI.1979, leg.常喜 豊

冠島では比較的多く得られているが, 京都府本土では未記録。

2.6.34. Pyrestes nipponicus Hayashi クスベニカミキリ(ヒゲブトベニカミキリ)

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 舞鶴市白杉(一瀬・安川, 1984) / 舞鶴市多祢寺(一瀬・安川, 1984) / 舞鶴市二尾(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1980) / 左京区花脊峠~杉峠(京都昆虫同好会, 1956) / 京北町芦生(阿江, 1951) / 「京都」(小林, 1932)

(検視標本)

冠島, lex., 23.VI.1933, leg.丹 信実〔岸井 尚, 蔵〕

美山町京大芦生演習林, 2exs., 29.VII.1977, leg.岩田隆太郎

左京区花脊峠, 2exs., 31.VII.1956, leg.岸井 尚

左京区八瀬, lex., 19.VI.1982, leg.細川浩司

左京区岩倉, 2exs., 20.VIII.1956, leg.小田, S.〔岸井 尚, 蔵〕

(私信における記録)

左京区北白川京大, leg.木村 毅(木村 毅氏より)

本種の学名に, 松村(1931)は "Leptoxenus ibidii Bates" (ベーツヤサカミキリの学名, 一部欠落)を使用し, ために戦前の記録に混乱が生じた。

2.6.35. Rosalia (Rosalia) batesi Harold ルリボシカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 - 図示) / 左京区花脊大布施町(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1980)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 8.VIII.1976, leg.水野弘造

左京区大見尾根, lex., 29.VII.1981, leg.西田信夫

(私信における記録)

宇治市天ヶ瀬, 1960年代後半, 目撃, 大島正也(大島正也氏より)

さらに本府と大阪府の境界に位置する大山崎町天王山付近にて, 複数の目撃例がある。印象深い形態の種なので, 目撃記録に誤りはなからう。

2.6.36. Chloridolum (Chloridolum) thaliodes Bates オオアオカミキリ

(既知産地)

舞鶴市与保呂(一瀬, 1988b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)

(検視標本)

舞鶴市養老山, 2exs., 7.VIII.1988, leg.安川謙二

美山町京大芦生演習林, lex., 14.VIII.1972, leg.水野弘造

東山区東山, lex., 10.VIII.1963, leg.垣内[岸井尚, 蔵]

近年得難くなった種である。舞鶴市与保呂は本種の近畿地方での最も確実な産地である。

2.6.37. Chloridolum (Parachloridolum) japonicum (Harold) アカアシオオアオカミキリ

(既知産地)

伏見区(京都昆虫同好会, 1956) / 伏見区桃山公園(環境庁, 1980)

(検視標本)

左京区比叡山, lex., 25.VIII.1959, leg. Siragami[岸井尚, 蔵]

左京区岩倉, 3exs., 16.VII.1974, leg.藤原信一[倉田道夫, 蔵]

山科区牛尾山, lex., 10.VII.1953, leg.阿口昌巳[岸井尚, 蔵]

伏見区桃山, lex., 10.VIII.1962, leg. Asano, M.[水野弘造, 蔵]

伏見区桃山の個体群は近年全く得られていず, 絶滅が危惧される。

Pic (1946)が“Kioto”から記載した Chelidonium testaceicorne Pic アカヒゲアオカミキリは本種のことと推定されている(Podany, 1974 / 中根, 1976)。しかし体長が18mmと非常に小さいのが気がりではある。

2.6.38. Chloridolum (Leontium) viride (Thomson) ミドリカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市空山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(安川, 1981b) / 舞鶴市五老岳(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 深泥池~下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区北白川(Watanabe, 1965) / 右京区御室(大久保, 1964) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 「洛西桂川地区」(経田, 1937b) / 大山崎町天王山(西田, 1981)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 9.VI.1975, leg.常喜豊

左京区久多, lex., 25.VI.1972, leg.水野弘造

左京区大悲山, lex., 25.VI.1972, leg.水野弘造

北区棧敷ヶ岳, lex., 6.VI.1982, leg.緒方健

右京区嵯峨, lex., 18.VI.1957, leg.中村一郎[水野弘造, 蔵]

西京区老ノ坂, 5exs., 24.VI.1965, leg.倉田道夫

2.6.39. Schwarzerium quadricolle (Bates) アオカミキリ

(既知産地)

舞鶴市泉源寺(安川, 1981b) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(水野, 1978) / 左京区八瀬(芦田, 1987) / 「東山山系」(岩田, 1988) / 西京区嵐山([Kishii], 1965)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 27.VII.1975, leg.長田竜太郎

左京区八瀬, lex., 25.VI.1983, leg.正木清

左京区岡崎, lex., 24.VII.1958, leg.水野弘造

東山区東山, lex., 6.VI.1961, leg.野村, H.[岸井尚, 蔵]

右京区嵯峨, lex., 18.VI.1957, leg.水野弘造

山科区, lex., 22.VI.1955, leg.岸井尚

“Tojin”(北区等持院?), lex., 11.VII.1956, leg.岡田武通[奈良一, 蔵]

本府では近年の採集例は少ない。“Tojin”とは南区東寺よりはむしろ北区等持

院のことであろう。

2.6.40. Amarysius sanguinipennis (Blessig) ムモンベニカミキリ

(既知産地)

「京都北山」(松田・足立, 1971/足立, 1972)

(検視標本)

なし

これら文献記録のもととなった具体的な採集例は未確認であるが、誤同定の可能性は少ないものと考えられる。

----- Purpuricenus (Sternoplistes) lituratus Ganglbauer モンクロベニカミキリ

(既知産地)

「京都府亀山」(小島・林, 1969 - 府県名誤記により削除)

(検視標本)

なし

小島・林(1969)の図鑑に「京都府亀山産」が図示されているが、筆者の一人林匡夫博士談では「三重県亀山」の誤記の由。よって、本種を本府の fauna から削除する。

2.6.41. Purpuricenus (Sternoplistes) spectabilis Motschulsky ヘリグロベニカミキリ

(既知産地)

舞鶴市成生(一瀬・安川, 1984)/福知山市三岳山(一瀬・安川, 1992)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区花脊大布施町(芦田, 1987)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)/右京区御室(大久保, 1964)/西京区嵐山([Kishii], 1965)/大山崎町天王山(西田, 1981 - 誤同定につき削除)/宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)/"Kampu Pass"(中根, 1981 - 滋賀県{志賀町・高島町}寒風峠と推定, 府県名誤記とみなし削除)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 18.V.1975, leg.水野弘造

左京区佐々里峠, lex., 28.VI.1984, leg.岩田隆太郎

左京区久多, lex., 6.V.1973, leg.水野弘造

左京区峰床山, 2exs., 17.V.1982, leg.岩田隆太郎

京北町芦生, 4exs., 9.VI.1963, leg.水野弘造

左京区鞍馬山, lex., 16.VI.1965, leg.倉田道夫

北区雲々畑, lex., 30.IV.1967, leg.倉田道夫

左京区八瀬, lex., 14.VI.1984, leg.正木清

左京区岩倉, lex., 9.V.1982, leg.細川浩司

山科区牛尾山, 3exs., 18.V.1957, leg.水野弘造

宇治市宇治, lex., 8.V.1967, leg.水野弘造

西田(1981)による大山崎町天王山の記録(大平廣士氏)は、ベニカミキリ有紋型の誤同定によるものであった。

2.6.42. Purpuricenus (Sternoplistes) temminckii (Guérin-Méneville) ベニカミキリ

(既知産地)

舞鶴市成生(一瀬・安川, 1992)/舞鶴市多祢寺(安川, 1981b)/舞鶴市余部下(安川, 1981b)/大江山(飯谷, 1960)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京

区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 亀岡市西山(安川, 1981b) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 右京区御室(大久保, 1964) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 西京区桂(高橋, 1985) / 「洛西桂川地区」(經田, 1937b) / 西京区大原野(高橋, 1985) / 山科区(竹内, 1930) / 伏見区藤ノ森(高橋, 1985) / 伏見区(林, 1955 - 図示) / 伏見区醍醐(高橋, 1991) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 23.V.1978, leg.岩田隆太郎  
左京区佐々里峠, lex., 17.V.1964, leg.水野弘造  
左京区花脊大布施町, lex., 27.VI.1970, leg.今坂正一  
北区鷹ヶ峰, 6exs., 8.V.1965, leg.倉田道夫  
左京区北白川, lex., 22.V.1957, leg.久野英二  
西京区大原野, 5exs., 11.V.1980, leg.高橋 敏  
西京区松尾, lex., 3.V.1980, leg.高橋 敏  
伏見区醍醐, lex., 29.IV.1977, leg.水野弘造  
伏見区桃山, lex., 31.V.1986, leg.岩田隆太郎  
長岡京市, lex., 4.V.1970, leg.岩田隆太郎  
宇治市宇治, 2exs., 1.II.1968, leg.水野弘造  
大山崎町天王山, lex., 13.VI.1986, leg.岩田隆太郎  
宇治田原町高尾, 3exs., 1.VII.1982, leg.岩田隆太郎  
和東町鷲峰山, lex., 4.VI.1980, leg.倉田道夫  
井手町, 2exs., 7.VI.1981, leg.高橋 敏

京都市内やその近郊には竹林が多く、それらのほとんどに本種の棲息が見られる。屋外の太径竹材の害虫として重要である。

#### 2.6.43. Callidiellum rufipenne (Motschulsky) ヒメスギカミキリ

(既知産地)

舞鶴市別所(一瀬・安川, 1992) / 綾部市君尾山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区花脊大布施町(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 北区杉坂(小島, 1973) / 左京区大原(芦田, 1987) / 左京区貴船(東, 1965) / 左京区瓜生山([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 伏見区桃山町国立林試(小林, 1984) / 山科区(竹内, 1930) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 宇治市宇治(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 23.V.1978, leg.岩田隆太郎  
左京区大悲山, lex., 12.VI.1966, leg.水野弘造  
左京区花脊峠, lex., 1.VI.1969, leg.水野弘造  
北区雲ヶ畑, lex., 14.V.1978, leg.大島正也[岩田隆太郎, 蔵]  
左京区比叡山, 10exs., 27.V.1976, leg.岩田隆太郎  
北区鷹ヶ峰, 10exs., 8.V.1965, leg.倉田道夫  
西京区松尾, 12exs., 3.V.1980, leg.高橋 敏  
伏見区桃山御陵, lex., 19.IV.1982, leg.岩田隆太郎  
宇治市五ヶ庄京大, lex., 9.X.1980(スギ丸太割出), leg.岩田隆太郎  
宇治市炭山, lex., 13.IV.1969, leg.水野弘造  
宇治市宇治朝日山, 2exs., 14.IV.1978, leg.岩田隆太郎  
宇治田原町, 4exs., 23.IV.1972, leg.水野弘造

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 4.V.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)

各地に極めて普通。宇治市五ヶ庄では外来樹種のイタリアンサイプレスの枝に多数発生していた。

2.6.44. Semanotus bifasciatus bifasciatus (Motschulsky) ビャクシンカミキリ(図8)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区花脊大布施町(Yokoyama, 1969) / 北区衣笠(中根, 1981) / 「京都」(中根, 1981)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 28exs., 1979(スギ生丸太), 4.X.1979~6.IV.1980(羽化脱出), leg.岩田隆太郎(図8)

分布は局地的である。芦生演習林の個体群は黒化型(ab. infasciatus) (図8)の割合が高く、その点で本州の他の産地のものと比べて特異である。

2.6.45. Semanotus japonicus (Lacordaire) スギカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 舞鶴市下東(吉田・長野, 1968) / 舞鶴市空山(安川, 1981b) / 大江山(飯谷, 1960) / 和知町本庄(高屋, 1991) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 美山町佐々里(中根, 1981) / 左京区大原尾越町(高橋, 1992) / 左京区花脊大布施町(芦田, 1987) / 左京区貴船(東, 1965) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 伏見区桃山町国立林試(伊藤・他, 1983) / 小林, 1984) / "Kyoto"(Matsushita, 1933)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 1ex., 18.V.1975, leg.水野弘造

左京区大悲山, 1ex., 23.V.1965, leg.倉田道夫

左京区貴船, 1ex., 29.IV.1966, leg.水野弘造

北区衣笠山, 1ex., 23.IV.1961, leg.岡田守夫

西京区嵐山, 2exs., 16.IV.1954, leg.岸井尚

西京区松尾, 1ex., 29.IV.1979, leg.高橋 敏

伏見区桃山町三河, 1ex.(マーキング付), 18.IV.1983, leg.岩田隆太郎

宇治市宇治朝日山, 2exs., 25.IV.1978, leg.岩田隆太郎

スギ・ヒノキの一次穿孔虫(生木に穿孔食害する種)として著名。伏見区桃山の農水省森林総合研究所(旧林試)関西支所構内宇治見山の本種個体群は、本種生態の研究(伊藤・他, 1983/他)の上で著名である。

一方、本種によるスギ・ヒノキ林の被害は「府内全域に分布」する(河野矢・他, 1991)。しかし「北山杉」で名高い北山林業地では、その伝統的育林技術のため、スギ生立木に対する本種の食害を示す「ハチカミ」は極めて少ないという(小林, 1980)。

----- オウシュウイエカミキリ Hylotrupes bajulus (Linnaeus)

(既知産地)

宇治市伊勢田町遊田([無名], 1975 - 図示, 「イエカミキリ」として)

(検視標本)

なし

世界的に重要な家屋害虫で、家屋内の針葉樹材を食害し、欧州などでは被害は甚大である。宇治市内の新興住宅地でカミキリムシが多数の新築家屋の材から現れたとの新聞報道([無名], 1975)があり、木材保存学の権威の鑑定により「イエカミキリ」とされた。しかしこれは全くの誤りで、写真より判断してもス

ギカミキリ族 *Callidiini* のオウシュウイエカミキリが正しい。鑑定者に直接事情を伺ったところ、オウシュウイエカミキリの独名“Hausbockkäfer”を直訳したとの由。いずれにしても食害を受けた輸入建材を新築に使用したことによる偶産と解される。未定着ではあるが、本種の本邦からの正式記録としては初のものである。

2.6.46. *Phymatodes (Phymatodes) testaceus* (Linnaeus) クビアカルリヒラタカミキリ(チャイロホソヒラタカミキリ)

(既知産地)

舞鶴市吉野(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市余部下(安川, 1982) / 夜久野町今里(安川, 1982) / 左京区杉峠~大見(芦田, 1987) / 亀岡市余部町(仲田, 1983a)

(検視標本)

宮津市岩戸, 2exs., 2.VI.1985, leg. 安川謙二

舞鶴市余部下, lex., 8.VI.1979, leg. 安川謙二

美山町京大芦生演習林, lex., 23.VI.1984, leg. 細川浩司

左京区佐々里峠, lex., 15.VI.1984, leg. 細川浩司

左京区花脊, 5exs., 15.VI.1984, leg. 細川浩司

左京区岩倉, lex., 29.V.1974, leg. 長田竜太郎[水野弘造, 蔵]

宇治市五ヶ庄京大, lex., 18.V.1982, leg. 岩田隆太郎

本種には2型、即ち赤褐色の前胸と青藍色の鞘翅を持つ型(クビアカルリヒラタ型)と全身褐色の型(チャイロホソヒラタ型)があるが、本府を含む本邦の個体群では圧倒的に前者の型が多く、和名もそれに従い、首記のものをあてるのが妥当と考えられる。宇治市五ヶ庄の採集例は京大木材研究所木工場内のもので、食害材の持込みによる偶産の可能性がある。またそもそも、本種の本邦における分布は人為導入に基づくとの意見もある。

2.6.47. *Phymatodes (Phymatodellus) vandykei* Gressitt チャイロチビヒラタカミキリ

(既知産地)

舞鶴市養老山([無名], 1993a)

(検視標本)

舞鶴市養老山, lex., 6.VI.1992, leg. 一瀬政人

極めて局地的な分布を示す種。同地からはその後20数頭が追加して得られている。舞鶴市産の標本は奈良市産のものとは差がないが、原産地の北海道札幌市産のものとは、鞘翅の前半と後半の色彩のコントラストがより著しいなどの点で差があり、草間・高桑(1984)のいう九州産の型に相当する。いずれにしても注目すべき記録である。

2.6.48. *Phymatodes (Poecilium) maaki* (Kraatz) アカネカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(精方, 1979) / 左京区貴船附近([無名], 1951) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 1.VI.1974, leg. 水野弘造

左京区杉峠, 2exs., 29.V.1970, leg. 今坂正一

伏見区醍醐, 2exs., 11.V.1975, leg. 水野弘造

2.6.49. *Phymatodes (Poecilium) quadrimaculatus* Gressitt ヨツボシチビヒラタカミキリ

(既知産地)

左京区久多峠(芦田, 1988) / 左京区大見尾根(細川, 1984 - 図示)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 29.IV.1979, leg.水野弘造[岩田隆太郎, 蔵]

左京区杉峠, 50exs., 6~7.VI.1984, leg.細川浩司

分布は局地的である。

2.6.50. Phymatodes (Paraphymatodes) albicinctus Bates シロオビチビヒラ  
タカミキリ(シロオビカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区花  
脊大布施町(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区貴船附近([無  
名], 1951) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 大山崎町天王山  
(西田, 1980)

(検視標本)

左京区杉峠, 2exs., 2.VI.1974, leg.今坂正一

左京区花脊峠, lex., 20.V.1954, leg.岸井 尚

左京区貴船, lex., 12.V.1951, leg.岸井 尚

伏見区醍醐山, lex., (ノブドウ枯枝), 10.II.1976羽脱, leg.豊島正巳

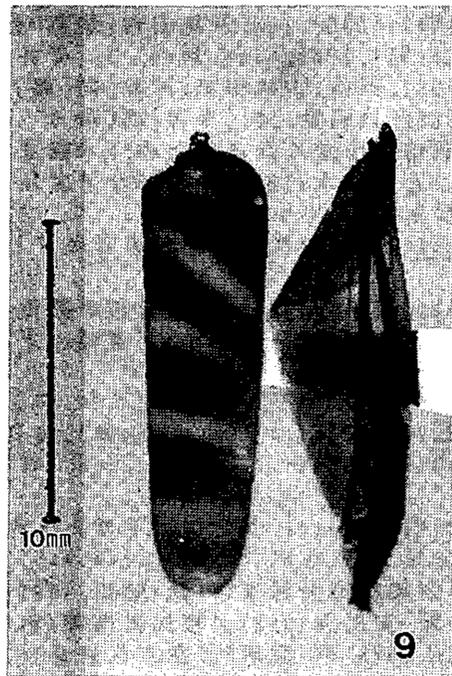


図9. オオトラカミキリ(2.6.51.)  
(鞘翅と後翅各1枚)

2.6.51. Xylotrechus villioni (Villard) オオトラカミキリ(図9)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(岩田・他, 1990 - 食痕記録のみ/岩田, 1991a - 食痕図示)/左京区大悲山(芦田, 1987/岩田・他, 1990 - ともに食痕記録のみ)/"Kioto"(Villard, 1892 - 模式産地)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex.(鞘翅・後翅各1枚のみ), 18.VIII.1991(モミ材割出), leg.芦田 久(図9)

日本のカミキリムシを代表する本種は「京都」原産ではあるが, 原記載以来京都府下からの生きた成虫の採集の記録はない。しかし府下では本種幼虫の食痕が, 美山町京大芦生演習林・左京区大悲山(岩田, 1991a), 美山町江和(岩田, 未発表)などにおいてモミ生木樹幹上に発見されている。多産地の奈良市のもは他所のものに比べ, 鞘翅斑紋パターンなどにわずかな違いがあり, これらの亜種レベルでの分類には, 模式産地である当地の標本の検視が不可欠である。

2.6.52. Xylotrechus chinensis (Chevrolat) トラフカミキリ

(既知産地)

舞鶴市大川(一瀬・安川, 1992)/綾部市東山町(一瀬・安川, 1992)/右京区谷口(鈴木, 1904)/西京区嵐山([Kishii], 1965)

(検視標本)

福知山市, lex., 27.VIII.1965, leg.山中, K.[岸井 尚, 蔵]

美山町京大芦生演習林, lex., 24.VII.1986, leg.野村隆哉[岩田隆太郎, 蔵]

右京区広沢池, lex., 30.VII.1986, leg.細馬宏通[常喜 豊, 蔵]

大山崎町天王山, lex., 29.VII.1965, leg.垣内, K.[岸井 尚, 蔵]

井出町, 2exs., 20.VII.1961, leg.山本博康[岸井 尚, 蔵]

木津町, lex., 19.VII.1965, leg.辻, K.[岸井 尚, 蔵]

府下では現在はクワの栽培が少なくなったため, 本種は得難くなったが, 明治時代には多産していたことが鈴木(1904)の報告などにより知ることができる。

2.6.53. Xylotrechus yanoi Gressitt ヤノトラカミキリ

(既知産地)

舞鶴市養老山(安川, 1986a/安川, 1986c)/舞鶴市青葉山(安川, 1986a)/舞鶴市白鳥山(安川, 1986b/安川, 1986c - 図示)/舞鶴市オケ谷(一瀬・安川, 1992)

(検視標本)

舞鶴市養老山, 5exs., 18.VII.1986(エゾエノキ枯幹), 後日羽脱, leg.安川 謙二  
分布は局地的である。

2.6.54. Xylotrechus rufilius Bates クビアカトラカミキリ

(既知産地)

舞鶴市中山(安川, 1981b)/舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992)/舞鶴市岸谷(安川, 1981b)/舞鶴市オケ谷(一瀬・安川, 1992)/福知山市夷(穂積・水谷, 1980)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 - 図示)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)/亀岡市宮前町神前(安川, 1981b)/右京区御室(大久保, 1964)/右京区化野念仏寺~二尊院(京都昆虫同好会, 1956)/西京区嵐山([Kishii], 1965)/伏見区醍醐(高橋, 1985)/大山崎町天王山(西田, 1980)/宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 17exs., 14.VIII.1972, leg.水野弘造

左京区久多, 10exs., 6.VIII.1972, leg.水野弘造

左京区北白川京大, lex., 23.VI.1976, leg.岩田隆太郎  
西京区嵐山, 4exs., 17.VI.1955, leg.岸井 尚  
伏見区稻荷山, lex., 2.VI.1970, leg.沢井 稔  
伏見区醍醐山, 10exs., 19.VI.1974, leg.高橋 敏  
大山崎町天王山, lex., 9.VII.1984, leg.西山桂一  
宇治市五ヶ庄京大, 多数, 20.VI.1985(枯死クヌギ丸太), 中~下旬.VIII.1985  
(羽脱), leg.林 昭三[岩田隆太郎, 蔵]

和東町鷲峰山, lex., 15.VI.1980, leg.水野弘造  
戦前は稀種とされ, やや局地的な分布を示すが, 本府では比較的広範囲に分布し, 一挙に多数が得られる傾向を示す。

宇治市五ヶ庄京大構内では, 春先に枯死したクヌギを6月に伐採してその丸太を屋内(木材研究所材鑑室)に保管したところ, 同年8月に成虫が多数脱出してきた。同地の標高から察して, この記録は時季が異常に遅く, 注目に値する。

#### 2.6.55. Xylotrechus emaciatatus Bates ニイジマトラカミキリ

(既知産地)

舞鶴市五老岳(一瀬・安川, 1992)/大江山(一瀬・安川, 1984)/和知町長老ヶ岳(一瀬・安川, 1984)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976/岩田・他, 1992)/左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)

(検視標本)

大江町大江山, 3exs., 13.VIII.1989, leg.岩田隆太郎  
美山町京大芦生演習林, 49exs., 21.VII.~13.X.1990(誘引器), leg.岩田隆太郎・芦田 久

左京区久多, 2exs., 9.VII.1972, leg.水野弘造  
左京区杉峠, 20exs., 8.VIII.1971, leg.水野弘造  
左京区大原小出石~百井, 2exs., 29.I.1978(ケヤキ枯枝), 下旬.V.1978羽脱, leg.常喜 豊[岩田隆太郎, 蔵]

左京区静原, lex., 8.VIII.1976, leg.山本英治[水野弘造, 蔵]  
左京区鞍馬山, lex., VIII.1985, leg.荒谷邦雄

#### 2.6.56. Xylotrechus pyrrhoderus pyrrhoderus Bates ブドウトラカミキリ

(既知産地)

舞鶴市空山(安川, 1981b)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976/岩田・他, 1992)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/宇治市宇治(高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 6.VIII.~8.IX.1990(誘引器), leg.岩田隆太郎・芦田 久

左京区大見尾根, lex., 29.VIII.1973, leg.沢田佳久  
左京区貴船, lex., 13.X.1942, leg.竹内吉蔵[大阪府大昆虫研, 蔵]  
宇治市天ヶ瀬ダム, lex., 3.VII.1973, leg.高橋 敏  
山城町木津川, lex., 25.VIII.1961, leg.森, K.[岸井 尚, 蔵]

#### 2.6.57. Xylotrechus cuneipennis (Kraatz) ウスイロトラカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1984)/舞鶴市与保呂(一瀬, 1988b)/大江山(一瀬・安川, 1984)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976/岩田・他, 1992)/左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

大江町大江山, 6exs., 13.VIII.1989, leg.岩田隆太郎

弥栄町太鼓山, 3exs., 10.VII.1983, leg.八木正道  
美山町京大芦生演習林, 2exs., 21.VII.~6.VIII.1990(誘引器), leg.岩田隆太郎・芦田久  
左京区佐々里峠, 3exs., 28.VI.1984, leg.岩田隆太郎  
左京区久多, 11exs., 9.VII.1972, leg.水野弘造  
左京区杉峠, 1ex., 4.VII.1971, leg.水野弘造  
北区棧敷ヶ岳, 1ex., 9.VI.1982, leg.緒方健  
左京区下鴨, 1ex., 31.VII.1964, leg.丸山, H.[岸井尚,蔵]  
左京区下鴨の採集例は偶産の可能性がある。

2.6.58. Xylotrechus clarinus Bates ツマキトラカミキリ  
(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)  
(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 8exs., 1.VII.1973, leg.水野弘造  
左京区久多, 5exs., 2.VII.1972, leg.水野弘造  
高標高の山地性種であり, 府下では分布地域は限定される。

2.6.59. Xylotrechus grayii grayii (White) ムネマダラトラカミキリ  
(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1979)  
(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 1ex., 1.VI.1974, leg.水野弘造  
左京区大悲山, 2exs., 4.VII.1971, leg.水野弘造  
左京区杉峠, 1ex., 30.VI.1973, leg.今坂正一  
北区棧敷ヶ岳, 1ex., 9.VI.1982, leg.緒方健  
園部町, 1ex., 26.VI.1988, 森和夫[岩田隆太郎,蔵]

2.6.60. Xylotrechus lautus lautus (Matsushita) ツマルトラカミキリ(ズマルトラカミキリ)  
(既知産地)

舞鶴市多祢寺(安川, 1982) / 舞鶴市中山(安川, 1982) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 大山崎町天王山(西田, 1981)  
(検視標本)

舞鶴市多祢寺, 1ex., 23.V.1981, leg.安川謙二  
大山崎町天王山, 1ex., 17.V.1980, leg.北山昭  
(私信における記録)

冠島, 7.VII.1985, leg.安川謙二(安川謙二氏より)

本種は暖帯林に棲息し, 府下では産地に限られる。他に府南部(南山城地方)と亀岡市における分布が期待される。

2.6.61. Perissus kiusiuensis kiusiuensis Ohbayashi キュウシュウチビトラカミキリ  
(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956 / 笹川・吉安(・他), 1983)  
(検視標本)

冠島, 2exs., 28~29.VII.1952, leg.塚本珪一

南方性・海洋性種であり, 京都府本土からは未記録である。

2.6.62. Brachyelytus singularis Kraatz アカネトラカミキリ

(既知産地)

左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)

(検視標本)

左京区大見尾根, 2exs., (材), III~IV.1981羽脱, leg.西田信夫

左京区岩倉, 2exs., 8.V.1977, leg.谷 寿一

伏見区醍醐山, 11exs., 11.V.1975, leg.水野弘造

2.6.63. Cyrtoclytus monticallius Komiya アカネキスジトラカミキリ (図10)

(既知産地)

舞鶴市与保呂(黒田, 1988 / 一瀬, 1989a)

(検視標本)

舞鶴市与保呂谷, 1ex., 2.X.1988(エゾエノキ枯枝割出), leg.一瀬政人[水野弘造, 蔵](図10)

分布は極めて局地的であるが, 舞鶴市与保呂谷~養老山では少なからず得られている。

2.6.64. Cyrtoclytus caproides caproides (Bates) キスジトラカミキリ

(既知産地)

舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市東愛宕山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 右京区御室(大久保, 1964) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 宇治市(高橋, 1991) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治田原町(高橋, 1985)

(検視標本)

左京区佐々里峠, 1ex., 28.VI.1984, leg.岩田隆太郎

左京区久多, 1ex., 13.VIII.1972, leg.水野弘造

左京区大悲山, 4exs., 4.VII.1971, leg.水野弘造

左京区貴船, 1ex., 18.V.1958, leg.岡野明彦[岸井 尚, 蔵]

左京区松ヶ崎, 4exs., 28.V.1972, leg.今坂正一

左京区北白川京大, 5exs., 23.VI.1976, leg.岩田隆太郎

右京区嵯峨, 1ex., 10.VI.1957, leg.竹内吉蔵[大阪府大昆虫研, 蔵]

西京区松尾, 1ex., 17.VI.1979, leg.高橋 敏

宇治市五ヶ庄寺界道, 1ex., 28.V.1978, leg.岩田隆太郎

宇治田原町高尾, 1ex., 1.VII.1982, leg.岩田隆太郎

2.6.65. Clytus melaenus Bates シラケトラカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市泉源寺(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市余部下(安川, 1981b) / 福知山市夷(穂積・水谷, 1980) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区花脊大布施町(芦田, 1987) / 左京区大原尾越町(高橋, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 宇治市宇治(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 1ex., 4.VII.1975, leg.高橋 敏

左京区佐々里峠, 1ex., 30.VII.1985, leg.荒谷邦雄

左京区久多, 6exs., 2.VII.1972, leg.水野弘造

左京区大悲山, 1ex., 12.VI.1966, leg.水野弘造

左京区杉峠, 1ex., 30.V.1971, leg.水野弘造

北区棧敷ヶ岳, lex., 6.VI.1982, leg. 緒方 健  
左京区岩倉, 2exs., 9.V.1982, leg. 細川浩司  
西京区嵐山, 3exs., 24.V.1955, leg. 岸井 尚  
宇治市宇治, lex., 18.V.1969, leg. 水野弘造

2.6.66. Clytus raddensis Pic シラオピトラカミキリ (シロオピトラカミキリ)  
(既知産地)

美山町京大芦生演習林(岡田・渡辺, 1974/渡辺, 1976)/左京区大悲山(岸井, 1955 - 誤同定により削除)/左京区杉峠(京浜昆虫同好会, 1971)  
(検視標本)

左京区佐々里峠, lex., 30.VII.1985, leg. 荒谷邦雄

本府では分布は局地的で、個体数も少ない。

芦生演習林の最初の記録(岡田・渡辺, 1974)に対して水野(1976)が表明した疑念は、近接する左京区佐々里峠産の標本の検視により解消した。一方、岸井(1955)の記録のもととなった標本を検視の結果、前種シラケトラカミキリの異常型と判明した。しかし大悲山には当然分布していよう。

2.6.67. Clytus auripilis Bates キンケトラカミキリ  
(既知産地)

舞鶴市多祢寺(安川, 1981b)/舞鶴市槇山(安川, 1981b)/舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区花脊大布施町(芦田, 1987)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)/右京区化野念仏寺~二尊院(京都昆虫同好会, 1956)/西京区嵐山([Kishii], 1965)

(検視標本)

左京区久多能見峠, lex., 25.VI.1972, leg. 水野弘造

左京区貴船, lex., 5.VI.1949, leg. 横山 創

左京区大原小出石~百井, lex., 29.I.1978(ケヤキ枯枝), 1.II.1978羽脱,  
leg. 常喜 豊

北区雲ヶ畑, lex., 11.V.1980, leg. 正木 清

左京区岩倉, lex., 26.V.1973, leg. 西田信夫

西京区嵐山, lex., 5.V.1956, leg. 岸井 尚

2.6.68. Kazuoclytus lautoides (Hayashi) ヤマトシロオピトラカミキリ  
(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/亀岡市千代川町湯井(安川, 1981b)  
(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 21.V.1969, leg. 渡辺弘之

左京区貴船, lex., 26.V.1957, leg. 水野弘造

左京区岩倉, lex., 30.X.1982(モミ材割出); leg. 緒方 健

2.6.69. Plagionotus christophi (Kraatz) クリストフコトラカミキリ  
(既知産地)

左京区佐々里峠(岩田, 1988)/左京区広河原(平野, 1986)  
(検視標本)

左京区佐々里峠, lex., 30.VII.1985, leg. 荒谷邦雄

左京区広河原, lex., 8.VI.1986, leg. 平野雅親

東山区東山, lex., 28.VI.1960, leg. 野村, S. [岸井 尚, 蔵]

産地、個体数ともに限定される。左京区佐々里峠の記録は時季が本種としては遅く、注目に値する。

2.6.70. Epiclytus yokoyamai (Kano) ヨコヤマトラカミキリ

(既知産地)

宮津市大笠山(一瀬・安川, 1992)/大江山(一瀬・安川, 1986)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 - 図示)/左京区広河原(今坂, 1973)/左京区大原尾越町(高橋, 1992)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/京北町芦生(阿江, 1951)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)/北区上賀茂(細川, 1984 - 図示)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 27.V.1973, leg.水野弘造

左京区広河原, lex., 24.V.1972, leg.今坂正一

左京区大見尾根, lex., 9.VI.1979, leg.谷 寿一

北区上賀茂京大試験地, lex., 20.IV.1986(ヒメヤシャブシ枯枝), 29.IV.1986

羽脱, leg.岩田隆太郎

左京区下鴨, lex., (1950年代, 日付不明), leg.鴨脚慶夫

----- Teratoclytus plavilstshikovi Zaitzev ハセガワトラカミキリ

(既知産地)

左京区貴船(環境庁, 1980 - 誤同定により削除)

(検視標本)

なし

環境庁の報告書(環境庁, 1980)の該当部分について, 実際の執筆者, 岸井尚氏に確認した結果, ヨコヤマトラカミキリを本種と取り違えていたことによる誤記と判明したので, これを削除する。本種は本府には産しないであろう。



図10. アカネキスジトラカミキリ  
(2.6.63.)(♂)(三井氏撮影)

2.6.71. Chlorophorus japonicus (Chevrolat) エグリトラカミキリ(コクロトラカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)／舞鶴市中山(安川, 1981b)／舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992)／舞鶴市西方寺(一瀬・安川, 1992)／美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)／美山町京都府大野演習林(友国, 1966)／左京区佐々里峠(芦田, 1987)／左京区広河原～佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b)／左京区大原尾越町(高桑・他, 1992)／左京区大見尾根(緒方, 1979)／左京区鞍馬([京都府立大学生物研究会], 1981b)／左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)／深泥池～下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b)／西京区嵐山([Kishii], 1965)／西京区松尾(高橋, 1985)／伏見区醍醐(高橋, 1985)／亀岡市東別院町鎌倉(安川, 1981b)／宇治市五雲峰(高橋, 1985)／宇治市宇治(高橋, 1985)／大山崎町天王山(西山, 1980)／宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

大江町大江山, 1ex., 13.VIII.1989, leg.岩田隆太郎

左京区久多, 2exs., 2.VII.1972, leg.水野弘造

左京区大悲山, 10exs., 4.VII.1971, leg.水野弘造

左京区貴船, 1ex., 1.VI.1957, leg.久野英二[水野弘造, 蔵]

北区棧敷ヶ岳, 1ex., 9.VI.1982, leg.緒方 健

左京区大原小出石～百井, 1ex., 29.I.1978(ケヤキ枯枝), 25.IV.1978羽脱, leg.常喜 豊[岩田隆太郎, 蔵]

左京区北白川, 1ex., 16.VI.1957, leg.水野弘造

西京区嵐山岩田山, 1ex., 26.VI.1986, leg.岩田厚子[岩田隆太郎, 蔵]

西京区松尾, 1ex., 17.V.1980, leg.高橋 敏

宇治市炭山, 2exs., 1.VI.1980, leg.水野弘造

宇治田原町高尾, 2exs., 1.VII.1982, leg.岩田隆太郎

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 10.VII.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)

宮津市, 2.VI.1985, leg.安川謙二

南山城村, leg.沢田佳久

各地に極めて普通。

2.6.72. Chlorophorus diadema inhirsutus Matsushita クロトラカミキリ

(既知産地)

綾部市君尾山(一瀬・安川, 1992)／美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)／西京区嵐山([Kishii], 1965)／「京都市西部」(經田, 1937a)／宇治市宇治(高橋, 1985)

(検視標本)

久美浜町, 1ex., 20.VII.1980, leg.山本守博

美山町京大芦生演習林, 2exs., 12.VIII.1970, leg.倉田道夫

左京区比叡山, 1ex., 15.VIII.1950, leg.塚本珪一

南区西九条, 1ex., 20.VII.1962, leg.北村, M.[岸井 尚, 蔵]

宇治市宇治, 1ex., 14.VI.1978, leg.高橋 敏

平地山地の別なく採集されるが、個体数は少ない。

2.6.73. Chlorophorus quinquefasciatus (Castelnau et Gory) ヨツスジトラカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956)／笹川・吉安(・他), 1983)／京都[府](穂積, 1982 - 岩田(1985)が誤りとして抹消)

(検視標本)

冠島, 4exs., 16~19.VIII.1974, leg.堀 道雄

冠島では多産する。京都府本土からは、穂積(1982)の不完全記録を誤記によるものとして岩田(1985)が抹消して以来、全く未記録である。しかし福井県高浜町音海(一瀬・安川, 1984)など、日本海沿岸の近傍からは得られているので、府北部沿岸に分布する可能性は非常に高い。

#### 2.6.74. Chlorophorus annularis (Fabricius) タケトラカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956)／舞鶴市余部下(安川, 1981b)／舞鶴市西愛宕山(一瀬・安川, 1992)／美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)／美山町京都府大大野演習林(友国, 1966)／左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1981a)／深泥池～下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b)／右京区御室(大久保, 1964)／亀岡市安町(安川, 1981b)／西京区嵐山([Kishii], 1965)／西京区松尾(高橋, 1985)／西京区桂(高橋, 1985)／宇治市五ヶ庄(高橋, 1985)／城陽市([京都府立大学生物研究会], 1981b)／井手町(高橋, 1991)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 20.VII.1962, leg.茂木幹義[水野弘造, 蔵]  
左京区比叡山, lex., 15.VIII.1950, leg.塚本珪一  
左京区松ヶ崎, lex., 8.VII.1976, leg.常喜 豊  
左京区吉田, lex., 12.VII.1977, leg.岩田隆太郎  
中京区先斗町, lex., 4.VII.1982, leg.岩田隆太郎  
西京区嵐山, lex., 19.VII.1955, leg.岸井 尚  
東山区阿弥陀峰, lex., 19.VII.1983, leg.岩田隆太郎  
西京区松尾, lex., 5.VII.1980, leg.高橋 敏  
西京区大原野北春日町, 2exs., (モウソウチク材), 下旬.VII.1984羽脱, leg.?  
[岩田隆太郎, 蔵]  
西京区桂, lex., IX.1973, leg.高橋 敏  
宇治市宇治, 2exs., 8.VIII.1975, leg.水野弘造

#### 2.6.75. Chlorophorus muscosus (Bates) フタオビミドリトラカミキリ(フタオビトラカミキリ)

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956)／大石, 1991 - 図示)／舞鶴市中山(安川, 1981b)／舞鶴市余部下(安川, 1981b)／美山町京大芦生演習林(小島・林, 1969 - 図示)／左京区貴船(山口, 1958)

(検視標本)

冠島, 3exs., 14.VI.1979, leg.常喜 豊  
美山町京大芦生演習林, 2exs., 29.VII.1977, leg.岩田隆太郎  
(私信における記録)

和知町長老ヶ岳(安川謙二氏より)

本来は海洋性の種であるが、本府では何故かある程度内陸に入った美山町京大芦生演習林や左京区貴船にまで分布域が及んでいる。

#### 2.6.76. Chlorophorus yedoensis (Kano) トウキョウトラカミキリ

(既知産地)

舞鶴市長谷(一瀬・安川, 1992)／舞鶴市八戸地(一瀬・安川, 1986)／宮津市中の茶屋(一瀬・安川, 1986)／美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)／左京区大悲山(環境庁, 1980)／左京区大原大見町(京都市建設局, [1987])／左京区大見尾根(緒方, 1979)／左京区花脊峠(京浜昆虫同好会, 1971)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 28.V.1974, leg.近藤高貴[堀道雄, 蔵]  
左京区花脊, lex., 18.V.1969, leg.石井正雄  
京北町芦生, lex., 1.VI.1952, leg.石田裕[岸井尚, 蔵]  
左京区貴船, lex., 20.V.1956, leg.堀尾貞太郎[正木清, 蔵]  
(私信における記録)  
左京区広河原, 2exs., 4.VI.1988, leg.荒谷邦雄(荒谷邦雄氏より)  
個体数は少ない。

2.6.77. Rhaphuma xenisca (Bates) ホソトラカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 亀岡市西別院町(一瀬・安川, 1984) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / "Kioto"(Pic, 1907 - Clytanthus xenicus として)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 21.VII.~6.VIII.1990(誘引器), leg.岩田隆太郎・芦田久  
美山町安掛, lex., 5.VII.1975, leg.高橋 敏  
左京区佐々里峠, 2exs., 28.VI.1984, leg.岩田隆太郎  
左京区久多, 2exs., 4.VII.1976, leg.水野弘造  
左京区大悲山, 10exs., 25.VI.1972, leg.水野弘造  
左京区杉峠, lex., 8.VIII.1971, leg.水野弘造  
左京区比叡山, lex., VII.1950, leg.塚本圭一

2.6.78. Rhaphuma diminuta diminuta (Bates) ヒメクロトラカミキリ

(既知産地)

舞鶴市多祢寺(安川, 1981b) / 舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 大江山(飯谷, 1960) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大悲山(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1980) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 深泥池~下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 亀岡市西山(安川, 1981b) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 山科区(竹内, 1930) / 伏見区醍醐(高橋, 1991) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治市(高橋, 1991) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 6.V.1973, leg.水野弘造  
左京区久多, lex., 2.VII.1972, leg.水野弘造  
左京区大悲山, lex., 12.VI.1960, leg.水野弘造  
左京区高谷川~大原百井町, lex., 4.V.1983, leg.岩田隆太郎  
北区雲ヶ畑, lex., 15.V.1965, leg.倉田道夫  
左京区岩倉, lex., 9.V.1982, leg.細川浩司  
北区上賀茂京大試験地, 2exs., 18.V.1983, leg.岩田隆太郎  
東山区阿弥陀ヶ峰, 2exs., 23.V.1979, leg.岩田隆太郎  
左京区北白川京大, lex., 7.VI.1978, leg.岩田隆太郎  
右京区清滝, lex., 14.V.1947, leg.岸井尚  
伏見区桃山町三河, 3exs., 22.IV.1981, leg.岩田隆太郎  
伏見区醍醐山, 2exs., 11.V.1975, leg.水野弘造  
西京区大原野, 8exs., 29.IV.1980, leg.高橋 敏  
宇治市五雲峰, 6exs., 26.IV.1978, leg.岩田隆太郎  
大山崎町天王山, 3exs., 3.V.1988, leg.岩田隆太郎  
宇治市宇治朝日山, 2exs., 25.IV.1978, leg.岩田隆太郎

八幡市男山, 5exs., 2.V.1967, leg.富永 修  
宇治田原町, lex., 23.IV.1972, leg.水野弘造  
(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 4.V.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)  
宮津市, leg.安川謙二(安川謙二氏より)  
南山城村, leg.沢田佳久(沢田佳久氏より)

2.6.79. Grammographus notabilis notabilis (Pascoe) キイロトラカミキリ  
(既知産地)

冠島(笹川・吉安・他, 1983) / 弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市多祢寺  
(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市榎山(安川, 1981b) / 夜久野町今里(安川, 1981b) /  
美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩  
倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区  
桂~松尾(高橋, 1991) / 西京区大原野(高橋, 1985) / 亀岡市東別院町鎌倉(安川,  
1981b) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 山城町([京都府立大学生物研究会],  
1981b) / 相楽郡([奈良県]経済部林務課, 1937)

(検視標本)

冠島, lex., 15.VI.1978, leg.堀 道夫  
丹後町経ヶ岬, lex., 5.VI.1985, leg.平田信夫  
左京区松ヶ崎, lex., 3.V.1959, leg.中村一郎  
右京区愛宕山, 3exs., 26.VI.1932, leg.竹内吉蔵[大阪府大昆虫研,蔵]  
西京区嵐山, lex., 24.V.1955, leg.岸井 尚  
西京区老ノ坂, 5exs., 16.VI.1965, leg.倉田道夫  
山科区牛尾山, lex., 28.V.1958, leg.竹内吉蔵[大阪府大昆虫研,蔵]  
西京区大原野, 3exs., 19.V.1974, leg.高橋 敏  
大山崎町天王山, lex., 13.VI.1986, leg.岩田隆太郎  
宇治市白川, lex., 28.V.1956, leg.水野弘造  
木津町, 5exs., (ナシ枯枝), 20.IV.1976羽脱, leg.豊島正巳  
(私信における記録)  
南山城村, leg.沢田佳久(沢田佳久氏より)

2.6.80. Demonax transilis Bates トゲヒゲトラカミキリ  
(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市多祢寺(安川, 1981b) / 舞鶴市中山(安川,  
1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市菅坂峠(一瀬・安川, 1992) /  
美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 岩田・他, 1992) / 左京区佐々里峠(芦田,  
1987) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区  
大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区杉峠(京浜  
昆虫同好会, 1971) / 左京区鞍馬([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区  
貴船([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 北区杉坂(小島, 1973) / 左京区岩倉  
([京都府立大学生物研究会], 1979) / 深泥池~下鴨([京都府立大学生物研究  
会], 1981b) / 亀岡市畑野町土ヶ畑(安川, 1981b) / 西京区嵐山([Kishii],  
1965) / 山科区([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 伏見区醍醐(高橋, 1985)  
/ 宇治市宇治(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治田原町([京都  
府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 6.VI.1985, leg.平田信夫  
美山町京大芦生演習林, 12exs., 21.VII.~8.IX.1990(誘引器), leg.岩田隆太  
郎・芦田 久  
左京区佐々里峠, 2exs., 20.VI.1985, leg.岩田隆太郎

左京区久多, 2exs., 30.IV.1972, leg.水野弘造  
 左京区大悲山, 2exs., 28.V.1972, leg.水野弘造  
 左京区峰床山, 2exs., 17.V.1982, leg.岩田隆太郎  
 左京区杉峠, lex., 30.V.1971, leg.水野弘造  
 左京区高谷~大原百井町, lex., 4.V.1983, leg.岩田隆太郎  
 北区棧敷ヶ岳, lex., 6.VI.1982, leg.精方 健  
 北区雲ヶ畑, 2exs., 15.V.1965, leg.倉田道夫  
 左京区岩倉, 2exs., 9.V.1982, leg.細川浩司  
 北区上賀茂京大試験地, lex., 18.V.1983, leg.岩田隆太郎  
 左京区比叡山, 10exs., 27.V.1976, leg.岩田隆太郎  
 左京区銀閣寺山, lex., 6.X.1984(ソヨゴ枯枝), 16.IV.1985羽脱, leg.岩田隆太郎  
 亀岡市篠町山本, 22exs., 28.V.~13.VI.1991(誘引器), leg.松田一仁[岩田隆太郎, 蔵]  
 東山区阿弥陀ヶ峰, lex., 23.V.1979, leg.岩田隆太郎  
 伏見区桃山町三河, lex., 22.IV.1981, leg.岩田隆太郎  
 宇治市炭山, lex., 1.VI.1980, leg.水野弘造  
 和束町鷲峰山, 2exs., 22.VI.1980, leg.倉田道夫

2.6.81. Paraclytus excultus Bates シロトラカミキリ  
(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/大江山(一瀬・安川, 1992)/綾部市君尾山(安川, 1981b)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b)/左京区大原尾越町(高橋, 1992)/"Kioto"(Pic, 1907)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 4exs., 20.V.1973, leg.水野弘造  
 左京区佐々里峠, lex., 30.VII.1985, leg.荒谷邦雄  
 左京区広河原, 3exs., 21.V.1972, leg.今坂正一  
 左京区久多, lex., 29.IV.1972, leg.水野弘造  
 左京区大悲山, lex., 7.V.1972, leg.水野弘造

2.6.82. Anaglyptus (Anaglyptus) subfasciatus Pic スギノアカネトラカミキリ  
(キオピトラカミキリ)

(既知産地)

舞鶴市松尾寺(一瀬・安川, 1984)/舞鶴市菅坂(一瀬・安川, 1984)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 - 図示)/左京区広河原(精方, 1979)/左京区大原尾越町(高橋, 1992)/左京区大原(芦田, 1987)/左京区鞍馬([京都府立大学生物研究会], 1981b)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)/左京区八瀬(芦田, 1987)/亀岡市曾我部町(一瀬・安川, 1984)/大山崎町天王山(西田, 1980)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 3.VI.1973, leg.水野弘造  
 左京区大悲山, 3exs., 28.V.1972, leg.水野弘造  
 左京区花脊峠, lex., 1.VI.1969, leg.水野弘造  
 左京区高谷~大原百井町, lex., 4.V.1983, leg.岩田隆太郎  
 左京区貴船, lex., 17.V.1957, leg.水野弘造  
 左京区八瀬, lex., 20.VI.1984, leg.岩田隆太郎  
 左京区岩倉, lex., 10.V.1970, leg.今坂正一  
 右京区嵯峨, lex., 14.V.1961, leg.岸井 尚

伏見区深草, lex., 28.III.1985, leg.山本守博

本種は本州各地でスギの飛び腐れを起こし、重要な林業害虫となっているが、北山スギの生産で名高い本府では、同じ近畿地方の和歌山県などに比べて害虫としての重要性は小さい。しかし本府では他府県に劣らない本種の記録を擁している。枝打ちを徹底する北山スギの育林法が本種による被害を抑えているものと考えられる。

2.6.83. Anaglyptus (Anaglyptus) niponensis Bates トガリバアカネトラカミキリ

(既知産地)

大江山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1980 - 誤同定と判明し削除) / 西京区嵐山([Kishii], 1965 - 誤同定の可能性大のため削除)

(検視標本)

なし

岸井尚氏のコレクション中に本種の本府産標本は見当たらず, [Kishii] (1965) のリストに挙げられていないスギノアカネトラカミキリ(右京区嵯峨産)が見られた。従って西京区嵐山の記録([Kishii], 1965)は、スギノアカネトラカミキリの誤認と推定した。[京都府立大学生物研究会](1980)の記録も類似の理由で取り消す。府北部の個体群の存在については今後確認してゆくが、兵庫県北西部には多産するので、ここでは一応妥当とした。また奈良県でも多産するので、京都府南部からも得られよう。

2.6.84. Anaglyptus (Anaglyptus) matsushitai Hayashi マツシタトラカミキリ

(既知産地)

舞鶴市松尾寺(一瀬・安川, 1984) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 1.VI.1974, leg.水野弘造  
左京区大悲山, 4exs., 28.V.1972, leg.水野弘造  
左京区杉峠, 3exs., 26.V.1982, leg.細川浩司  
北区棧敷岳, 3exs., 9.VI.1982, leg.緒方 健  
西京区小塩山, lex., 21.VII.1985, leg.西山桂一  
和東町鷲峰山, lex., 4.VI.1980, leg.倉田道夫

2.6.85. Anaglyptus (Aglaophis) colobothoides (Bates) シロヘリトラカミキリ

(既知産地)

舞鶴市引土(安川, 1984b / 一瀬・安川, 1992) / 「京都」(関, 1935b - 誤同定と推定し削除)

(検視標本)

舞鶴市引土静ヶ池, lex., 20.IV.1984, leg.一瀬政人

関(1935b)の京都からの記録は文献としても古く、スギノアカネトラカミキリなどの誤同定と推察されるので、これを削除する。

本種は佐藤(1983)の報告以来、本州での分布が知られるようになったが、分布は極めて局地的である。舞鶴市引土からは、引続き得られているが、この個体群が本来的(即ち遺存的)なものか、人為導入後定着したものかは、つまびらかではない。

2.6.86. Oligoenoplus rosti rosti (Pic) エゾトラカミキリ (図11)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林 (渡辺, 1976 - 図示)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 13.VI.1976, leg.水野弘造 (図11)

分布は極めて局地的であり, 個体数も少ない。多産地奈良市春日山の個体群は固有の別亜種を成し, 芦生演習林の個体群はこれに最も近い産地の一つながら, 基亜種に含まれる (岩田・他, 1989)。



図11. エゾトラカミキリ (2.6.86.)  
(♂) (三井氏撮影)

2.7. カミキリムシ科, Lamiinae フトカミキリ亜科

2.7.1. Falsomesosella (Falsomesosella) gracilior (Bates) シロオビゴマフカミキリ

(既知産地)

舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 宇治市宇治(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980)

(検視標本)

丹後町経ヶ岬, 7exs., 5.VI.1985, leg. 平田信夫  
左京区貴船, 1ex., 12.VI.1977, leg. 岩田隆太郎  
左京区八瀬, 3exs., 2.VII.1983, leg. 正木清  
北区上賀茂深泥池, 1ex., 8.VI.1948, leg. 野淵輝 [岸井尚, 蔵]  
西京区老ノ坂, 1ex., 24.VI.1965, leg. 倉田道夫  
宇治市宇治, 1ex., 8.VI.1974, leg. 高橋 敏  
大山崎町天王山, 3exs., 4.VI.1979, leg. 西田信夫  
宇治田原町郷ノ口, 4exs., 15.VI.1972, leg. 竹内雅俊

2.7.2. Mesosa (Mesosa) japonica Bates ゴマフカミキリ

(既知産地)

舞鶴市青葉山(安川, 1981b) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 綾部市君尾山(一瀬・安川, 1992) / 美山町大野ダム(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 山科区(竹田, 1930) / 伏見区醍醐(高橋, 1985) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 南山城地方(高橋, 1991)

(検視標本)

{加悦町・福知山市} 与謝峠, 1ex., 5.VI.1985, leg. 平田信夫  
美山町京大芦生演習林, 3exs., 20.V.1973, leg. 水野弘造  
左京区杉峠, 1ex., 8.VIII.1971, leg. 水野弘造  
左京区比叡山, 1ex., 12.VI.1985, leg. 荒谷邦雄  
左京区大原, 1ex., 5.VI.1965, leg. 倉田道夫  
左京区北白川京大, 1ex., 22.VI.1976, leg. 岩田隆太郎  
左京区下鴨, 1ex., 9.V.1970, leg. 今坂正一  
西京区嵐山, 4exs., 20.V.1954, leg. 岸井尚  
西京区松尾, 1ex., 3.VI.1979, leg. 高橋 敏  
伏見区醍醐山, 1ex., 14.V.1977, leg. 高橋 敏  
宇治市五雲峰, 2exs., 3.VI.1978, leg. 高橋 敏  
大山崎町天王山, 4exs., 15.VI.1983, leg. 岩田隆太郎  
井手町, 1ex., 18.IV.1962, leg. 山本博康 [岸井尚, 蔵]

----- Mesosa (Mesosa) konoï konoï Hayashi コウノゴマフカミキリ(ナカジロゴマフカミキリ)

(既知産地)

冠島(一瀬, 1988a - 誤記と推定し削除) / 舞鶴市与保呂(一瀬, 1988b - 誤記と推察し削除)

一瀬(1988a)による冠島からの「ナカジロゴマフカミキリ」、および一瀬(1988b)による舞鶴市与保呂からの「ナカジロゴマフカミキリ」の記録は、次種カタシロゴマフカミキリまたは次々種ナガゴマフカミキリの誤記と考えられる。一瀬・安川(1992)の再録データから察して、おそらく後者であろう。

2.7.3. Mesosa (Perimesosa) hirsuta hirsuta Bates カタシロゴマフカミキリ  
(カタジロゴマフカミキリ)

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 舞鶴市余部上(安川, 1981b) / 舞鶴市才ヶ谷(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 左京区八瀬(芦田, 1987) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 伏見区藤ノ森(高橋, 1985) / 伏見区醍醐(高橋, 1991) / 亀岡市西別院町神地(安川, 1981b) / 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 井手町(高橋, 1991)

(検視標本)

冠島, lex., 25.VII.1931, leg.丹 信実

大江町大江山, lex., 13.VIII.1989, leg.岩田厚子[岩田隆太郎, 蔵]

大江町千丈ヶ原, lex., 13.VIII.1989, leg.岩田厚子[岩田隆太郎, 蔵]

宮津市駒倉, lex., 1.VIII.1959, leg.永井章次郎[岸井 尚, 蔵]

美山町京大芦生演習林, 2exs., 8.VIII.1976, leg.水野弘造

左京区久多, lex., 23.VII.1972, leg.水野弘造

亀岡市, lex., 23.VII.1969, leg.倉田道夫

左京区瓜生山, lex., 11.VII.1985, leg.荒谷邦雄

左京区北白川, lex., 8.VIII.1976, leg.岩田隆太郎

北区大將軍, lex., 27.V.1965, leg.倉田道夫

伏見区藤ノ森, lex., (サクラ材), 15.V.1983羽脱, leg.高橋 敏

宇治市宇治, 3exs., 5.IX.1980, leg.水野弘造

この他, 西京区嵐山, 右京区嵯峨, 右京区御室, 東山区, 南区久世などの標本を確認した。

(私信における記録)

網野町, leg.安川謙二(安川謙二氏より)

2.7.4. Mesosa (Aphelocnemia) longipennis Bates ナガゴマフカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 笹川・吉安(・他), 1983) / 舞鶴市空山(安川, 1981b) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市岸谷(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 岩田・他, 1992) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 左京区八瀬(芦田, 1987) / 亀岡市下矢田町医王谷(安川, 1981b) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 山科区(竹内, 1930) / 伏見区藤ノ森(高橋, 1985) / 伏見区醍醐(高橋, 1991) / 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治市宇治(高橋, 1985)

(検視標本)

冠島, 4exs., 8.VIII.1951, leg.丹 信実

美山町芦生, lex., 8.VII.1975, leg.岩田隆太郎

美山町京大芦生演習林, lex., 6.VIII.~8.IX.1990(誘引器), leg.岩田隆太郎・芦田 久

左京区久多, lex., 13.VII.1972, leg.水野弘造

左京区瓜生山, lex., 11.VII.1985, leg.荒谷邦雄

左京区北白川京大, lex., 17.VI.1976, leg.岩田隆太郎

左京区下鴨, lex., 1.VII.1972, leg.今坂正一

西京区老ノ坂, 3exs., 13.VII.1965, leg.倉田道夫

伏見区藤ノ森, lex., (サクラ材), 10.V.1983羽脱, leg.高橋 敏

宇治市五ヶ庄, lex., (サクラ枯枝), 5.VII.1984羽脱, leg.高橋 敏

この他に, 西京区嵐山, 北区衣笠山, 東山区などの標本も確認した。

2.7.5. Mesosa (Aphelocnemia) senilis Bates タテスジゴマフカミキリ(ウスアオゴマフカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992)/福知山市日尾(安川, 1981b)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大原尾越町(高橋, 1992)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1980)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 23.VI.1974, leg.水野弘造  
左京区佐々里峠, 2exs., 17.VIII.1985, leg.荒谷邦雄  
左京区広河原, lex., 19.V.1973, leg.今坂正一  
左京区大悲山, lex., 8.VI.1951, leg.岸井 尚  
左京区杉峠, lex., 27.VI.1970, leg.今坂正一  
左京区貴船, lex., 15.VI.1958, leg.岸井 尚  
左京区岩倉, lex., 10.V.1980, leg.西田信夫  
東山区東山, lex., 15.VIII.1958, leg.坂口, H.[岸井 尚, 蔵]  
南区羅生門, lex., 10.VIII.1956, leg.(不明)[岸井 尚, 蔵]

(私信における記録)

舞鶴市五老岳, leg.安川謙二(安川謙二氏より)

2.7.6. Asaperda agapanthina Bates シナノクロフカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 23.VI.1974, leg.水野弘造  
分布, 個体数ともに限定される。

2.7.7. Asaperda rufipes Bates キクスイモドキカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/舞鶴市空山(安川, 1981b)/舞鶴市中山(安川, 1981b)/舞鶴市五老岳(安川, 1981b)/舞鶴市城屋(一瀬・安川, 1992)/大江山(安川, 1981b)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大原尾越町(高橋, 1992)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)/亀岡市西山(安川, 1981b)/西京区松尾(高橋, 1985)/西京区大原野(高橋, 1985)/伏見区醍醐(高橋, 1985)/宇治市五雲峰(高橋, 1985)/大山崎町天王山(西田, 1980)/宇治市宇治(高橋, 1985)/宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)/井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, 3exs., 10.VII.1983, leg.八木正道  
美山町京大芦生演習林, lex., 23.VI.1974, leg.水野弘造  
左京区久多, lex., 29.IV.1972, leg.水野弘造  
左京区花脊峠~滝谷山, 2exs., 31.V.1979, leg.岩田隆太郎  
京北町芦生, 2exs., 9.VI.1963, leg.水野弘造  
北区棧敷ヶ岳, 2exs., 6.VI.1982, leg.緒方 健  
左京区岩倉, lex., 9.V.1982, leg.細川浩司  
北区上賀茂深泥池, lex., 28.IV.1974, leg.今坂正一  
山科区牛尾山, 2exs., 18.V.1957, leg.久野英二  
西京区老ノ坂, 4exs., 7.VI.1965, leg.倉田道夫  
西京区大原野, lex., 22.V.1983, leg.倉田道夫

長岡京市(南部), lex., 4.V.1970, leg.岩田隆太郎

宇治市炭山, 5exs., 18.V.1969, leg.水野弘造

他に, 西京区松尾, 伏見区醍醐, 宇治田原町, 井手町などの標本を確認した。

2.7.8. Asaperda tenuicornis Komiya トゲムネホソヒゲカミキリ(図12)

(既知産地)

左京区峰床山(岩田, 1990)

(検視標本)

左京区峰床山, lex., 31.V.1981, leg.武田 滋(図12)

目下, 滋賀県比良山系, その西隣の京都北山地区(上記1例のみ), 紀伊半島, 四国山地のみから知られ, 次種と同様に「遺存種」的性格を示す。

2.7.9. Asaperda silvicultrix Toyoshima & Iwata フトキクスイモドキカミキリ(図13)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(小宮, 1984 - 図示, キクスイモドカミキリとして / Toyoshima & Iwata, 1990 - 副模式産地) / 左京区佐々里峠(岩田・石井, 1986 - Asaperda sp.として / Toyoshima & Iwata, 1990 - 副模式産地) / 左京区大悲山(Toyoshima & Iwata, 1990 - 副模式産地) / 左京区花脊大見尾根(岩田・石井, 1986, Asaperda sp.として / Toyoshima & Iwata, 1990 - 完模式産地)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 10.VII.1983, leg.八木正道

美山町京大芦生演習林, lex., 26.V.1974, leg.露木繁雄(副模式標本)

" , lex., 6.VII.1982, leg.助永隆雄[岩田隆太郎, 蔵](副模式標本)

左京区佐々里峠, lex., 21.VI.1984, leg.細川浩司(副模式標本)

" , lex., 28.VI.1984, leg.常喜 豊[岩田隆太郎, 蔵](副模式標本)

" , lex., 7.VII.1984, leg.北山健司(副模式標本)

左京区大悲山, lex., 22.V.1985, leg.大垣 誠(副模式標本)

左京区大見尾根, lex., 17.V.1985, leg.田中勇[豊嶋亮司, 蔵](完模式標本)(図13)

" , lex., 29.V.1985, leg.田中 勇(副模式標本)

近畿地方北部~中国地方山地に棲息する「遺存種」で, 分布・個体数ともに非常に限定され, 採集は飛翔中の個体を中心となっている。

なお岩田・石井(1986)が「京都府・滋賀県・福井県産 Asaperda sp.」としたものの内, 「京都府」の情報のもととなった標本群は本種, 「福井県」の情報のもととなった標本はキクスイモドキカミキリ, 「滋賀県」の情報のもととなった個体群は前種トゲムネホソヒゲカミキリであった(岩田, 1990)。

2.7.10. Apomecyna naevia naevia Bates カノコサビカミキリ

(既知産地)

左京区田中(芦田, 1988 / 芦田・中村, 1991)

(検視標本)

左京区田中飛鳥井町, 2exs., 2.VIII.1987, leg.芦田 久[岩田隆太郎, 蔵]

同地ではこの他に追加して得られている。南方系種であり, このような内陸盆地での発見は極めて稀であり, 芦田・中村(1991)は人為導入の後定着した個体群と推察している。

2.7.11. Atimura japonica Bates コブスジサビカミキリ(ミノモサビカミキリ / ツマキキレバナツツビカミキリ)

(既知産地)

舞鶴市中山(一瀬・安川, 1984) / 左京区貴船(林, 1955 - 図示 / 岩田, 1984) / 左京区比叡山([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 西京区大原野(高橋, 1985) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 宇治市宇治(高橋, 1985) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

京北町芹生, lex., 9.VI.1963, leg.水野弘造  
左京区貴船, lex., 12.VI.1977, leg.岩田隆太郎  
北区雲ヶ畑, lex., 4.V.1980, leg.正木 清  
左京区修学院, lex., 6.VI.1957, leg.庄司武夫[岸井 尚, 蔵]  
西京区大原野, 3exs., 4.V.1980, leg.高橋 敏  
宇治市, lex., 22.VI.1974, leg.高橋 敏  
宇治田原町郷ノ口, 4exs., 15.VI.1972, leg.武市雅俊  
山城町, lex., (日付不明), leg. Shimadzu[岸井 尚, 蔵]

(私信における記録)

和知町長老ヶ岳, leg.安川謙二(安川謙二氏より)

#### 2.7.12. Xylariopsis mimica Bates クビジロカミキリ(クビマキカミキリ)

(既知産地)

舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 京北町芹生(阿江, 1951) / 左京区貴船附近([無名], 1951 - 阿江(1951)の京北町芹生の記録の誤引用?)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 3.VI.1973, leg.倉田道夫  
左京区大見尾根, lex., 2.VII.1978, leg.西田信夫  
分布, 個体数ともに限定される。

#### 2.7.13. Microlera ptinoides Bates ヒシカミキリ

(既知産地)

宮津市大笠山(一瀬・安川, 1992) / 福知山市夷(穂積・水谷, 1980) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区八瀬(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 西京区大原野(高橋, 1985) / 淀川三川合流地点(伊藤・他, 1974) / 宇治市宇治(高橋, 1985) / 和束町鷲峰山(高橋, 1985) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

左京区花脊峠~滝谷山, 6exs., 31.V.1979, leg.岩田隆太郎  
左京区杉峠, 6exs., 30.V.1971, leg.水野弘造  
左京区貴船, lex., 26.V.1957, leg.本吉総男  
北区棧敷ヶ岳, 2exs., 6.VI.1982, leg.緒方 健  
左京区比叡山, 3exs., 13.VI.1953, leg.岸井 尚  
西京区老ノ坂, 2exs., 20.VI.1965, leg.倉田道夫  
西京区大原野, 10exs., 11.V.1980, leg.高橋 敏  
山科区牛尾山, lex., 18.V.1957, leg.水野弘造  
宇治市, lex., 14.VI.1975, leg.高橋 敏  
淀川三川合流地点, lex., 10.VI.1973, leg.後藤光男[大阪市立自然史博, 蔵]  
八幡市男山, 3exs., 22.VI.1983, leg.岩田隆太郎  
精華町, lex., 27.VI.1982, leg.塩崎明生  
宇治田原町郷ノ口, lex., 15.VI.1972, leg.竹市雅俊

#### 2.7.14. Neosybra cribrella Bates ヒメアヤモンチビカミキリ

(既知産地)

舞鶴湾内戸島(安川, 1992) / 「長岡京市杉谷」(武田, 1990 - 京都市西京区ボンボン山～善峰寺の誤記につき訂正)

(検視標本)

舞鶴湾内戸島, lex., 30.VI.1991, leg.安川謙二

(私信による記録)

西京区ボンボン山～善峰寺, lex., 23.IX.1989, leg.武田 滋(武田 滋氏より)  
海洋性・南方系の種で, 分布は局地的である。近畿地方では奈良市春日山・和歌山県太平洋沿岸以外, 個体数は極めて少ない。武田(1990)の記録にある「長岡京市杉谷」は, 著者の武田滋氏によると, 京都市西京区ボンボン山～善峰寺の誤記の由。いずれも意外性が高く, 極めて興味深い記録である。

----- Sybra (Sybra) ordinata ordinata Bates アヤモンチビカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(水田, 1960 - 別種を指すものにて削除)

(検視標本)

なし

林(1955)の図鑑の図版を見ることでわかるように, 水田(1960)による本種の記録はシロオビチビカミキリを意味する。現時点では本府のファウナから本種を削除するが, 北部の沿岸地方や冠島などに分布する可能性はなくはない。

2.7.15. Sybra (Sybra) flavomaculata Breuning キボシチビカミキリ

(既知産地)

左京区貴船山(京浜昆虫同好会, 1959) / 左京区岩倉(常喜, 1980)

(検視標本)

左京区岩倉, lex., II.1978(アカマツ枯枝), 6.VI.1978羽脱, leg.常喜 豊  
アカマツ林にあまねく棲息することが予想されるが, 個体数は少ない。上記産地の他, 亀岡市宮前町神前のアカマツ枯枝に本種幼虫の食痕を確認している(XI.1982)。

2.7.16. Sybra (Sybra) unifasciata Fujimura ヒトオビチビカミキリ

(既知産地)

左京区佐々里峠(北山, 1981 - 図示) / 左京区杉峠(今坂, 1973)

(検視標本)

舞鶴市養老山, lex., 20.VI.1992, leg.安川謙二

左京区佐々里峠, lex., 20.VIII.1981, leg.北山 昭

左京区杉峠, lex., 7.VII.1970, leg.今坂正一

分布, 個体数ともに限定される。

2.7.17. Sybra (Microzotale) kuri Ohbayashi et Hayashi クリチビカミキリ  
(ナガチビカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 左京区大悲山(Ohbayashi & Hayashi, 1962 - 副模式産地) / 左京区大見尾根(緒方, 1980)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 10.VII.1983, leg.八木正道

左京区広河原, 5exs., 25.VI.1972, leg.水野弘造

左京区久多能見峠, lex., 2.VII.1972, leg.水野弘造

左京区大悲山, lex., 12.VI.1966, leg.水野弘造

左京区杉峠, 4exs., 30.V.1971, leg.今坂正一

北区棧敷ヶ岳, 5exs., 6.VI.1982, leg.緒方 健

本種は Ohbayashi & Hayashi (1962) によって記載される前はナガチビカミキリの名で府下から記録・紹介されていた(岸井, 1955/林, 1955/京都昆虫同好会, 1956/京浜昆虫同好会, 1959)。

2.7.18. Sybra (Sybrodiboma) subfasciata subfasciata (Bates) シロオビチビカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/大江山(一瀬・安川, 1984)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区久多川合町(芦田, 1987)/京北町雲取山([京都府立大学生物研究会], 1981b)/左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

大江町大江山, 5exs., 13.VIII.1989, leg. 岩田隆太郎  
美山町京大芦生演習林, 3exs., 7.IX.1974, leg. 水野弘造  
左京区佐々里峠, 3exs., 17.VIII.1985, leg. 荒谷邦雄  
左京区久多, 1ex., 13.VIII.1972, leg. 水野弘造  
京北町雲取山, 1ex., 4.X.1981, leg. 緒方 健  
左京区杉峠, 2exs., 8.VIII.1971, leg. 水野弘造  
北区上賀茂京大試験地, 1ex., 20.IV.1986(ヒメヤシヤブシ枯枝), 17.V.1986羽脱, leg. 岩田隆太郎  
左京区比叡山, 1ex., 4.VI.1959, leg. 岸井 尚

2.7.19. Aulaconotus pachypezoides Thomson タテジマカミキリ(図14)

(既知産地)

「船井郡湯谷ヶ岳」(武田, 1988 - 亀岡市湯谷ヶ岳の誤記につき訂正)/「京都市小布施」(武田, 1988 - 左京区花脊大布施町の誤記につき訂正)/右京区愛宕山(武田, 1992)/左京区(岩田, 1988)

(検視標本)

左京区吉田山, 1ex., 25.VII.1985, leg. 荒谷邦雄  
左京区鞍馬山, 1ex., 3.IX.1986, leg. 大垣 誠  
亀岡市湯谷ヶ岳, 1ex., 5.V.1988(コシアブラ生枝), VII.1988羽脱, leg. 武田滋[岩田隆太郎, 蔵](図14)

武田(1988)の記録にある「京都市小布施」と「船井郡湯谷ヶ岳」は、筆者の武田滋氏によると、それぞれ「左京区花脊大布施町」と「亀岡市湯谷ヶ岳」の誤記の由。本府における以上の文献記録・検視採集例はいずれも内陸での記録であり、本種としては異例である。なお、左京区吉田山～黒谷町にかけては本種宿主のカクレミノが多く、一部純林化している。今後、府北部沿岸地方での記録が期待される。

2.7.20. Cleptometopus bimaculatus (Bates) ハスオビヒゲナガカミキリ(フタモンイトヒゲカミキリ)

(既知産地)

和知町長老岳(一瀬・安川, 1984)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区八丁林道(芦田, 1987)/京北町芦生(阿江, 1951)/左京区貴船(小林, 1932)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)/西京区松尾(高橋, 1985)

(検視標本)

左京区広河原, 1ex., 21.VII.1974, leg. 今坂正一  
左京区久多能見峠, 1ex., 6.VIII.1972, leg. 水野弘造  
左京区花脊峠, 1ex., 上旬.V.1980(キブシ枯枝), 27.VI.1980羽脱, leg. 常喜 豊[岩田隆太郎, 蔵]  
京北町細野芦見谷, 1ex., 9.X.1975, leg. 水野弘造

左京区鞍馬山, lex., 10.VI.1961, leg.大崎, T.[岸井 尚, 蔵]  
左京区貴船, lex., 4.VIII.1974, leg.今坂正一  
左京区比叡山, lex., 18.IX.1960, leg.近藤, S.[岸井 尚, 蔵]  
左京区岩倉, 2exs., 26.VI.1977, leg.緒方 健  
西京区松尾, lex., 14.VII.1979, leg.高橋 敬

2.7.21. Pothyne annulata annulata Breuning シロスジドウボソカミキリ(ワ  
モンドウボソカミキリ)

(既知産地)

舞鶴市五老岳(一瀬・安川, 1992)/舞鶴市引土茶臼山(安川, 1983a - 図示)/  
宇治田原町(岩田, 1988)

(検視標本)

冠島, lex., 16.VIII.1974, leg.堀 道雄  
丹後町経ヶ岬, lex., 5.VI.1985, leg.平田信夫  
宇治田原町郷ノ口, lex., 15.VI.1972, leg.竹市雅俊  
産地, 個体数ともに限定される。

2.7.22. Pseudocalamobius japonicus (Bates) ドウボソカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(一瀬・安川, 1984)/宮津市大笠山(一瀬・安川, 1992)/美山町京  
大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区杉峠(草間・  
高桑, 1984 - 図示)/左京区貴船(東, 1965)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 10.VII.1983, leg.八木正道  
美山町京大芦生演習林, lex., 1.VII.1973, leg.水野弘造  
左京区佐々里峠, lex., 28.VI.1984, leg.岩田隆太郎  
左京区花脊峠~滝谷山, 3exs., 31.V.1979, leg.岩田隆太郎  
左京区杉峠, lex., 30.V.1971, leg.水野弘造  
左京区貴船, 5exs., 1.VI.1957, leg.久野英二[水野弘造, 蔵]  
北区棧敷ヶ岳, lex., 6.VI.1982, leg.緒方 健  
右京区愛宕山, lex., 9.VI.1973, leg.倉田道夫

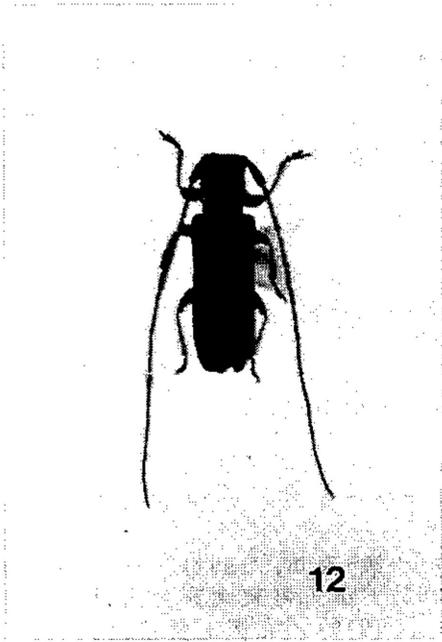


図12. トゲムネホソヒゲカミキリ  
(2.7.8.) (♂)

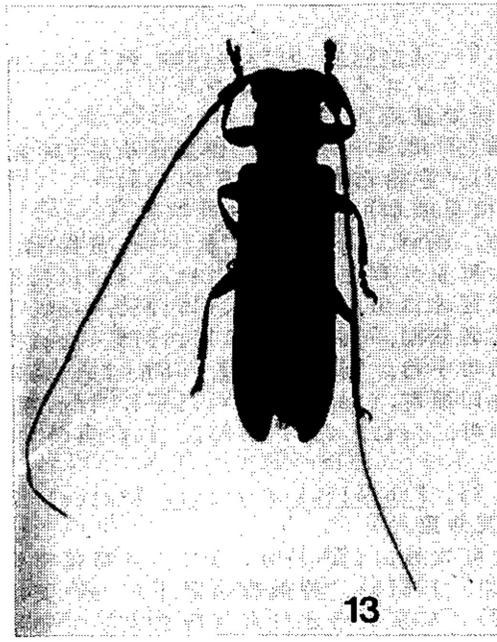


図13. フトキクスイモドキカミキリ  
(2.7.9.) (♂, 完模式標本)



図14. タテジマカミキリ (2.7.19.)  
(♂)

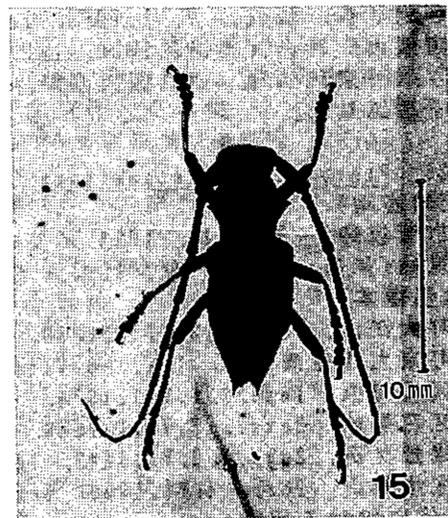


図15. セダカコブヤハズカミキリ ×  
マヤサンコブヤハズカミキリ  
種間雑種? (2.7.36a.) (♂)

2.7.23. Egesina bifasciana bifasciana (Matushita) ニイジマチピカミキリ  
(フタモンニイジマカミキリ)

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 淀川三川合流地点(伊藤・他, 1974) / 宇治市宇治(高橋, 1985)

(検視標本)

冠島, 5exs., 14.VI.1979, leg.常喜 豊

美山町京大芦生演習林, lex., 4.VII.1975, leg.高橋 敏

左京区北白川, lex., 9.VI.1951, leg.石田 裕[岸井 尚, 蔵]

西京区松尾, lex., 21.VII.1979, leg.高橋 敏

宇治市宇治, lex., 5.VII.1980, leg.高橋 敏

宇治田原町, lex., 11.VI.1972, leg.渡辺一雄[倉田道夫, 蔵]

精華町, lex., 3.VII.1982, leg.塩崎明生

2.7.24. Pterolophia zonata (Bates) アトジロサピカミキリ(サピカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 北区上賀茂京大試験地(Hori, 1982) / 左京区八瀬(芦田, 1987) / 右京区御室(大久保, 1964) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区桂~松尾(高橋, 1991) / 山科区(竹内, 1930) / 伏見区醍醐(高橋, 1991) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治市(高橋, 1991) / 南山城村大河原([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

大江町千丈ヶ原, lex., 13.VIII.1989, leg.岩田厚子[岩田隆太郎, 蔵]

美山町京大芦生演習林, lex., 23.VI.1974, leg.水野弘造

左京区大悲山, lex., 12.VI.1960, leg.水野弘造

左京区八瀬, lex., 19.VI.1982, leg.細川浩司

左京区北白川, 2exs., 2.VII.1976, leg.岩田隆太郎

西京区嵐山, 7exs., 22.V.1958, leg.岸井 尚

西京区老ノ坂, 4exs., 7.VI.1965, leg.倉田道夫

宇治市炭山, 2exs., 1.VI.1980, leg.水野弘造

他に, 西京区松尾, 西京区大原野, 伏見区醍醐, 宇治田原町, 井手町などの標本を確認した。

2.7.25. Pterolophia castaneivora Ohbayashi et Hayashi クリサピカミキリ

(既知産地)

舞鶴市菅坂峠(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

大江町大江山, lex., 13.VIII.1989, leg.岩田厚子[岩田隆太郎, 蔵]

美山町京大芦生演習林, lex., 8.VIII.1976, leg.水野弘造

左京区広河原, lex., 21.VII.1974, leg.今坂正一

左京区花脊峠, 3exs., 7.VIII.1956, leg.岸井 尚

北区棧敷ヶ岳, 3exs., 6.VI.1982, leg.緒方 健

左京区比叡山, lex., 4.VI.1959, leg.岸井 尚

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 10.VII.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)

2.7.26. Pterolophia leiopodina (Bates) ヒメナガサピカミキリ(シロオビサ

ピカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 大江山(一瀬・安川, 1984) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治市宇治(高橋, 1985)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, 3exs., 10.VII.1983, leg.八木正道  
大江町千丈ヶ原, lex., 13.VIII.1989, leg.岩田厚子[岩田隆太郎, 蔵]  
美山町京大芦生演習林, lex., 27.VII.1977, leg.岩田隆太郎  
左京区大悲山, 2exs., 4.VII.1971, leg.水野弘造  
左京区杉峠, lex., 4.VII.1971, leg.水野弘造  
北区上賀茂京大試験地, 3exs., 20.IV.1986(ヒメヤシヤブシ枯枝), 5.V.1986羽脱, leg.岩田隆太郎  
左京区北白川, lex., 8.VI.1957, leg.水野弘造  
左京区大文字山, 6exs., 5.VII.1950, leg. T. F. [岸井 尚, 蔵]  
西京区嵐山, lex., 5.V.1956, leg.岸井 尚  
西京区老ノ坂, 2exs., 7.VI.1965, leg.倉田道夫  
宇治市炭山, 4exs., 1.VI.1980, leg.水野弘造  
宇治市原町郷ノ口, 3exs., 15.VI.1972, leg.武市雅俊  
八幡市男山, lex., 15.VI.1983, leg.岩田隆太郎  
和東町鷲峰山, 3exs., 22.VI.1980, leg.倉田道夫

(私信における記録)

南山城村, leg.沢田佳久(沢田佳久氏より)

「シロオビサビカミキリ」という和名は次種にも用いられたことがあり, 混乱を避けるため, 使用は絶対に避けるべきである。

2.7.27. Pterolophia tsurugiana (Matsushita) エゾサビカミキリ(シロオビサビカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983 - P. japonica シロオビサビカミキリとして) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 / 岩田・他, 1992) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大原尾越町(高橋, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 和東町鷲峰山(高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 3exs., 21.X.1977(コシアブラ枯枝), 8.V.1978羽脱, leg.岩田隆太郎  
左京区滝谷山, lex., 31.V.1979, leg.岩田隆太郎  
左京区久多, 2exs., 5.VII.1975, leg.水野弘造  
京北町芦生, 3exs., 10.VII.1966, leg.水野弘造  
左京区杉峠, 2exs., 8.VIII.1971, leg.水野弘造  
左京区百井岐~大原寂光院, 2exs., 6.VI.1977, leg.岩田隆太郎  
和東町鷲峰山, lex., 22.VI.1980, leg.倉田道夫

2.7.28. Pterolophia angusta (Bates) マルモンサビカミキリ

(既知産地)

福知山市夷(穂積・水谷, 1980) / 左京区大悲山(林, 1955 - 図示) / 左京区大見尾根(緒方, 1980) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

左京区花脊, lex., 20.VII.1956, leg.林, M.[岸井 尚,蔵]

左京区大將軍, lex., 28.VI.1965, leg.倉田道夫

井手町, 2exs., 18.IV.1962, leg.山本博康[岸井 尚,蔵]

個体数は同属の他種に比べて少ない。府北部からの発見が期待される。

穂積・水谷(1980)による「*P. angusta* アトモンサピカミキリ」の福知山市夷からの記録は、次種も同時に記録されているので、和名誤植の本種の記録とみなした。

#### 2.7.29. *Pterolophia granulata* (Motschulsky) アトモンサピカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956/笹川・吉安(・他), 1983)/舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992)/舞鶴市中山(安川, 1981b)/夜久野町([京都府立大学生物研究会], 1981b)/大江山(飯谷, 1960)/福知山市夷(穂積・水谷, 1980)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)/北区上賀茂京大試験地(Hori, 1982 - *P. rigida* として)/左京区八瀬(芦田, 1987)/深泥池~下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b)/西京区嵐山([Kishii], 1965)/西京区大原野(高橋, 1985)/伏見区醍醐(高橋, 1985)/宇治市五雲峰(高橋, 1985)/大山崎町天王山(西田, 1980)/淀川三川合流地点(伊藤・他, 1974)/宇治市宇治(高橋, 1985)/宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

丹後町碓高原, lex., 6.VI.1985, leg.平田信夫

大江町河守金屋, lex., 12.VIII.1989, leg.岩田厚子[岩田隆太郎,蔵]

美山町京大芦生演習林, 3exs., 7.IX.1974, leg.水野弘造

左京区久多, 2exs., 6.VIII.1972, leg.水野弘造

左京区大悲山, lex., 12.VI.1960, leg.水野弘造

左京区比叡山, lex., 12.VI.1985, leg.荒谷邦雄

左京区杉峠, 2exs., 30.V.1971, leg.水野弘造

左京区鞍馬山, lex., 5.V.1981, leg.篠原明彦

京北町細野芦見谷, 2exs., 9.X.1975, leg.水野弘造

左京区八瀬, 2exs., 20.VI.1984, leg.岩田隆太郎

左京区北白川京大, 2exs., 26.IV.1977, leg.岩田隆太郎

西京区老ノ坂, 5exs., 27.V.1965, leg.倉田道夫

伏見区醍醐山, 2exs., 11.V.1975, leg.水野弘造

宇治市炭山, 5exs., 1.VI.1980, leg.水野弘造

井手町, lex., 2.VI.1962, leg.山本博康[岸井 尚,蔵]

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 4.V.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)

#### 2.7.30. *Pterolophia caudata caudata* (Bates) トガリシロオビサピカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956/笹川・吉安(・他), 1983)/弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992)/舞鶴市中山(安川, 1981b)/舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)/左京区大文字山([京都府立大学生物研究会], 1981b - 「トガリシロオビサピカミキリ」として)/西京区嵐山([Kishii], 1965)/西京区松尾(高橋, 1985)/宇治市五雲峰(高橋, 1985)/大山崎町天王山(西田, 1980)/宇治市宇治(高橋, 1985)

(検視標本)

冠島, lex., 8.VIII.1951, leg.丹 信実  
 大江町千丈ヶ原, 2exs., 13.VIII.1989, leg.岩田隆太郎  
 美山町京大芦生演習林, lex., 7.IX.1974, leg.水野弘造  
 左京区大悲山, 5exs., 4.VII.1971, leg.水野弘造  
 左京区杉峠, 4exs., 8.VIII.1971, leg.水野弘造  
 左京区岩倉村松, lex., 4.II.1981(枯藁), 10.V.1981羽脱, leg.岩田隆太郎  
 左京区北白川京大, lex., 21.IV.1977(ハリエンジュ枯枝), 31.V.1977羽脱,  
 leg.岩田隆太郎  
 西京区松尾, 2exs., 5.VII.1980, leg.高橋 敏  
 西京区老ノ坂, lex., 7.VI.1965, leg.倉田道夫  
 宇治市炭山, 3exs., 1.VI.1980, leg.水野弘造  
 大山崎町天王山, lex., 15.VI.1983, leg.岩田隆太郎  
 八幡市男山, lex., 15.VI.1983, leg.岩田隆太郎  
 精華町, lex., 29.VII.1982, leg.塩崎明生

2.7.31. Pterolophia jugosa jugosa (Bates) ナカジロサビカミキリ

(既知産地)

大江山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里  
 峠(芦田, 1987) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 伏見区醍醐  
 (高橋, 1985) / 西京区ポンポン山(武田, 1990) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) /  
 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 23.VI.1974, leg.水野弘造  
 左京区貴船, lex., 30.V.1948, leg. U. Y. [岸井 尚, 蔵]  
 西京区嵐山, lex., 19.VI.1954, leg.岸井 尚  
 西京区老ノ坂, 2exs., 24.VI.1965, leg.高橋 敏  
 伏見区醍醐山, lex., 14.V.1977, leg.高橋 敏  
 宇治市五雲峰, lex., 13.VI.1975, leg.高橋 敏  
 宇治田原町, lex., 11.VI.1972, leg.渡辺一雄[倉田道夫, 蔵]

2.7.32. Pterolophia annulata (Chevrolat) ワモンサビカミキリ

(既知産地)

舞鶴市東愛宕山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下  
 (一瀬・安川, 1992) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 西京区嵐  
 山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) /  
 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 井手町(高橋,  
 1985)

(検視標本)

丹後町経ヶ岬, lex., 5.VI.1985, leg.平田信夫  
 久美浜町, lex., 15.VIII.1980, leg.沢田誠二  
 左京区北白川京大, lex., 14.VI.1976, leg.岩田隆太郎  
 北区大將軍, 2exs., 13.VII.1967, leg.倉田道夫  
 西京区嵐山, 5exs., 22.V.1954, leg.岸井 尚  
 西京区松尾, lex., 14.VI.1980, leg.高橋 敏  
 西京区老ノ坂, lex., 27.V.1965, leg.倉田道夫  
 伏見区稻荷山, lex., 29.V.1979, leg.正木 清  
 伏見区醍醐, lex., 20.X.1974, leg.水野弘造  
 宇治市五ヶ庄京大, lex., 26.VIII.1981, leg.岩田隆太郎  
 大山崎町天王山, 2exs., 15.VI.1983, leg.岩田隆太郎  
 井手市, 6exs., 2.VI.1962, leg.山本博康[岸井 尚, 蔵]

2.7.33. Mesosella simiola Bates クワサビカミキリ

(既知産地)

大江山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高橋, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 亀岡市下矢田町医王谷(安川, 1981b)

(検視標本)

左京区八丁平, lex., 22.VI.1980, leg. 富永 修  
左京区花脊峠～滝谷山, lex., 31.V.1979, leg. 岩田隆太郎  
左京区杉峠, lex., 30.V.1971, leg. 水野弘造  
左京区比叡山, lex., 23.V.1956, leg. 庄司武夫[岸井 尚, 蔵]  
左京区岩倉, lex., 21.VI.1971, leg. 今坂正一  
宇治市炭山, 2exs., 1.VI.1980, leg. 水野弘造

2.7.34. Niphona furcata (Bates) ハイイロヤハズカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 深泥池～下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985)

(検視標本)

左京区鞍馬山, lex., 20.VI.1964, leg. 水野弘造  
西京区嵐山, lex., 18.V.1954, leg. 岸井 尚  
山科区, lex., 29.V.1957, leg. 岸井 尚  
宇治市五ヶ庄京大, lex., 30.IV.1986, leg. 岩田隆太郎  
大山崎町天王山, lex., 16.V.1980, leg. 石井 実[常喜 豊, 蔵]

2.7.35. Parecthistatus gibber (Bates) セダカコブヤハズカミキリ

- (①鋭翅端型 : ヒメコブヤハズカミキリ  
②鈍翅端型 : セダカコブヤハズカミキリ・ツチイロコブヤハズカミキリ)

(既知産地)

<①鋭翅端型>

北区芦生(水野, 1974 - 図示) / 左京区比叡山(水野, 1974 - 図示) / 京北町細野芦見谷(水野, 1974 - 図示) / 北区愛宕山(水野, 1974 - 図示)

<②鈍翅端型>

左京区貴船(水野, 1974 - 図示) / 北区西賀茂氷室(水野, 1974 - 図示) / 左京区比叡山(水野, 1974 - 図示) / 山科区牛尾山(武田, 1978 - 図示) / 伏見区奥醍醐(水野, 1974 - 図示) / 城陽市寺田(水野, 1974) / 和東町鷲峰山(水野, 1974)

<①②区別せず>

左京区大原大尾山(武田, 1987b) / 右京区高雄松尾峠(武田, 1987b) / 左京区貴船山(武田, 1987b)

(検視標本)

<①鋭翅端型>

京北町芦生, 2exs., 18.V.1957, leg. 岸井 尚  
京北町細野芦見谷, lex., 20.V.1954, leg. 垂井由継[岸井 尚, 蔵]  
右京区愛宕山, 2exs., 9.VI.1973, leg. 倉田道夫  
左京区比叡山, lex., 15.VI.1956, leg. 鴨脚慶夫  
左京区八瀬, 3exs., 5.VII.1982, leg. 北山健司

<②鈍翅端型>

左京区貴船, lex., 8.V.1955, leg. 塚本珪一[岸井 尚, 蔵]

北区西賀茂氷室, lex., 20.VIII.1966, leg.木下, J.[岸井 尚,蔵]  
左京区比叡山, lex., 29.V.1956, leg. Syôji, T.[岸井 尚,蔵]  
山科区牛尾山, lex., 27.IX.1975, leg.望月寛人  
伏見区醍醐山, lex., 10.X.1974, leg.豊島正巳  
伏見区奥醍醐, lex., 17.V.1968, leg.倉田道夫  
城陽市寺田, lex., 5.VIII.1966, leg.片山[岸井 尚,蔵]  
和束町鷲峰山, 4exs., 4.VI.1980, leg.倉田道夫

(私信における記録)

亀岡市, leg.大垣 誠(大垣 誠氏より)

左京区貴船山, 2.XI.1986, leg.武田 滋(武田 滋氏より)

右京区高雄松尾峠, 12.X.1986, leg.武田 滋(武田 滋氏より)

①②両型はかつて別種とされたが, 水野(1974)の示唆以来同種とみなす傾向が強まり, 三宅(1980)以降, ①を *P. gibber gibber* (Bates), ②を *P. gibber shibatai* Miyake と亜種を特定する分類が行われている。しかし水野(1974)が指摘したように, 本府における両型の分布を見る限り, これら両型の分布域に一線を画することはできず, ここでは両型を亜種として区別することを差し控えた。同様のことは, 近畿地方では三重県についてもいえる。

なお本種は, かつて貴船に多産したが, 近年ではほとんど姿を消し, かわってこの近辺へは次種マヤサンコブヤハズカミキリの分布域が迫ってきている。このように本府では現在本種は次種に比べて個体数が少ない。しかし武田氏の左京区貴船山・右京区高雄松尾峠における採集例は, 本種のこの地域における残存を証明するものとして極めて意義深い。

#### 2.7.36. *Mesochthistatus furciferus furciferus* (Bates) マヤサンコブヤハズカミキリ(ミヤマコブヤハズカミキリ)

(既知産地)

丹後町岳山(芦田, 1987) / 丹後町碓高原(武田, 1987b) / 弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983 - 図示 / 安川, 1984a) / 宮津市(三宅, 1980 - 図示) / 大江町大江山(安川, 1984a) / 舞鶴市青葉山(安川, 1984a - 図示) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 綾部市頭巾山([無名], 1987a) / 和知町長老ヶ岳(武田, 1987b) / 美山町京大芦生演習林(水野, 1974 - 図示) / 美山町地蔵峠(武田, 1991b) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区広河原菅原町(武田, 1987b) / 京北町廃村八丁(武田, 1987b) / 京北町卒塔婆峠(武田, 1987b) / 左京区久多能見峠(水野, 1974 - 図示) / 左京区峰床山(武田, 1987b) / 左京区大悲山(水野, 1974 / 三宅, 1980 - 図示) / 左京区大見二ノ谷(武田, 1987b) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大原大見(武田, 1987b) / 北区大森薬師峠(武田, 1987b) / 北区棧敷ヶ岳(武田, 1987b) / 北区祖父谷(武田, 1987b) / 左京区大原尾越町(水野, 1974) / 左京区花脊別所([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区杉峠(水野, 1974 - 図示) / 京北町芦生(武田, 1987b) / 左京区天ヶ岳(武田, 1987b) / 左京区貴船滝谷峠(武田, 1987b) / 左京区大原焼杉山(武田, 1987b) / 右京区小野郷笠峠(水野, 1974) / 京北町細野田尻(武田, 1987b)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 10.VII.1983, leg.八木正道  
舞鶴市青葉山, 2exs., 15.IX.1986, leg.安川謙二  
大江町大江山, 4exs., 2.X.1983, leg.小田中 健  
美山町京大芦生演習林, 4exs., 7.VI.1974, leg.常喜 豊  
美山町須後, lex., 6.VIII.1990, leg.岩田隆太郎  
左京区佐々里峠, lex., 23.IX.1984, leg.水野弘造  
左京区八丁平, lex., 26.V.1940, leg.竹内吉蔵[大阪府大昆虫研,蔵]

左京区久多能見峠, lex., 13.VIII.1972, leg.水野弘造  
左京区大悲山, lex., 15.V.1982, leg.細川浩司  
左京区大原尾越町, lex., 5.VI.1957, 堀尾貞太郎[正木 清, 蔵]  
左京区花脊, lex., 23.VI.1957, leg.岸井 尚  
左京区杉峠, lex., 5.X.1974, leg.水野弘造  
左京区貴船~京北町芹生, lex., 9.VI.1963, leg.水野弘造  
北区雲ヶ畑, 10exs., 9.VI.1978, leg.豊島正巳  
右京区小野郷笠峠, lex., 21.VI.1970, 平田滋宜

三宅(1980)は本種西亜種 *ssp. furciferus* と東亜種 *ssp. meridionalis* の分布域の境界線を, 左京区鞍馬山と左京区大悲山の間に引くべきであることを示唆しているが, 自身亜種名は掲げていない。本編では本府に2亜種が棲み分けているとする立場を採らず, 武田(1991b)が示唆したように, その境界は滋賀県にあり, 野坂山地と伊吹山地の間から琵琶湖の北西をかすめ, 関ヶ原方面へ抜けるとする考えを採っている。いずれにせよ本種の亜種の境界の問題は, 今後広範囲の標本を用いた詳しい研究が望まれる。

2.7.36a. セダカコブヤハズカミキリ×マヤサンコブヤハズカミキリ種間雑種?  
(図15)

(既知産地)

左京区鞍馬(水野, 1974 - 図示)

(検視標本)

左京区鞍馬, lex., 20.V.1964, leg.渡辺弘之[岩田隆太郎, 蔵](水野(1974)の図示個体)(図15)

北山地区からは, 両種の種間雑種と考えられるものが複数個体得られている。武田(1987b)や岩田(1988)は, 近畿地方ではコブヤハズカミキリ類は同産地で同時に2種産することは少なく, 2種の記録のある場所でも種間雑種を除いて同時に両種が得られることはないとしている。このようにコブヤハズカミキリ類は, 近畿地方においては異属間でも種間闘争あるいは種置換が生ずるようであり, 属種間雑種はその過程で生ずる不妊個体と考えられる。本府における両種の分布域の境界線は, 武田(1987b)が示しているように, (1)滋賀県志賀町和辻付近より(2)途中を経て, (3)敦賀街道(国道367号線)に沿って南へ折れて左京区に入り, (4)大原あたりで西に曲がり, (5)焼杉山の南をかすめ, (6)貴船地区の貴船山と滝谷峠の間を通り, (7)右京区高雄松尾峠・京北町細野田尻の間の市町境を通り, (8)京北町細野芦見谷の北をかすめて, (9)以後南西に進んで亀岡盆地を斜めに横切り, (10)大阪府の豊能町・箕面市市町境あたりに達するものと推定される。

なお以上の事実は, これら2種を含む本群を複数の属に分ける必要のないことを雄弁に示唆している。

2.7.37. Mecynippus pubicornis Bates イタヤカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区久多川合町(芦田, 1987) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 15.V.1965, leg. 渡辺弘之

左京区佐々里峠, lex., 30.VII.1985, leg. 荒谷邦雄

左京区広河原, lex., (材), 27.V.1972羽脱, leg. 今坂正一

井手町, lex., 7.VII.1981, leg. 高橋 敏

2.7.38. Monochamus (Monochamus) alternatus Hope マツノマダラカミキリ(マツノトビイロカミキリ・マダラヒゲナガカミキリ)

(既知産地)

網野町掛津(一瀬・安川, 1984) / 舞鶴市五老岳(一瀬・安川, 1984) / 舞鶴市泉源寺(一瀬・安川, 1984) / 八木町(吉田・近藤, 1991a) / 園部町(吉田・近藤, 1991a) / 丹波町(吉田・近藤, 1991a) / 綾部市(吉田・近藤, 1991a) / 京北町(吉田・近藤, 1991a) / 北区上賀茂京大試験地(古野, 1980) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1980) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 伏見区桃山町国立林試(細田・小林, 1978) / 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 加茂町(吉田・近藤, 1991a)

(検視標本)

左京区比叡山, lex., 3.VIII.1965, leg. 西村, M. [水野弘造, 蔵]

左京区岩倉村松, lex., 4.V.1983(アカマツ枯幹), 30.V.1983羽脱, leg. 岩田隆太郎

北区衣笠山, lex., 20.VII.1957, leg. 中田, T. [岸井 尚, 蔵]

西京区老ノ坂, 10exs., 16.VII.1965, leg. 倉田道夫

南区上鳥羽塔ノ森, lex., 18.VI.1973, leg. 正木 清

宇治市五ヶ庄京大, lex., 26.VI.1979, leg. 岩田隆太郎

本種自体は一次性穿孔虫(生木食害虫)ではないが、マツ材線虫病を媒介することにより、本邦のカミキリムシ科森林害虫の代表的存在となっている。しかし著名な割には、夜行性でありかつ走光性がやや低いためか、成虫の採集はなかなか容易ではない。一方、材線虫病によりアカマツが大量に枯死すると、同じマツ類の二次性穿孔虫も同時に大量に発生するなど、低山地の生態系に及ぼす影響は大きい。

2.7.39. Monochamus (Monochamus) saltuarius (Gebler) カラフトヒゲナガカミキリ

(既知産地)

舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市泉源寺(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市余部下(安川, 1981b) / 和知町市場(吉田・他, 1989) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 京北町(吉田・他, 1989) / 綾部市~園部町(吉田・近藤, 1991b) / 左京区岩倉(草間・高桑, 1984 - 図示) / 左京区松ヶ崎(今坂, 1973) / 西京区嵐山([Kishii], 1965)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 23.VI.1968, leg. 倉田道夫

左京区大悲山, lex., 9.VI.1951, leg. 岸井 尚

園部町, lex., V.1956, leg. 長谷川 弘 [岸井 尚, 蔵]

左京区岩倉村松, 3exs., (アカマツ枯枝), 10.V.1984羽脱, leg. 北山健司

左京区松ヶ崎, lex., 11.V.1972, leg. 今坂正一 [武田 滋, 蔵]

左京区大文字山, lex., VII.1963, leg. 茂木幹義 [水野弘造, 蔵]

宇治市宇治, lex., 29.VI.1971, leg.水野弘造

前種に比べて分布はやや局地的である。

2.7.40. Monochamus (Monochamus) grandis Waterhouse ヒゲナガカミキリ (ヒゲナガクロカミキリ)

(既知産地)

綾部市君尾山(久後, 1988) / 和知町長老岳(京都昆虫同好会, 1956) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1980) / 左京区比叡山(京都昆虫同好会, 1956 / 中根, 1961) / 西京区嵐山([Kishii], 1965)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 4exs., 21.VII.~8.IX.1990(誘引器), leg.岩田隆太郎・芦田久

左京区佐々里峠, lex., 30.VII.1985, leg.荒谷邦雄

左京区大悲山, lex., 1.VIII.1984, leg.細川浩司

左京区貴船, lex., 7.VIII.1949, leg.野淵輝[岸井尚, 蔵]

左京区比叡山, lex., 15.VII.1951, leg.塚本珪一

西京区老ノ坂, lex., (日付不明), leg.岡本安義

2.7.41. Monochamus (Monochamus) subfasciatus subfasciatus (Bates) ヒメヒゲナガカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市空山(安川, 1981b) / 大江山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市岡田中(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 美山町京都府大野演習林(友国, 1966) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大原尾越町(高橋, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 亀岡市西山(安川, 1981b) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980)

(検視標本)

丹後町経ヶ岬, 2exs., 5.VI.1985, leg.平田信夫

大江町大江山, lex., 13.VIII.1989, leg.岩田厚子[岩田隆太郎, 蔵]

綾部市, lex., 1.VIII.1959, leg.永井章次郎

美山町京大芦生演習林, lex., 26.VII.1977, leg.岩田隆太郎

左京区佐々里峠, lex., 28.VI.1984, leg.岩田隆太郎

美山町河内谷川上流, lex., 7.VIII.1990, leg.岩田隆太郎

左京区大悲山, 7exs., 4.VII.1971, leg.水野弘造

左京区杉峠, 4exs., 8.VIII.1971, leg.水野弘造

亀岡市, 3exs., 6.VII.1969, leg.倉田道夫

西京区嵐山, lex., 21.VI.1954, leg.岸井尚

西京区松尾, lex., 14.VI.1980, leg.高橋 敏

本土産はかつて複数の亜種に分類されたが、それらは型として扱うのが妥当であろう。本府の個体群はほとんどが標準型、すなわち灰白色の白帯がうっすらと出るタイプである。

2.7.42. Anoplophora malasiaca (Thomson) コマダラカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 舞鶴市空山(安川, 1981b) / 大江山(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林([京都府立大学生物研究会], 1979) / 美山町京都府大野演習林(友国, 1966) / 左京区大見尾根(緒方, 1981) / 左京区比叡山(中根, 1961)

／左京区赤山登山道(新保, 1938)／左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)／北区上賀茂(小島・他, 1963)／深泥池～下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b)／左京区北白川(芦田, 1987)／京都市内市街地(常喜, 1991)／右京区御室(大久保, 1964)／亀岡市余部町(安川, 1981b)／西京区嵐山([Kishii], 1965)／西京区松尾(高橋, 1985)／「洛西桂川地区」(經田, 1937b)／山科区(竹内, 1930)／宇治市五雲峰(高橋, 1985)／宇治市五ヶ庄(高橋, 1985)／宇治市宇治(高橋, 1985)／淀川三川合流地点(伊藤・他, 1974)／大山崎町天王山(西田, 1981)／宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)／井手町(高橋, 1985)／南山城村大河原([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(檢視標本)

冠島, lex., 15.VI.1978, leg.堀道雄  
大江町大江山, lex., 13.VIII.1989, leg.岩田隆太郎  
左京区久多, lex., 14.VIII.1972, leg.水野弘造  
左京区比叡山, lex., 2.VIII.1970, leg.倉田道夫  
北区大將軍, lex., 2.VII.1965, leg.倉田道夫  
左京区田中樋ノ口町, lex., 22.VII.1986, leg.岩田隆太郎  
左京区吉田, lex., 7.VI.1974, leg.岩田隆太郎  
西京区松尾, lex., 13.VII.1980, leg.高橋 敏  
伏見区中書島駅, lex., 3.VII.1983, leg.岩田隆太郎  
伏見区鍋島町, lex., 3.VII.1986, leg.岩田厚子[岩田隆太郎, 蔵]  
宇治市五ヶ庄京大, 4exs., 19.X.1984(シラカンバ半枯幹), 17.V.1985羽脱,  
leg.岩田隆太郎  
淀川三川合流地点, 3exs., 1.VII.1973, leg.後藤光男[大阪市立自然史博, 蔵]  
精華町, lex., 27.VI.1982, leg.塩崎明生  
京都市市街の街路樹の多くはスズカケノキ(プラタナス)であり, その多くは本種の食害を受けている(常喜, 1991)。

2.7.43. Acalolepta luxuriosa luxuriosa (Bates) センノキカミキリ(センノカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)／舞鶴市中山(安川, 1981b)／舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992)／舞鶴市五老岳(安川, 1981b)／舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992)／美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)／左京区比叡山(中根, 1961)／左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)／西京区嵐山([Kishii], 1965)／西京区松尾(高橋, 1985)／「京都」(Matsushita, 1933)／伏見区藤ノ森(高橋, 1991)／宇治市五雲峰(高橋, 1985)／城陽市([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(檢視標本)

宮津市駒倉, lex., 1.VIII.1959, leg.永井章次郎[岸井 尚, 蔵]  
美山町京大芦生演習林, lex., 14.VIII.1972, leg.水野弘造  
左京区大悲山, lex., 4.VII.1971, leg.水野弘造  
上京区御所, lex., 24.VII.1964, leg. Kaseyama, N.[岸井 尚, 蔵]  
右京区嵯峨, lex., 2.IX.1953, leg.岸井 尚  
西京区松尾, lex., 21.VII.1979, leg.高橋 敏  
宇治市五雲峰, lex., 2.IX.1977, leg.高橋 敏  
他に北区雲ヶ畑, 左京区比叡山, 北区衣笠山, 西京区桂, 伏見区稻荷山などの標本を確認した。

2.7.44. Acalolepta fraudatrix fraudatrix (Bates) ピロウドカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956)／弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)／舞鶴市青葉山(安川,

1981b) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 - 函示 / 岩田・他, 1992) / 美山町京都府大大野演習林(友国, 1966) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大悲山(芦田, 1987) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区貴船(東, 1965) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 井手町(高橋, 1991)

(検視標本)

久美浜町, lex., 15.VIII.1980, leg. 沢田誠二

美山町京大芦生演習林, 24exs., 21.VII.~13.X.1990(誘引器), leg. 岩田隆太郎・芦田久

左京区久多, 2exs., 13.VIII.1972, leg. 水野弘造

京北町雲取山, 2exs., 6.VIII.1971, leg. 岩田隆太郎

左京区比叡山, lex., 26.VII.1956, leg. 岸井尚

宇治市五雲峰, lex., 29.VII.1976, leg. 高橋 敏

他に保津峡, 山科区牛尾山などの標本を確認した。

#### 2.7.45. Acalolepta sejuncta sejuncta (Bates) ニセビロウドカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区八瀬(芦田, 1987) / 西京区嵐山([Kishii], 1965)

(検視標本)

冠島, lex., 25.VI.1933, leg. 丹 信実

丹後町, lex., 29.VII.1965, leg. Iwaisaki, K. [岸井尚, 蔵]

美山町京大芦生演習林, lex., 16.VII.1978, leg. 水野弘造

左京区佐々里峠, 3exs., 17.VIII.1985, leg. 荒谷邦雄

左京区大悲山, lex., VII.1979, leg. 山本英治

左京区杉峠, lex., 27.VII.1970, leg. 今坂正一

左京区比叡山, lex., 14.VIII.1950, leg. 岸井尚

京北町雲取山, lex., 5.VIII.1971, leg. 岩田隆太郎

かつて A. olivacea ウグイスビロウドカミキリとされたものは、現在では本種の小型個体とされている(草間・高桑, 1984)。

#### 2.7.46. Uraecha bimaculata bimaculata Thomson ヤハズカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市白鳥山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京都府大大野演習林(友国, 1966) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 / 岩田・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1981) / 左京区貴船(東, 1965) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 左京区八瀬(芦田, 1987) / 右京区御室(大久保, 1964) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 亀岡市西山(安川, 1981b) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 南山城村大河原([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

冠島, lex., 15.VI.1978, leg. 堀 道雄

弥栄町太鼓山, lex., 10.VII.1983, leg. 八木正道

大江町大江山, lex., 13.VIII.1989, leg. 岩田隆太郎

美山町京大芦生演習林, 2exs., 21.VII.~6.VIII.1990(誘引器), leg. 岩田隆太郎・芦田久

左京区花脊, lex., 28.VI.1959, leg. 岸井尚

左京区鞍馬山, lex., 18.VII.1961, leg.野村, H.[岸井 尚,蔵]  
左京区北白川, lex., 23.VI.1957, leg.本吉総男[水野弘造,蔵]  
右京区嵯峨, lex., 24.VI.1956, leg.水野弘造  
宇治市五ヶ庄寺界道, lex., 30.V.1979, leg.岩田隆太郎  
八幡市男山, lex., 22.VI.1983, leg.岩田隆太郎  
精華町, lex., 23.VII.1982, leg.塩崎明生  
宇治田原町郷ノ口, lex., 15.VI.1972, leg.竹市雅俊

2.7.47. Psacotha hilaris hilaris (Pascoe) キボシカミキリ (スズキカミキリ)

(既知産地)

舞鶴市青葉山(安川, 1981b) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(安川, 1981b) / 綾部市(伊庭・他, 1976 / 伊庭, 1980) / 左京区大原尾越町(高橋, 1992) / 左京区八瀬([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 亀岡市河原林町河原尻(安川, 1981b) / 京都市内市街地(常喜, 1991) / 左京区北白川(小島・他, 1962) / 北区衣笠山(Matsushita, 1933) / 右京区御室(大久保, 1964) / 右京区谷口(鈴木, 1904) / 西京区嵐山([Kishi-i], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 西京区桂(高橋, 1985) / 山科区([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 井手町(高橋, 1991) / 山城町([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

大江町河守金屋, 2exs., 12.VIII.1989, leg.岩田隆太郎  
左京区久多能見峠, 3exs., 6.VIII.1972, leg.水野弘造  
左京区田中京大, lex., 16.VII.1976, leg.岩田隆太郎  
北区大將軍, 2exs., 30.VIII.1964, leg.倉田道雄  
左京区鹿ヶ谷, 2exs., 9.IX.1972, leg.水野弘造  
西京区松尾, lex., 22.VI.1980, leg.高橋 敏  
宇治市宇治, lex., 15.VII.1976, leg.水野弘造  
精華町, lex., 3.VII.1982, leg.塩崎明生

日本本土には西日本に *ssp. hilaris* (前胸の2縦黄帯が中央で上下に分断される型 = 「西日本型」), 東日本に "*ssp. machidai Seki*" とすべき個体群(前胸の2縦黄帯が中央で分断されない型 = 「東日本型」)の2型(亜種)が分布し, 山梨県甲府盆地を境界に棲み分け, 境界付近では交雑して中間型も生じ, さらに中間型・西日本型が東日本に, 中間型・東日本型が西日本に一部出現することもあるという。また東日本型は成虫秋季最盛・幼虫冬季非休眠性なのに対し, 西日本型では成虫初夏季最盛・幼虫冬季休眠性であり(伊庭・他, 1976 / Sakakibara & Kawakami, 1992), 両型間にはエステラーゼ・アインザイムにも差が見られる(Shintani et al., 1992)。

なお, 東日本型および中間型の出現頻度は, 西日本の多くの土地ではともに0%でないのに対し, 京都府綾部市ではいずれも0%である(伊庭, 1980)点が注目される。西日本型の起源は明らかではなく, 土着との意見と, 東日本型同様人為導入によるものとの意見がある。しかし少なくとも20世紀初頭には京都西郊の右京区谷口では普通に見られた(鈴木, 1904)。そして, 本種西日本型によるクワの被害は, 当地京都付近が中心となって日本本土東西に広がったとされている(楳原, 1986)。また府下では本種は山深い地にはほとんど見出されないが, 左京区久多能見峠の標本には前胸背に赤色マーキングが付けられており, かなりの距離を移動した可能性がある。

2.7.48. Eupromus ruber (Dalman) ホシベニカミキリ

(既知産地)

「丹後地方西部」(岩田, 1988) / 丹後町犬ヶ岬(松尾, 1988) / 網野町琴引浜～八丁浜(松尾, 1988)

(検視標本)

丹後町経ヶ岬, 3exs., 5.VI.1985, leg.平田信夫

宇治市宇治川中州, lex., 16.VIII.1963, leg.野田, K.[岸井尚, 蔵]

本種はタブノキ・クスノキなどの公園樹と共に人為導入されることが多いので, 宇治市宇治川中州のものは偶産の可能性が高い。府北部における分布は, 本種の海洋性を示すものである。

2.7.49. Dolichoprosopus yokoyamai (Gressitt) ヨコヤマヒゲナガカミキリ

(既知産地)

大江山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(一瀬・安川, 1992) / 左京区佐々里峠(北山, 1981 - 図示) / 左京区比叡山(中根, 1961)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 3.VIII.1986, leg.久後地平

左京区佐々里峠, lex., 29.VII.1981, leg.木下総一郎[北山昭, 蔵]

" , lex., 28.VII.1984, leg.平野雅親

(私信における記録)

左京区比叡山(横山 創氏より)

分布, 個体数ともに制限される。左京区比叡山では絶滅したとされる([無名], 1983)が, 左京区佐々里峠では比較的多く採集される。

2.7.50. Xenicotela pardalina (Bates) チャボヒゲナガカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市白鳥山(安川, 1981b) / 舞鶴市共楽公園(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 京北町芦生(阿江, 1951) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 3exs., 23.VI.1974, leg.水野弘造

左京区広河原, lex., 6.VI.1977, leg.正木 清

左京区花脊, 3exs., 31.VII.1956, leg.岸井尚

左京区杉峠, 2exs., 4.VII.1971, leg.水野弘造

左京区鞍馬山, lex., 15.VII.1980, leg.正木 清

東山区東山, lex., 4.VI.1955, leg.飯田[岸井尚, 蔵]

西京区松尾, lex., 17.VI.1979, leg.高橋 敏

大山崎町天王山, 3exs., 8.VI.1986, leg.岩田隆太郎

井手町, 3exs., 2.VII.1962, leg.山本博康[岸井尚, 蔵]

宇治田原町郷ノ口, 4exs., 15.VI.1972, leg.竹市雅俊

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, 10.VII.1983, leg.八木正道(八木正道氏より)

2.7.51. Nanohammus rufescens Bates クリイロシラホシカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 26.V.1974, leg.安藤清志  
府下では産地, 個体数ともに制限される。

2.7.52. Apriona japonica Thomson クワカミキリ

(既知産地)

舞鶴市久田美(一瀬・安川, 1992) / 大江町内宮(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区比叡山(中根, 1961) / 右京区御室(大久保, 1964) / 右京区谷口(鈴木, 1904) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 「洛西桂川地区」(經田, 1937b) / 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985) / 城陽市富野荘([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 井手町(高橋, 1991)

(検視標本)

左京区比叡山, lex., 10.VIII.1960, leg. Watanabe[岸井 尚, 蔵]

左京区田中樋ノ口町, 3exs., 22.VII.1986, leg. 岩田隆太郎

左京区北白川, lex., 22.VII.1955, leg. 石田 裕[岸井 尚, 蔵]

西京区嵐山, lex., 1.VIII.1956, leg. 岸井 尚

宇治市五ヶ庄京大, lex., 31.VIII.1979(ポプラ生木), 29.VI.1980羽脱, leg. 岩田隆太郎

精華町, lex., 20.VII.1982, leg. 塩崎明生

本種はクワ・イチジクの一次性穿孔虫(生木穿孔性害虫)として著名であるが、府下では同じ生態的地位を有するキボシカミキリに押され、トラフカミキリほどではないが、徐々に個体数を減じてきているように見受けられる。

2.7.53. Batocera lineolata Chevrolat シロスジカミキリ

(既知産地)

舞鶴市岡田中(安川, 1981b) / 舞鶴市森(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市菅坂(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区赤山登山道(新保, 1938) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 左京区北白川京大(若松, 1958) / 亀岡市大井町並河(安川, 1981b) / 右京区御室(大久保, 1964) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 「洛西桂川地区」(經田, 1937b) / 山科区(竹内, 1930) / 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

左京区比叡山, lex., 11.VII.1956, leg. 岸井 尚

左京区一乗寺, lex., VII.1985, leg. 荒谷邦雄

左京区北白川京大, lex., 1.VII.1977, leg. 岩田隆太郎

左京区岡崎, lex., 20.VI.1957, leg. 水野弘造

西京区嵐山, lex., 26.V.1956, leg. 岸井 尚

西京区老ノ坂, lex., 11.VII.1965, leg. 岡本宏義

宇治市五ヶ庄京大, lex., 17.I.1985(アラカシ生幹割出), leg. 岩田隆太郎

井手町, lex., 6.VII.1981, leg. 高橋 敏

本種はナラ・カシ類の一次性穿孔虫(生木穿孔性害虫)として著名であるが、本種にとって理想的な微環境(下草蒨りなどの人手が適宜に入った、「準攪乱生態系」としての薪炭用雑木林の風通しの良い地際部)が全国的に都市近郊から消失する傾向にあるため、徐々に個体数を減じている。21世紀における絶滅危惧種の候補であろう。

2.7.54. Palimna liturata (Bates) ヒゲナガゴマフカミキリ

(既知産地)

舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1984) / 美山町京大芦生演習林(小島・林, 1969 - 図示)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 3exs., 8.IX.1976, leg.岩田隆太郎

左京区久多, 4exs., 13.VIII.1972, leg.水野弘造

府下では産地は限定されるが, 芦生では晩夏季にブナの丸太上に普通で, 当地における新鮮なブナ丸太の重要な二次穿孔性害虫となっている。

2.7.55. Olenecamptus formosanus Pic タカサゴシロカミキリ

(既知産地)

舞鶴市菅坂(一瀬・安川, 1984) / 舞鶴市オケ谷(一瀬・安川, 1992) / 京都府(草間・高桑, 1984)

(検視標本)

「京都北山」, 1ex., VII.1960, leg.福井謙一[倉田道夫, 蔵]

西京区桂, 1ex., 3.VIII.1957, leg.吉田修介[岸井尚, 蔵]

(私信における記録)

弥栄町太鼓山, leg.緒方 健(緒方 健氏より)

タカサゴシロカミキリ O. formosanus Pic とヤツボシシロカミキリ O. octopustulatus は置換種関係にあり, 近畿地方は前者の分布域の東限にあたる。

「京都北山」産の標本は, ヤツボシシロカミキリと同定しうる鞘翅斑紋を有し, 詳しい採集地点や日付が特定されていないものの, 採集者の名前もあいまって注目に値し, 今後詳細な検討が必要である。

2.7.56. Olenecamptus cretaceus cretaceus Bates オオシロカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 左京区鞍馬山(環境庁, 1980) / 左京区北白川(常喜, 1982) / 上京区御所(環境庁, 1980) / 右京区嵯峨野(環境庁, 1980) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 伏見区稲荷山(正木, 1991) / 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(山口, 1970)

(検視標本)

北区上賀茂, 1ex., VI.1980, leg.日高敏隆[常喜 豊, 蔵]

左京区下鴨, 1ex., VII.1948, leg.野淵輝[岸井尚, 蔵]

左京区北白川, 1ex., 23.VI.1979, leg.常喜 豊

左京区吉田山, 1ex., 15.VII.1975, leg.堀 道雄

東山区東山, 1ex., 2.VIII.1963, leg.山田 T.[岸井尚, 蔵]

右京区嵯峨, 1ex., IX.1951, leg.岡田慶夫[岸井尚, 蔵]

山科区, 1ex., 29.VII.1963, leg.赤松 T.[岸井尚, 蔵]

伏見区稲荷山, 1ex., 7.VIII.1978, leg.正木 清

宇治市五ヶ庄京大, 1ex., 15.VII.1982, leg.高橋 敏

宇治市琵琶台, 1ex., 25.VI.1984, leg.高橋 旨象[岩田隆太郎, 蔵]

大山崎町天王山, 5exs., 10.VI.1981(カラスザンショウ枯幹), 5~9.VII.1981羽脱, leg.岩田隆太郎

府下では低地を中心に広く分布することが予想されるが, 目下京都盆地と冠島からしか知られていない。食入材を確保する以外に多くの個体を得ることは難しく, 灯火などで単一個体を得ることが多い。

2.7.57. Hirtaeschopalaea nubila (Matsushita) エゾナガヒゲカミキリ(図16)

(既知産地)

舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1986)

(検視標本)

舞鶴市養老山, lex., 17.VII.1985, leg.安川謙二[水野弘造, 蔵](図16)

分布は局地的で, 近畿地方では特にその傾向が強い(岩田, 1988)。南方系種。

2.7.58. *Rhopopina lewisii lewisii* (Bates) セミスジコブヒゲカミキリ(セミスジカミキリ・セミスジコンボウヒゲナガカミキリ)

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992) / 大江山(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区比叡山(渡辺, 1967) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 亀岡市西山(安川, 1981b) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 宇治市宇治(高橋, 1985)

(検視標本)

冠島, 2exs., 15.VI.1978, leg.堀 道夫

舞鶴市養老山, lex., 1.VIII.1992, leg.一瀬政人

美山町京大芦生演習林, lex., 20.VI.1976, leg.水野弘造

美山町河内谷川上流, lex., 7.VIII.1990, leg.岩田隆太郎

左京区佐々里峠, lex., 17.VIII.1985, leg.荒谷邦雄

左京区杉峠, lex., (材), 6.V.1973羽脱, leg.今坂正一

左京区大文字山, lex., 1.VIII.1960, leg.茂木幹義[水野弘造, 蔵]

西京区嵐山, lex., 17.VI.1954, leg.岸井 尚

亀岡市, 6exs., 6.VII.1969, leg.倉田道夫

宇治市, lex., 4.VI.1979, leg.高橋 敏

宇治市原町郷ノ口, 2exs., 15.VI.1972, leg.竹市雅俊

2.7.59. *Rhopopina integripennis* (Bates) マルバネコブヒゲカミキリ

(既知産地)

舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1988) / 左京区大見尾根(緒方, 1981)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 28.VII.1970, leg.渡辺弘之

左京区佐々里峠, lex., 17.VIII.1985, leg.荒谷邦雄

京北町雲取山, lex., 5.VIII.1971, leg.岩田隆太郎

左京区大見尾根, lex., 29.VII.1981, leg.西田信夫

右京区愛宕山, lex., 18.VII.1964, leg. Kaku, S.[岸井 尚, 蔵]

個体数はやや少ない。

2.7.60. *Rhopaloscelis unifasciatus* Blessig ヒトオビアラゲカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 笹川・吉安(・他), 1983) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 大江山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高橋, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 深泥池~下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 西京区大原野(高橋, 1985) / 亀岡市西別院町万願寺(安川, 1981b) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治市宇治(高橋, 1985) / 宇治市原町([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 井手町(高橋, 1991)

(検視標本)

冠島, lex., 15.VI.1978, leg.堀 道夫  
 弥栄町太鼓山, lex., 6.VI.1985, leg.平田信夫  
 美山町京大芦生演習林, lex., 10.V.1969, leg.渡辺弘之  
 左京区広河原能見町, lex., 27.VI.1987, leg.渡辺弘之  
 左京区杉峠, lex., 8.VIII.1971, leg.水野弘造  
 宇治市五雲峰, 3exs., 24.I.1979(カラスザンショウ枯幹), 中旬.III.1979羽脱,  
 leg.岩田隆太郎  
 大山崎町天王山, 5exs., 10.VI.1981(カラスザンショウ枯幹), III.1982羽脱,  
 leg.岩田隆太郎  
 八幡市男山, lex., 2.V.1967, leg.富永 修  
 宇治田原町郷ノ口, 3exs., 15.VI.1972, leg.竹市雅俊  
 和束町鷲峰山, 3exs., 22.VI.1980, leg.倉田道夫  
 井手町, 5exs., 11.VI.1960, leg.山本博康[岸井 尚,蔵]  
 ほかに, 西京区松尾, 西京区大原野の標本も確認した。

2.7.61. Rhopaloscelis maculatus Bates フタモンアラゲカミキリ  
 (既知産地)

冠島(笹川・吉安(・他), 1983)/舞鶴市五老岳(一瀬・安川, 1992)/大江山(一瀬・安川, 1992)/美山町京大芦生演習林(水野, 1978)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)/西京区松尾(高橋, 1985)/大山崎町天王山(西田, 1981)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 28.VII.1975, leg.長田竜太郎  
 左京区久多, 3exs., 6.VIII.1972, leg.水野弘造  
 左京区広河原, lex., 21.VII.1974, leg.今坂正一  
 左京区花脊峠, lex., 31.VII.1956, leg.岸井 尚  
 西京区松尾, lex., 14.VII.1979, leg.高橋 敏

Pic(1907)は Clytosemia apicalis を“Kioto”から記載したが, これは本種のシノニムとされている。

2.7.62. Arhopaloscelis bifasciatus (Kraatz) フタオピアラゲカミキリ  
 (既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/舞鶴市五老岳(一瀬・安川, 1992)/大江山(一瀬・安川, 1984)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区佐々里峠(芦田, 1987)/左京区岩倉(芦田, 1987)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 10.VII.1983, leg.八木正道  
 美山町京大芦生演習林, lex., 15.VII.1973, leg.水野弘造  
 左京区久多, lex., 4.VII.1976, leg.水野弘造  
 左京区比叡山, lex., 4.VI.1959, leg.岸井 尚  
 左京区修学院, lex., 27.VI.1956, leg.庄司武夫[岸井 尚,蔵]  
 左京区岩倉村松, 2exs., 28.IV.1982(アカマツ枯枝), 10.V.1982羽脱, leg.岩田隆太郎

各種広葉樹の細い枯枝を食するとされるが, 左京区岩倉村松のアカマツ枯枝からの羽化脱出例(少なくとも3例)は注目に値する。

2.7.63. Graphidessa venata venata Bates クモノスモンサビカミキリ  
 (既知産地)

大江山(一瀬・安川, 1992)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 8.VII.1973, leg.倉田道夫  
左京区大原大見, lex., 27.VI.1970, leg.保賀昭雄[岸井尚, 蔵]  
左京区杉峠, 2exs., 1.VII.1976, leg.常喜豊  
左京区花脊峠, lex., 31.V.1979, leg.岩田隆太郎  
府下では秋季の採集例はまだ知られていない。

2.7.64. Miccolamia (Miccolamia) cleroides Bates カッコウカミキリ

(既知産地)

大江山(一瀬・安川, 1992)/和知町長老ヶ岳(一瀬・安川, 1984)/美山町芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大悲山(京浜昆虫同好会, 1959)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区貴船(林, 1955 - 図示)/大山崎町天王山(西田, 1981)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 24.VI.1973, leg.水野弘造  
和知町長老ヶ岳, lex., 26.V.1982, leg.安川謙二  
京北町芦生, lex., 13.V.1950, leg.野淵輝  
左京区杉峠, 3exs., 3.VI.1973, leg.今坂正一  
左京区貴船, lex., 15.V.1981, leg.緒方健

2.7.65. Miccolamia (Isoniccolamia) verrucosa Bates チビコブカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大原尾越町(高桑・他, 1992)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 10.VII.1983, leg.八木正道  
美山町京大芦生演習林, lex., 4.V.1957, leg.久野英二[水野弘造, 蔵]  
左京区杉峠, lex., 10.V.1959, leg.岸井尚  
京北町芦生, lex., 6.V.1962, leg.岡田武通[奈良一, 蔵]

かつて次種と次々種を含め、Isoniccolamia亜属の種はすべて一括して本種として扱われていたので、少なくとも、これらの分別を明らかにした最初の報文(中根, 1973)以前の記録は、複数の種を含んでいることとなり、注意を要する。

2.7.66. Miccolamia (Isoniccolamia) sp. ヌバタマチビコブカミキリ(新称)  
(図17)

(既知産地)

なし

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 11.X.1976, leg.谷田一三[堀道雄, 蔵](図17)  
全身黒色のやや大型の種。かつて M. glabricula とされたものは、栃木県日光・長野県扉温泉・富士山・北海道羅臼から知られていた(中根, 1973)が、この中には何種かが含まれ、いずれも未命名である(高桑正敏氏, 私信)。本種もそういったものの一つと考えられる。

前種・次種と異なり、秋季に得られている。これが偶然によるものか、府下における本亜属内の知られざる種特性によるものかは明らかではない。

2.7.67. Miccolamia (Isoniccolamia) tuberculata (Pic) シロチビコブカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/宮津市大笠山(一瀬・安川, 1992)/左京区久多

峠(芦田, 1988) / 左京区杉峠~大原大見町(芦田, 1987) / 左京区杉峠(草間・高桑, 1984 - 図示) / "Kioto" (Pic, 1918 - 模式産地)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林, 3exs., 1.VI.1974, leg.水野弘造

左京区大悲山, lex., 28.V.1972, leg.水野弘造

北区棧敷ヶ岳, lex., 9.VI.1982, leg.緒方 健

京北町芹生, lex., 6.V.1962, leg.岡田武通[奈良 一, 蔵]

左京区杉峠, 2exs., 30.V.1971, leg.水野弘造

左京区高谷川~大原百井町, 4.V.1983, leg.岩田隆太郎

芦生演習林には以上 *Isomiccolamia* 亜属 3種が混棲するが、これはこの地の生物多様性評価の観点からも、また本亜属の分類の観点からも注目に値する。

#### 2.7.68. *Cylindilla griseescens* Bates ハイイロツツクピカミキリ

(既知産地)

舞鶴市養老山(安川, 1993) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 - 図示 / 岩田・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1981)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 21.VII.~6.VIII.1990(誘引器), leg.岩田隆太郎・芦田 久

左京区大悲山, lex., 25.VI.1972, leg.水野弘造

左京区大見尾根, lex., 27.V.1981, leg.西田信夫

左京区貴船, lex., 3.VI.1960, leg.奈良 一

北区棧敷ヶ岳, lex., 6.VI.1982, leg.緒方 健

個体数は少ない。本府では晩夏季~秋季の採集例は知られていない。

#### 2.7.69. *Mimectatina divaricata divaricata* (Bates) ドイカミキリ(ハイイロドイカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(安川, 1984a) / 大江山(一瀬・安川, 1992) / 福知山市日尾(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区花脊(京都昆虫同好会, 1956) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区杉峠(草間・高桑, 1984 - 図示) / 左京区大原(芦田, 1987) / 左京区貴船([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 6.VI.1985, leg.平田信夫

美山町京大芦生演習林, 2exs., 14.VIII.1972, leg.水野弘造

左京区広河原, lex., 21.VII.1974, leg.今坂正一

北区棧敷ヶ岳, lex., 6.VI.1982, leg.緒方 健

京北町芹生, lex., 9.VI.1963, leg.水野弘造

左京区高谷川~大原百井町, lex., 4.V.1983, leg.岩田隆太郎

左京区鞍馬山, lex., 10.VI.1976, leg.常喜 豊

京北町笠峠, lex., 7.IX.1974, leg.水野弘造

晩夏季~秋季にも得られ、そのまま野外成虫越冬するものと考えられる。

#### 2.7.70. *Eupogoniopsis tenuicornis* (Bates) ホソヒゲケブカカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 30.VI.1968, leg.倉田道夫

本府では産地、個体数ともに極めて制限され、この1例のみが知られる。

----- Anaesthetis confossicollis Baeckmann チャバネクロツツカミキリ

(既知産地)

亀岡市出雲(安川, 1981b - [無名](1984)により抹消)

(検視標本)

なし

亀岡市からの本種の記録(安川, 1981b)は、誤りにもとづくとして抹消された([無名], 1984)。よって、本種を本府のファウナから削除する。

2.7.71. Sophronica obrioides (Bates) イボタサピカミキリ(アラゲチビツムネカミキリ)

(既知産地)

京都府本土(草間・高桑, 1984 - 根拠不詳につき是非を保留)

(検視標本)

冠島, 3exs., 16~19.VIII.1974, leg.堀 道夫

目下、冠島での採集例(同島初記録)を確認するのみである。「日本産カミキリ大図鑑」の本種分布図(草間・高桑, 1984)では、京都府本土で未発表の採集例があることが示されているが、その執筆関係者に伺っても、その情報源・具体的採集例ははっきりしない。従ってその是非を保留する。大阪府北摂山地や北河内に分布するので、それぞれに隣接する亀岡市や田辺町で得られる可能性が高く、前項の「チャバネクロツツカミキリ」は本種の誤認であった可能性もある。

2.7.72. Terinaea atrofusca Bates クリイロチビケブカカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983 - 図示)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 7.VII.1982, leg.緒方 健

本府では産地、個体数ともに極めて制限され、この1例のみが知られる。

2.7.73. Pogonocherus (Pogonocherus) fasciculatus hondoensis Ohbayashi ヒメシラオビカミキリ(ホンドリヒメシラオビカミキリ)

(既知産地)

左京区岩倉(常喜, 1980 - 図示)

(検視標本)

左京区岩倉村松, lex., 11.IV.1977, leg.常喜 豊

" , lex., 4.V.1983(アカマツ枯枝), 16.VIII.1983羽脱, leg.岩

田隆太郎

早春季と晩夏季~秋季に成虫が得られ、従って野外成虫越冬するものと考えられ、しかも針葉樹を宿主とし、この2つの生態特性の組合せのためか、従来極めて採集例の少ない種となっている。目下のところ分布は局地的といわざるを得ないが、産地は今後追加されるであろう。

2.7.74. Pogonocherus (Eupogonocherus) seminiveus Bates ネジロカミキリ

(既知産地)

左京区大見尾根(緒方, 1979)/京北町芹生(阿江, 1951)/"Kioto"(Pic, 1907)  
/宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 28.V.1979, leg.沢井 稔

左京区花脊, lex., 20.V.1956, leg.岸井 尚

左京区杉峠, lex., 1.VI.1957, leg.井上宗二[岸井 尚,蔵]  
 左京区貴船, lex., 2.VI.1947, leg.関 公一[大阪市立自然史博,蔵]

2.7.75. Callapoecus guttatus Bates ゴイシモモブトカミキリ  
 (既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983 - 図示) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)  
 (検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 22.VI.1972, leg.高橋 敏

左京区佐々里峠, lex., 17.VIII.1985, leg.荒谷邦雄

産地, 個体数ともに制限される。

水田(1960)による美山町京大芦生演習林からの「クロオビトゲムネカミキリ」  
 の記録は, もととなった標本の検視の結果, 本種の誤認と判明した。



図16. エゾナガヒゲカミキリ(2.7.57.)  
 (♂)(三井氏撮影)

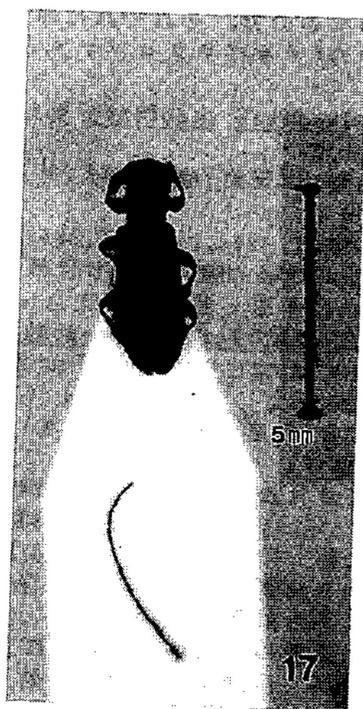


図17. ヌバタマチビコブカミキリ  
 (2.7.66.)(♂)

2.7.76. Acanthocinus griseus orientalis Ohbayashi ヒゲナガモモフトカミキリ (ホンドリヒゲナガモモフトカミキリ/スジマダラモモフトカミキリ)

(既知産地)

網野町遊(一瀬・安川, 1984)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1980)/大山崎町天王山(西田, 1981)

(検視標本)

左京区佐々里峠, 2exs., 30.VII.1985, leg.荒谷邦雄

北区雲ヶ畑, 1ex., (材), 19.V.1977羽脱, leg.高橋 敏

左京区比叡山, 2exs., 1.IX.1956, leg.岸井 尚

左京区岩倉, 2exs., 15.VIII.1980, leg.西田信夫

西京区老ノ坂, 4exs., 16.VII.1965, leg.倉田道夫

2.7.77. Leiopus guttatus Bates ナカバヤシモモフトカミキリ

(既知産地)

「丹後地方西部」(岩田, 1988)

(検視標本)

丹後町経ヶ岬, 2exs., 5.VI.1985, leg.平田信夫

弥栄町太鼓山, 1ex., 10.VII.1983, leg.八木正道

分布は限定され、前種に比べ個体数ははるかに少ない。目下採集例は府北部のみであるが、中部～南部の低山地からも今後見いだされよう。

2.7.78. Leiopus stillatus (Bates) ゴマダラモモフトカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区広河原～佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 1ex., 22.VI.1972, leg.高橋 敏

左京区佐々里峠, 3exs., (材), 8.V.1983羽脱, leg.北山健司

近時 L. masaoi Tamura & Tamura ニセゴマダラモモフトカミキリが本州の山地より記載されたが、ここに挙げた検視標本は、本種とこの種の区別を行っていない。今後両種の差異も含めて検討を要する。

2.7.79. Rondibilis saperdina (Bates) トゲバカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992)/綾部市弥仙山(一瀬・安川, 1984)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, 2exs., 10.VII.1983, leg.八木正道

大江町大江山, 1ex., 13.VIII.1989, leg.岩田隆太郎

舞鶴市養老山, 1ex., 26.VII.1992, leg.一瀬政人

美山町京大芦生演習林, 5exs., 8.VIII.1976, leg.水野弘造

左京区久多, 1ex., 6.VIII.1972, leg.水野弘造

左京区杉峠, 2exs., 8.VIII.1971, leg.水野弘造

左京区百井, 1ex., (ケヤキ材), 13.IV.1978羽脱, leg.常喜 豊

2.7.80. Rondibilis sapporensis (Matsushita) ホオノキトゲバカミキリ (ホンモモフトカミキリ)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大見尾根(緒方, 1979)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 1ex., (ホオノキ枯枝), 2.VII.1973羽脱, leg. 今坂正一  
左京区佐々里峠, lex., 1.VII.1984, leg. 細川浩司  
左京区久多峠, lex., 27.VI.1987, leg. 岩田隆太郎  
左京区大悲山, 1ex., (ホオノキ枯枝), 20.VI.1984羽脱, leg. 細川浩司  
左京区大見尾根, lex., 3.VIII.1979, leg. 谷 寿一  
目下のところ北山地区のみから得られている。

2.7.81. Exocentrus testudineus Matsushita キッコウモンケシカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 大江山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区貴船(林, 1955 - 図示) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 左京区大文字山([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 西京区嵐山([Kishii], 1965)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, 3exs., 10.VII.1983, leg. 八木正道  
美山町京大芦生演習林, lex., 19.X.1977(ハリギリ枯枝), 10.V.1978羽脱, leg. 岩田隆太郎  
左京区久多, 7exs., 6.VIII.1972, leg. 水野弘造  
左京区杉峠, lex., 8.VIII.1971, leg. 水野弘造  
左京区比叡山, lex., 4.VI.1959, leg. 岸井 尚  
左京区大原, 5exs., 8.VIII.1956, leg. 岸井 尚

2.7.82. Exocentrus galloisi Matsushita ガロアケシカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 井手町(高橋, 1991)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, 2exs., 10.VII.1983, leg. 八木正道  
大江町大江山, 2exs., 13.VIII.1989, leg. 岩田隆太郎  
美山町京大芦生演習林, lexs., 6.VIII.1972, leg. 水野弘造  
左京区久多, lex., 4.VII.1976, leg. 水野弘造  
左京区杉峠, lex., 23.VI.1971, leg. 今坂正一  
左京区大原, 2exs., 8.VII.1956, leg. 岸井 尚  
左京区大文字山, 2exs., 14.VII.1962, leg. 茂木幹義[水野弘造, 蔵]  
西京区松尾, lex., 21.VII.1979, leg. 高橋 徹  
西京区老ノ坂, 3exs., 16.VII.1965, leg. 倉田道夫  
大山崎町天王山, 9exs., 15.VI.1983, leg. 岩田隆太郎  
宇治田原町郷ノ口, lex., 15.VI.1972, leg. 竹市雅俊  
井手町, lex., 11.VI.1962, leg. 山本博康[岸井 尚, 蔵]

2.7.83. Exocentrus lineatus Bates アトモンマルケシカミキリ

(既知産地)

舞鶴市西愛宕山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985) / 大

山崎町天王山(西田, 1981) / 淀川三川合流地点(伊藤・他, 1974) / 宇治田原町  
([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 南山城地方(高橋, 1991)

(検視標本)

大江町大江山, lex., 13.VIII.1989, leg.岩田隆太郎  
美山町京大芦生演習林, 2exs., 12.VII.196, leg.渡辺弘之  
左京区杉峠, 3exs., 8.VIII.1971, leg.水野弘造  
左京区大原~古知平, lex., 20.III.1978(ネムノキ枯枝), 23.V.1978, leg.常  
喜豊[岩田隆太郎,蔵]  
左京区北白川京大, lex., 14.VI.1976, leg.岩田隆太郎  
北区大將軍, lex., 16.VI.1965, leg.倉田道夫  
左京区南禅寺, lex., (材), 22.V.1973羽脱, leg.今坂正一  
西京区松尾, 2exs., 5.VII.1980, leg.高橋 敏  
西京区老ノ坂, 2exs., 16.VII.1965, leg.倉田道夫  
宇治市五ヶ庄, lex., 19.VI.1981, leg.高橋 敏  
淀川三川合流地点, 5exs., 1.VII.1973, leg.後藤光男[大阪市立自然史博,蔵]  
八幡市男山, 2exs., 22.VI.1983, leg.岩田隆太郎  
井手町, lex., 12.VII.1962, leg.山本博康[岸井 尚,蔵]  
精華町, lex., 20.VII.1982, leg.塩崎明生  
(私信における記録)  
冠島, 7.VII.1985, leg.安川謙二(安川謙二氏より)

#### 2.7.84. Exocentrus fasciolatus Bates クモガタケシカミキリ

(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956 / 笹川・吉安(・他), 1983) / 舞鶴市青葉山(安川, 1981b) /  
舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 左京区比叡山([京都府立大学生物研究会],  
1981b) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治市宇治  
(高橋, 1985)

(検視標本)

冠島, 3exs., 14.VI.1979, leg.常喜豊  
左京区花脊峠, lex., 11.VIII.1956, leg.岸井 尚  
笠峠, lex., 26.VII.1964, leg.倉田道夫  
左京区比叡山, 3exs., 26.VII.1956, leg.岸井 尚  
左京区松ヶ崎, lex., (材), 3.VI.1972羽脱, leg.今坂正一  
北区大將軍, lex., 1.VII.1965, leg.倉田道夫  
西京区松尾, 2exs., 21.VII.1979, leg.高橋 敏  
宇治市宇治, 2exs., 29.VI.1974, leg.高橋 敏  
淀川三川合流地点, lex., 1.VII.1973, leg.後藤光男[大阪市立自然史博,蔵]

#### 2.7.85. Exocentrus guttulatus Bates シラオビゴマフケシカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 丹後地方“Berg Daikoku”(Matsushita, 1933 一  
地名特定できず) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市五老岳(一瀬・安川, 1984)  
/ 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京  
区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 亀岡市余部町(仲田, 1983c) / 西京  
区松尾(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 10.VII.1983, leg.八木正道  
美山町京大芦生演習林, lex., 22.VII.1977, leg.高橋 敏  
左京区大悲山, 2exs., 4.VII.1971, leg.水野弘造  
左京区比叡山, 3exs., 4.VII.1959, leg.岸井 尚

西京区松尾, 1ex., 14.VII.1979, leg.高橋 敏  
井手町, 2exs., 2.VII.1962, leg.山本博康[岸井 尚, 蔵]

----- Planeacantha japonica Hayashi トゲナシモモフトカミキリ(図18)  
(既知産地)

左京区比叡山(林, 1959b - 模式産地)  
(検視標本)

左京区比叡山, 1ex., 上旬.VIII.1956(灯火), leg.井上宗二[平安高校, 蔵](完  
模式標本)(図18)

比叡山山頂の灯火に飛来した唯1頭のみが知られる種で, 35年以上を経て追  
加採集例がないこと, 模式標本自体破損品であったこと等から, 今日では偶産  
種として取り扱われることが多い。ここでは保留の意味をこめて, 一応この種  
を本府のファウナから除外する。

----- Sciades (Estoliops) fasciatus fasciatus (Matsushita) クロオビト  
グムネカミキリ

(既知産地)  
美山町京大芦生演習林(水田, 1960 - 誤同定により削除)  
(検視標本)

なし

水田(1960)による芦生演習林からの記録のもととなった標本を再検視の結果,  
ゴイシモモフトカミキリであることが判明した。よって本種を本府のファウナ  
から削除する。

2.7.86. Sciades (Miaenia) tonsus (Bates) ケシカミキリ(フジヤマチビカミ  
キリ)

(既知産地)  
大江山(一瀬・安川, 1992)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大見尾  
根(緒方, 1979)/西京区嵐山([Kishii], 1965)/亀岡市西山(安川, 1981b)/山  
科区([京都府立大学生物研究会], 1981b)/大山崎町天王山(西田, 1981)  
(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 20exs., (アカマツ枯枝), 1~5.VI.1973羽脱, leg.今  
坂正一

左京区静原, 1ex., (アカマツ枯枝), 24.V.1978羽脱, leg.常喜 豊

北区上賀茂京大試験地, 16exs., VII~VIII.1987(落葉トラップ), leg.古野東  
洲[岩田隆太郎, 蔵]

左京区修学院, 9exs., 24.VI.1957, leg.庄司武夫[岸井 尚, 蔵]

左京区北白川, 3exs., 3.VII.1951, leg.高橋, F.[岸井 尚, 蔵]

山科区, 2exs., 16.VI.1981, leg.西田信夫

八幡市男山, 7exs., 22.VI.1983, leg.岩田隆太郎

大山崎町天王山, 1ex., 14.VII.1981, leg.西田信夫

Pic(1907)が"Kioto"から記載した Exocentrus inhirsutus Pic ボウズケシカ  
ミキリは, 本種のシノニムとされた(大林, 1984)。

2.7.87. Saperda (Saperda) tetrastigma Bates ムネモンヤツボシカミキリ(ミノモムツボシカミキリ)

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大悲山(京都昆虫同好会, 1956) / 左京区花脊谷~旧花脊峠(京都昆虫同好会, 1956) / 京北町芹生(阿江, 1951 - ミノモムツボシカミキリとして) / 左京区貴船附近([無名], 1951 - 阿江(1951)の京北町芹生の記録の誤引用?)

(検視標本)

丹後町経ヶ岬, lex., 5.VI.1985, leg.平田信夫  
美山町京大芦生演習林, lex., 5.VII.1971, leg.倉田道夫  
左京区大悲山, lex., 30.V.1953, leg.岸井 尚  
左京区奥貴船(?)アソケ谷, lex., 9.VII.1949, leg.岸井 尚  
左京区百井, 8exs., (サルナシ枯枝), 15.III.1978羽脱, leg.常喜 豊

2.7.88. Eutetrappa ocelota (Bates) ヤツメカミキリ

(既知産地)

舞鶴市空山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市青葉山(安川, 1981b) / 福知山市三段池公園(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区貴船(東, 1965) / 右京区仁和寺([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 山科区([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 東山区蹴上([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 大山崎町天王山(西田, 1980)

(検視標本)

宮津市駒倉, lex., 6.VIII.1959, leg.永井章次郎[岸井 尚, 蔵]  
美山町京大芦生演習林, 2exs., 15.VII.1968, leg.倉田道夫  
左京区久多, lex., 23.VII.1972, leg.水野弘造  
左京区八瀬, lex., 15.VI.1982, leg.土岐宏俊[岩田隆太郎, 蔵]  
北区鷹ヶ峰, lex., 3.VII.1965, leg.倉田道夫  
左京区北白川, lex., 29.VI.1957, leg.久野英二[水野弘造, 蔵]  
西京区嵐山岩田山, 4exs., 26.VI.1986, leg.岩田隆太郎  
伏見区稲荷山, lex., 11.VI.1986, leg.正木 清  
長岡京市粟生光明寺, 2exs., 18.VI.1954, leg.木船悌嗣[岩田隆太郎, 蔵]

2.7.89. Eutetrappa chrysochloris chrysochloris (Bates) ハンノアオカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区貴船(東, 1965)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 11.VII.1971, leg.富永 修  
左京区佐々里峠, 3exs., 26.VIII.1981, leg.北山 昭  
左京区久多, lex., 2.VII.1972, leg.水野弘造  
本州では標高のある山地に普通であるが, 本府では分布は限られる。

2.7.90. Parentetrappa eximia (Bates) フチグロヤツボシカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b)

(検視標本)

大江山, lex., 7.VI.1958, leg.岸井 尚  
美山町京大芦生演習林, lex., 4.VII.1975, leg.高橋 敏

左京区佐々里峠, lex., 29.VII.1981, leg.木下総一郎[北山 昭,蔵]  
京北町ダンノ峠~焼村八丁, lex., 28.V.1978, leg.岩田隆太郎  
左京区大悲山, 2exs., 2.VI.1984, leg.細川浩司

形態が類似の前種に比べて, 通常個体数が少ない種であるが, 本府では両種ともに少ない。

2.7.91. Pareutetrapha simulans (Bates) ニセシラホシカミキリ(ダイセンカミキリ/ヒメキクスイカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983)/大江山(一瀬・安川, 1992)/舞鶴市空山(安川, 1981b)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/美山町京都府大大野演習林(友国, 1966)/左京区佐々里峠(芦田, 1987)/左京区大原尾越町(高桑・他, 1992)/左京区花脊峠(草間・高桑, 1984 - 図示)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区貴船(東, 1965)/左京区比叡山(小島・他, 1962)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, 2exs., 10.VII.1983, leg.八木正道  
美山町京大芦生演習林, lex., 22.VI.1972, leg.高橋 敏  
左京区大悲山, lex., 25.VI.1972, leg.水野弘造  
左京区杉峠, lex., 4.VII.1971, leg.水野弘造  
左京区花脊峠, lex., 28.VI.1959, leg.岸井 尚  
京北町雲取山, lex., 18.VII.1970, leg.岩田隆太郎  
和東町鷲峰山, lex., 22.VI.1980, leg.倉田道夫

2.7.92. Cagosima sanguinolenta Thomson ハンノキカミキリ

(既知産地)

峰山町吉原(安川, 1982)/左京区貴船(東, 1965)/西京区嵐山([Kishii], 1965)/「京都」(小林, 1932)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, 4exs., 6.VI.1985, leg.平田信夫  
左京区佐々里峠, lex., 30.VI.1984, leg.常喜 豊  
右京区嵯峨, lex., 21.VI.1961, leg. Kando, S.[岸井 尚,蔵]  
山科区牛尾山, lex., 21.V.1953, leg. Kita, K.[岸井 尚,蔵]  
やや得難く, 特に近年の採集例はなぜか少ない。

2.7.93. Thyestilla gebleri (Faldermann) アサカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 7.VII.1951, leg.岸井 尚  
東山区, lex., V.1942, leg.横山 創

主要宿主であるアサの栽培の禁止により, 近年は全く得られなくなっている。しかし本種は, 本邦各地で宿主転換によって徐々に復活を遂げており, 本府でも再びその姿を見ることが出来る日が来るかもしれない。

2.7.94. Paraglenea fortunei (Saunders) ラミーカミキリ

(既知産地)

網野町浅茂川(松尾, 1989)/大江町河守(岩田, 1989)/左京区佐々里峠(芦田, 1987)/亀岡市大井町並河(安川, 1981b)/左京区吉田(岩田, 1989)/右京区嵯峨野(安川, 1981b)/西京区嵐山(水野, 1991b)/西京区松尾(高橋, 1985)/桂川(水野, 1991b)/山科区四ノ宮(武田, 1987a)/長岡京市(岩田, 1989)/大山

崎町天王山(西田, 1980) / 宇治市(水野, 1991b) / 八幡市(岩田, 1989)

(検視標本)

大江町河守金屋, lex., 12.VIII.1989, leg.岩田隆太郎  
左京区八瀬, lex., 5.VIII.1982, leg.北山健司  
右京区大覚寺, 2exs., 28.VI.1977, leg.岸井 尚  
亀岡市, lex., 10.VIII.1964, leg. Sakamoto, K. [岸井 尚, 蔵]  
保津峡, lex., 1.VI.1974, leg.正木 清  
伏見区観月橋, lex., 20.VI.1981, leg.岩田隆太郎  
西京区松尾, lex., 14.VI.1980, leg.高橋 敏  
西京区嵐山岩田山, 2exs., 26.VI.1986, leg.岩田隆太郎  
長岡京市, 2exs., 4.VII.1976, leg.山本英治 [水野弘造, 蔵]  
八幡市男山, 3exs., 27.VI.1986, leg.岩田厚子 [岩田隆太郎, 蔵]  
宇治市五ヶ庄黄檗駅, lex., 1.VII.1980, leg.岩田隆太郎  
宇治市宇治朝日山, 2exs., 3.VII.1986, leg.岩田厚子 [岩田隆太郎, 蔵]  
大山崎町天王山, 3exs., 10.VI.1981, leg.岩田隆太郎

(私信における記録)

左京区佐々里峠, VII.1984, leg. 芦田 久 (芦田 久氏より)  
左京区鞍馬, 1986, leg. 荒谷邦雄 (荒谷邦雄氏より)  
左京区比叡山四明岳山頂, VI.1990, leg. 荒谷邦雄 (荒谷邦雄氏より)  
北区大北山原谷, 1985, leg. 荒谷邦雄 (荒谷邦雄氏より)  
左京区北白川京大, V.1987, leg. 荒谷邦雄 (荒谷邦雄氏より)  
右京区宇多野法安寺町, lex., VIII.1987, leg. 堀 道雄 (堀 道雄氏より)  
左京区吉田京大, 1988, leg. 荒谷邦雄 (荒谷邦雄氏より)  
上京区御所, 1988, leg. 荒谷邦雄 (荒谷邦雄氏より)  
東山区東福寺, 1990, leg. 荒谷邦雄 (荒谷邦雄氏より)

本種は本邦産カミキリムシの人為導入種としては、最も著名なものの一つである。西京区嵐山のリスト ([Kishii], 1965) 発行以前には、同地には本種は全く見られなかった(水野, 1991b)。その後比較的早い時期に同地を含む京都西山地区(大山崎町・右京区・長岡京市・亀岡市・等)へ大阪府北部経由で侵入したものと推定され、現在ではこれらの地区では極めて普通な種となっている。さらにこの西山地区から北山地区へ侵入し、ここを足掛りに京都盆地北部(京都市市街地)へと分布を広げたものと推定され(荒谷邦雄氏, 私信)、府の南半分ほぼ全域を席卷するに至っている。上の私信の全記録、および宇治市五ヶ庄(1980年)・左京区八瀬(1982年)・大江町河守(1989年)の採集例は、それぞれにおける最も初期のものであり、以上の侵入の過程と歴史をうかがい知ることができる。現在本種は、京都盆地(および大阪府河内地方)から南山城地区や奈良県北部方面へ、京都盆地から滋賀県大津市方面へ、さらに山陰から府北部沿岸地方へと分布拡張を続けており、これらの分布域は、将来つながって近畿地方北部全域に一樣に分布するようになるものと予想される。なお本種の分布拡張には、主要宿主のカラムシが乾燥裸地に適応しているため、それが繁茂しやすい鉄道線路の存在が重要な役割を果たしているものと考えられている(岩田, 1989)。

#### 2.7.95. *Praolia citrinipes* Bates ヒゲナガヒメルリカミキリ

(既知産地)

舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 綾部市弥仙山(一瀬・安川, 1984) / 美山町京大芦生演習林(水野, 1978 / 岩田・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1980)

(検視標本)

綾部市弥仙山, lex., 10.VII.1983, leg. 安川謙二  
美山町京大芦生演習林, lex., 4.VII.1975, leg. 高橋 敏  
" , 18exs., 6.VIII.~8.IX.1990(誘引器), leg. 岩田隆太

郎・芦田 久

左京区佐々里峠, lex., 30.VII.1985, leg. 荒谷邦雄

左京区大見尾根, lex., 30.VII.1980, leg. 沢田佳久

左京区百井, 8exs., 25.IV.1981(アブラチャン材), 27~29.V.1981羽脱, leg. 常喜 豊

芦生演習林での昆虫誘引器(酢酸ベンジル使用)による採集記録は、本種の生態上興味深く、同化合物が本種の生理活性物質、あるいはその類縁体であることを示唆している(岩田・他, 1992)。

2.7.96. Menesia sulphurata (Gebler) キモンカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 宮津市上世屋(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市空山(一瀬・安川, 1992) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大見尾根(緒方, 1980) / 京北町芦生(阿江, 1951) / 左京区貴船附近([無名], 1951 - 阿江(1951)の京北町芦生の記録の誤引用?)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 30.VI.1968, leg. 渡辺弘之

左京区大見尾根, lex., 3.VII.1978(灯火), leg. 西田信夫

(私信における記録)

舞鶴市空山, (シデ材), 12.V.1985羽脱, leg. 安川謙二(安川謙二氏より)

他の県では普通であるが、本府では採集例が多くない。

2.7.97. Menesia flavotecta Heyden オニグルミノキモンカミキリ(トウキョウキモンカミキリ)

(既知産地)

舞鶴市与保呂(安川, 1983b - 図示) / 舞鶴市菅坂峠(一瀬・安川, 1984) / 左京区久多川合町(細川, 1984)

(検視標本)

舞鶴市養老山, lex., 27.V.1982(オニグルミより羽脱), leg. 安川謙二

左京区久多, 12exs., 10.VII.1983, leg. 細川浩司

前種同様、本府では採集例が多くない。

2.7.98. Paramenesia kasugensis (Seki et Kobayashi) カスガキモンカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 30.VI.1968, leg. 倉田道夫

左京区久多, 2exs., 9.VII.1972, leg. 水野弘造

分布、個体数ともに限られる。

2.7.99. Paramenesia theaphia (Bates) ジュウニキボシカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 11.VII.1971, leg. 正木 清

分布、個体数ともに限られる。

2.7.100. Glenea (Glenea) relictata relictata Pascoe シラホシカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市青葉山(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市中山

(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 / 岩田・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区赤山登山道(新保, 1938) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 亀岡市西山(安川, 1981b) / 伏見区醍醐(高橋, 1985) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 10.VII.1983, leg.八木正道  
 大江町大江山, lex., 13.VIII.1989, leg.岩田厚子[岩田隆太郎, 蔵]  
 美山町京大芦生演習林, lex., 8.VII.1975, leg.岩田隆太郎  
 左京区久多, 3exs., 2.VII.1972, leg.水野弘造  
 左京区大悲山, 2exs., 4.VII.1971, leg.水野弘造  
 左京区比叡山, lex., 6.VII.1956, leg.竹内吉蔵[大阪府大昆虫研, 蔵]  
 左京区杉峠, lex., 23.VI.1971, leg.今坂正一  
 北区鷹ヶ峰, lex., 3.VII.1965, leg.倉田道夫  
 伏見区醍醐, lex., 19.VI.1974, leg.高橋 敏  
 宇治市五雲峰, lex., 7.VI.1971, leg.高橋 敏  
 宇治市原町高尾, lex., 1.VII.1982, leg.岩田隆太郎  
 和束町鷲峰山, lex., 22.VI.1980, leg.倉田道夫



18

図18. トゲナシモモフトカミキリ  
 (♂?, 完模式標本)(岸井氏撮影)

2.7.101. Eumecocera gleneoides (Gressitt) シラホシキクスイカミキリ

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983 - 図示) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 13.VII.1961, leg. 渡辺弘之

左京区佐々里峠, lex., 14.VI.1960, leg. 岸井 尚

〃, lex., 28.VI.1984, leg. 岩田隆太郎

分布, 個体数ともに限られる。

2.7.102. Eumecocera trivittata (Breuning) セミスジニセリンゴカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大悲山(小島・林, 1969 - 図示)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 9.VII.1983, leg. 八木正道

美山町京大芦生演習林, lex., 30.VI.1951, leg. 岸井 尚

(私信における記録)

左京区佐々里峠, lex., 16.VI.1985, leg. 和田洋介(和田洋介氏より)

分布, 個体数ともに限られる。

本種(分布は東日本寄り)と近似種 E. minamii Makihara ジュウモンジニセリンゴカミキリ(分布は西日本寄り)とは, 前胸背の黄~褐色系の斑紋が, 前者では側縁と正中部に縦に3本伸びるのに対し, 後者ではこれに加えて中位で横方向にも一本入り, 十文字状(あるいは側縁の筋と併せて横向け「王」の字状)となることで区別されている。しかし, 中国地方・近畿地方の本種群を見る限り, この区別点は妥当ではなく, 後者でも「十文字」の横筋が消えるものが出現し, あるいは両者は同一種との意見も聞かれる。また鞘翅会合縁における淡色の縁取りが, 前者で全く現れず, 後者でわずかにまたは顕著に現れることで区別が可能とも考えられる(和田洋介氏, 私信)。この基準に立つと, 本府における採集例の多くは後者ジュウモンジニセリンゴカミキリに含まれることとなる。今後この種群の分類学的再検討が望まれる。

2.7.103. Eumecocera argyrosticta (Bates) ヒゲナガシラホシカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田, 1988)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 23.VI.1968, leg. 倉田道夫

分布, 個体数ともに限られる。

2.7.104. Eumecocera unicolor (Kano) クロニセリンゴカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区杉峠~大原大見(芦田, 1987)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 1.V.1979, leg. 水野弘造

左京区花脊峠, lex., 22.VI.1957, leg. 庄司武夫[岸井 尚, 蔵]

左京区杉峠, lex., 31.V.1979, leg. 常喜 豊

個体数は限定される。

2.7.105. Phytoecia (Phytoecia) rufiventris Gautier des Cottés キクスイカミキリ

(既知産地)

舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 大江山(飯谷, 1960) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1980) / 亀岡市千歳町毘沙門(安川, 1981b) / 左京区北白川(小島・他, 1962) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 山科区(竹内, 1930) / 伏見区藤ノ森(高橋, 1985) / 伏見区醍醐(高橋, 1991) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 城陽市富野荘([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 井手町(高橋, 1985)  
(検視標本)

大江山, lex., 7.VI.1958, leg.岸井 尚  
美山町京大芦生演習林, 3exs., 14.V.1967, leg.倉田道夫  
左京区佐々里峠, lex., 14.VI.1960, leg.岸井 尚  
北区雲ヶ畑, 2exs., 23.V.1951, leg.岸井 尚  
左京区下鴨, 3exs., 22.V.1971, leg.今坂正一  
西京区嵐山, 5exs., 11.V.1951, leg.岸井 尚  
西京区松尾, lex., 14.VI.1980, leg.高橋 敏  
伏見区藤ノ森, lex., 20.V.1979, leg.高橋 敏  
宇治市木橋, lex., 20.V.1979, leg.山本英治[水野弘造, 蔵]

2.7.106. Epiglenea comes comes Bates ヨツキボシカミキリ  
(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 舞鶴市与保呂(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(小島・林, 1969 - 図示) / 左京区広河原~佐々里峠([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区大原尾越町(高桑・他, 1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区黄船(東, 1965) / 左京区比叡山(小島・他, 1962) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 右京区御室(大久保, 1964) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1980) / 宇治市宇治(高橋, 1985) / 宇治田原町(高橋, 1985)  
(検視標本)

弥栄町太鼓山, lex., 10.VII.1983, leg.八木正道  
大江町大江山, 6exs., 13.VIII.1989, leg.岩田隆太郎  
美山町京大芦生演習林, lex., 30.V.1982, leg.水野弘造  
左京区久多, lex., 10.VII.1983, leg.細川浩司  
左京区花脊井ノ口橋, lex., 27.VI.1987, leg.岩田隆太郎  
左京区大原皆子山, 3exs., 30.VI.1963, leg.水野弘造  
左京区杉峠, 4exs., 8.VIII.1971, leg.水野弘造  
左京区岩倉, lex., 21.VI.1971, leg.今坂正一  
左京区瓜生山, 4exs., 15.VI.1985, leg.荒谷邦雄  
西京区嵐山, 4exs., 9.VI.1955, leg.岸井 尚  
西京区松尾, lex., 5.VII.1980, leg.高橋 敏  
宇治市五ヶ庄三番割, lex., 24.V.1979, leg.岩田隆太郎  
宇治田原町, lex., 27.V.1978, leg.高橋 敏

2.7.107. Nupserha marginella (Bates) ヘリグロリンゴカミキリ  
(既知産地)

冠島(丹・塚本, 1956) / 舞鶴市空山(安川, 1981b) / 舞鶴市中山(安川, 1981b) / 舞鶴市白鳥山(安川, 1981b) / 舞鶴市養老山(一瀬・安川, 1992) / 夜久野町今里(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 美山町京都府大大野演習林(友国, 1966) / 左京区佐々里峠(芦田, 1987) / 左京区大原尾越町(高橋,

1992) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区貴船(大林, 1936) / 左京区八瀬  
([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会],  
1979) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

冠島, lex., 15.VI.1978, leg.堀 道雄  
丹後町経ヶ岬, lex., 5.VI.1985, leg.平田信夫  
大江町河守金屋, lex., 12.VIII.1989, leg.岩田厚子[岩田隆太郎, 蔵]  
美山町京大芦生演習林, 2exs., 26.VII.1977, leg.岩田隆太郎  
左京区広河原, lex., 21.VII.1974, leg.今坂正一  
左京区大原皆子山, 2exs., 30.VI.1963, leg.水野弘造  
左京区杉峠, lex., 8.VIII.1971, leg.水野弘造  
北区雲ヶ畑, lex., 26.VII.1964, leg.倉田道夫  
左京区岩倉, 2exs., 29.VI.1948, leg.岸井 尚  
左京区瓜生山, lex., 11.VII.1985, leg.荒谷邦雄  
西京区松尾, lex., 22.VI.1980, leg.高橋 敏  
長岡京市, lex., 4.VII.1976, leg.山本英治[水野弘造, 蔵]  
和束町鷲峰山, 2exs., 11.VI.1961, leg. Kondo, S.[岸井 尚, 蔵]  
(私信における記録)  
南山城村, 20.VI.1982, leg.沢田佳久(沢田佳久氏より)

2.7.108. Oberea hebescens Bates ヒメリンゴカミキリ(フチグロチャパネリン  
ゴカミキリ)

(既知産地)

弥栄町太鼓山(笹川・他, 1983) / 舞鶴市余部下(一瀬・安川, 1992) / 綾部市前田  
(安川, 1981b) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 左京区佐々里峠(芦田,  
1987) / 左京区大見尾根(緒方, 1979) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会],  
1979) / 右京区愛宕山(仲田, 1983b) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 大山崎町天王  
山(西田, 1980) / 宇治市笠取(武田, 1991a) / 宇治田原町(高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 22.VI.1972, leg.高橋 敏  
左京区佐々里峠, lex., 17.V.1964, leg.水野弘造  
左京区花脊, lex., 17.VII.1970, leg.岩田隆太郎  
左京区杉峠, lex., 2.VI.1974, leg.今坂正一  
左京区八瀬, lex., 31.V.1961, leg. Kondo, S.[岸井 尚, 蔵]  
右京区愛宕山, lex., 26.VI.1932; leg.竹内吉蔵[大阪府大昆虫研, 蔵]  
西京区嵐山, lex., 8., VI.1956, leg.竹内吉蔵[大阪府大昆虫研, 蔵]  
西京区松尾, lex., 14.VI.1980, leg.高橋 敏  
伏見区醍醐, lex., 31.V.1958, leg.竹内吉蔵[大阪府大昆虫研, 蔵]  
和束町鷲峰山, lex., 15.VI.1980, leg.水野弘造

2.7.109. Oberea japonica Thunberg リンゴカミキリ

(既知産地)

左京区八瀬([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区岩倉([京都府立大学生  
物研究会], 1981b) / 深泥池~下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 右京  
区御室(大久保, 1964) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋,  
1985) / 京都市内市街地(常喜, 1991) / 「京都」(竹内, 1930) / 大山崎町天王山  
(西田, 1981) / 宇治市宇治(高橋, 1985) / 宇治田原町([京都府立大学生物研究  
会], 1981b)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 25.V.1948, leg.岸井 尚

左京区比叡山, lex., 21.VI.1956, leg. 庄司武夫[岸井 尚, 蔵]  
北区上賀茂, 8exs., 8.VI.1977, leg. 常喜 豊  
西京区嵐山, lex., 22.V.1955, leg. 岸井 尚  
西京区松尾, lex., 5.VII.1980, leg. 高橋 敏  
長岡京市天神, lex., 5.VIII.1960, leg. Toyoda[岸井 尚, 蔵]  
宇治市五ヶ庄京大, 2exs., 11.VI.1984, leg. 岩田隆太郎  
井手町, 2exs., 11.VI.1982, leg. 山本博康[岸井 尚, 蔵]  
なぜか府北部からは得られていない。

2.7.110. Oberea sobosana Ohbayashi ソボリンゴカミキリ  
(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976 - 図示) / 亀岡市下矢田町医王谷(仲田, 1982) / 大山崎町天王山(大平, 1982 - 図示)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, lex., 7.VII.1982, leg. 助永隆雄

左京区佐々里峠, lex., 18.VI.1984, leg. 細川浩司

左京区杉峠, lex., 4.VII.1983, leg. 細川浩司

大山崎町天王山, lex., 19.VI.1981, leg. 大平広士

大山崎町天王山では植栽されたツツジに発生しているが、大阪府北部の北摂山地にはほぼ一様に分布しており、人為導入個体群の可能性はなからう。

2.7.111. Oberea mixta Bates ニセリンゴカミキリ  
(既知産地)

舞鶴市余部(一瀬・安川, 1984) / 美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976) / 亀岡市大井町並河(仲田, 1983b) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 「京都」(Matsushita, 1933) / 宇治市五雲峰(高橋, 1985)

(検視標本)

美山町京大芦生演習林, 2exs., 1.VIII.1970, leg. 渡辺弘之

京北町芦生, lex., 23.VI.1955, leg. 岸井 尚

左京区北白川, lex., 6.VII.1957, leg. 水野弘造

亀岡市大井町並河, lex., 23.V.1982, leg. 仲田丞治

右京区嵯峨, lex., 20.VI.1961, leg. Kondo, S.[岸井 尚, 蔵]

西京区嵐山, lex., 4.VIII.1959, leg. 井上, F.[岸井 尚, 蔵]

西京区松尾, lex., 22.VI.1980, leg. 高橋 敏

宇治市五雲峰, lex., 2.VII.1977, leg. 高橋 敏

(私信における記録)

左京区広河原, 29.VI.1975, leg. 島本竜一(島本竜一氏より)

2.7.112. Oberea infranigrescens Breuning ホソキリンゴカミキリ(セアカウスグロリンゴカミキリ)

(既知産地)

舞鶴市空山(安川, 1981b) / 舞鶴市白鳥山(一瀬・安川, 1992) / 大江山(一瀬・安川, 1992) / 大江町内宮(安川, 1981b) / 福知山市夷(徳積・水谷, 1980) / 左京区大原尾越町(高橋, 1992) / 左京区八瀬([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 山科区([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 宇治市宇治(高橋, 1985)

(検視標本)

左京区杉峠, lex., 28.VI.1959, leg. 岸井 尚

左京区八瀬, lex., 6.V.1960, leg. 野村, H.[岸井 尚, 蔵]

左京区吉田山, lex., 1.VI.19572, leg.水野広造  
西京区嵐山, lex., 7.VI.1955, leg.岸井 尚  
西京区松尾, lex., 5.VII.1980, leg.高橋 敏  
山科区牛尾山, lex., 22.VI.1958, leg.竹内吉蔵[大阪府大昆虫研,蔵]  
宇治市宇治, lex., 14.VI.1978, leg.高橋 敏

2.7.113. Oberea nigriventris Bates ホソツツリンゴカミキリ(ホソリンゴカミキリ/ホソツツカミキリ)

(既知産地)

「丹後地方西部」(岩田, 1988)/宮津市上世屋(一瀬・安川, 1986)/大江山(一瀬・安川, 1984/一瀬・安川, 1992 - 図示)/美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/京北町芦生(阿江, 1951)/左京区貴船附近([無名], 1951 - 阿江(1951)の京北町芦生の記録の誤引用?)

(検視標本)

弥栄町太鼓山, 2exs., 10.VII.1983, leg.八木正道  
大江山, lex., 15.VII.1984, leg.安川謙二  
美山町京大芦生演習林, lex., 11.VII.1971, leg.富永 修  
左京区佐々里峠, lex., 30.VII.1985, leg.荒谷邦雄  
左京区花脊, lex., 9.VIII.1953, leg.堀尾貞太郎[正木 清,蔵]  
左京区比叡山, lex., 2.VII.1961, leg.山形將人[岸井 尚,蔵]

2.7.114. Oberea sp. チャバネホソリンゴカミキリ

(既知産地)

冠島(小島・林, 1969 - 図示/一瀬, 1988a - 図示/一瀬・安川, 1992 - 図示)

(検視標本)

冠島, lex., 25.VI.1933, leg.丹 信実[岸井 尚,蔵]

〃, lex., 26.VII.1988, leg.一瀬政人

冠島1933年採集の標本は、従来「O. fuscipennis (Chevrolat)チャバネホソリンゴカミキリ」とされてきたもので、形態は大林(1963)の記述とよく一致し、また日下部(1992)によれば、大陸産の O. fuscipennis とは明らかに異なるという。前種ホソツツリンゴカミキリの1変異である可能性もあるが、一瀬・安川(1992)の京都府北部のリストでは、1988年の追加記録標本を用いて、両者が別種として図示・掲載されており、また近傍の福井県小浜市久須夜ヶ岳からも「チャバネホソリンゴカミキリ」が記録されている(佐々治, 1984)。冠島の個体群は形質が安定している可能性もあるので、ここでは本個体群を一応独立の未記載種として扱い、和名を従来のものに固定した。あるいは前種の亜種の可能性もあろう。

----- Oberea kiotensis Pic

(既知産地)

\*Kioto\*(Pic, 1916 - 模式産地, 大林(1958)が日本産でない旨示唆)

(検視標本)

なし

本種の扱いは大林(1958)に従い、外国標本の誤ラベルに基づくものとする。従って本府はもとより、日本のファウナからも除外すべき種であろう。

2.7.115. Bacchisa (Bacchisa) fortunei japonica (Gahan) ルリカミキリ

(既知産地)

美山町京大芦生演習林(渡辺, 1976)/左京区大見尾根(緒方, 1979)/左京区貴

船(東, 1965) / 左京区岩倉([京都府立大学生物研究会], 1979) / 京都市内市街地(常喜, 1991) / 北区上賀茂(小島・他, 1962) / 深泥池～下鴨([京都府立大学生物研究会], 1981b) / 右京区御室(大久保, 1964) / 西京区嵐山([Kishii], 1965) / 西京区松尾(高橋, 1985) / 亀岡市下矢田町(安川, 1981b) / 宇治市五ヶ庄(高橋, 1985) / 大山崎町天王山(西田, 1981) / 井手町(高橋, 1985)

(検視標本)

左京区広河原, lex., 21.VII.1974, leg. 今坂正一  
亀岡市半国山, lex., 22.VI.1983, leg. 正木 清  
左京区北白川京大, lex., 16.VI.1976, leg. 岩田隆太郎  
北区大將軍, lex., 17.V.1967, leg. 倉田道夫  
左京区吉田山, 2exs., 1.VI.1957, leg. 水野弘造  
西京区松尾, lex., 17.VI.1979, leg. 高橋 敏  
伏見区観月橋, lex., 25.V.1983, leg. 岩田隆太郎  
宇治市宇治, 18exs., 10.VI.1976, leg. 水野弘造  
宇治市五ヶ庄京大, 15exs., 1.VI.1984, leg. 岩田隆太郎  
和束町鷲峰山, lex., 4.VI.1980, leg. 倉田道夫  
井手町, lex., 11.VI.1962, leg. 山本博康[岸井 尚, 蔵]

本種は府南部ではトキワサンザシ(ピラカンサ)の生垣に多数発生し、生幹を食害して、この庭園木の重要な害虫となっている。分布もこの宿主樹の造園樹としての移動が関係していよう。しかし幼虫が食害中の生幹を採取してきて、材の組織が死ぬと成虫は得られない。なお、常喜(1991)が京都での食樹種として挙げた「タチバナモドキ」をこれに訂正する。

府北部沿岸地方からは未記録ながら、近傍の福井県高浜町音海からの記録(一瀬・安川, 1992)があり、必ず分布していよう。

### 3. カミキリムシの採集記録から見た京都府の自然環境

京都府のカミキリムシ相を以上に明らかにしたが、ここで、まとめて代えて京都府下のカミキリムシの採集記録から見た京都府の自然環境とその保存について触れてみたい。

#### 3.1. 「カミキリムシ多様度」について

近年自然環境の保存の必要性が叫ばれているが、その政策のための基礎資料となる、各地における自然環境の実態の評価、その「豊かさ」の定量は、一筋縄では行かないものとなっている。実はこの「自然環境」なるものは、その保全を求める立場にとっても非常に曖昧なものであり、このことがその実態の把握を困難なものにしていると考えられる。様々な意見があろうが、現在のところ、この「自然環境の豊かさ」を何に求めるかと言えば、最も定量化が容易かつ最も実体を伴ったものとして、その「生物多様性」以外にないと考えられている。すなわち「自然環境」とは、それが包括する動植物そのものなのである。この「生物多様性」の評価には、全生物相を調べ上げるのが理想的ではあろうが、それは事実上不可能であり、比較的種数が多くかつ分類の完備した生物分類群を取り上げて、その代わりとする方法が簡便である。カミキリムシは、鱗翅目や鳥綱と並び、こういった要件を満たす数少ない分類群の一つであると考えられ、さらに、本群の多くは「自然環境」の基盤としての木本植物を宿主とし、また鱗翅目や鳥綱のような移動性が著しくなく、それ故ここでの目的に最も適した分類群といっても過言ではない。各地域におけるカミキリムシの記録種数、即ち「カミキリムシ多様度」をもってその地の真の「生物多様性」の指標とすることの妥当性が、以上により理解されよう。(以下、種名の語尾の「カミキリ」を省略する。)

#### 3.2. 京都府の自然環境による区分

それでは京都府を、この目的のために地域に分割して論ずる必要性が生ずる。ここでは岩田(1988;一部改変)に倣い、仮に次の10地域に本府を地域区分する。これは行政区域・山系などの自然地理要素・土地の高低などを考慮した、いわば折衷的な地域区分であるが、そこには一定の生物地理学的意義が認められよう。

##### (1) 京都府低地部～「南山城地方」:

南山城村・笠置町・和東町・加茂町・木津町・精華町・山城町・井手町・宇治田原町・田辺町・城陽市・八幡市・久御山町・宇治市・大山崎町・長岡京市・向日市・伏見区・山科区・南区・東山区・西京区・下京区・中京区・上京区・右京区(低地)・北区(低地)・左京区(低地)

##### (2) 広義の「北山山地」:

北区(山地)・左京区(山地)・京北町・美山町(中部・東部)

##### (3) 亀岡盆地とその周辺の低山地:

右京区(山地)・亀岡市・八木町・園部町

##### (4) 府中央部山地:

日吉町・丹波町・瑞穂町・和知町・美山町(西部)・綾部市(東部)

##### (5) 福知山盆地とその周辺山地:

三和町・綾部市(中部・西部)・福知山市(中部・南部)・大江町(南部)

##### (6) 丹後地方東部:

舞鶴市(冠島を除く)・宮津市(中部)・岩滝町

##### (7) 府西部山地:

夜久野町・福知山市(北部)・大江町(北部)・宮津市(南部)・加悦町

##### (8) 奥丹後半島:

宮津市(北部)・伊根町・弥栄町・丹後町

(9) 丹後地方西部：

野田川町・大宮町・峰山町・網野町・久美浜町

(10) 舞鶴市冠島

3.3. 京都府低地部～「南山城地方」

この地域は近畿地方低地のガミキリムシ相の典型を成し、奈良県北部・大阪府北部・滋賀県南部に囲まれて、それらとの共通性が目立つ。ファウナのメンバーの多くは本州の二次林に普通に見られる種である。しかし、ヤマトチビコバネ・アカアシオオアオなどの低山地特有种、キボシチビ・セダカコブヤハズ・ソボリンゴなどの低～中標高山地種など特筆すべきものも多い。また、京都市市街地におけるかなりの年数を経た採集例が示されたイガブチヒゲハナ・オオハナ・アオ・ヨコヤマトラなどの種は、恐らく当地では既に絶滅したであろうものの、同市内の神社仏閣の境内に保存された限定生態系が依然精査を必要としていることを示唆している。またケプトハナ・ヨコヤマヒメ・テツイロヒメ・クビアカモモプトホソ・シロスジドウボソなどの南方系種の侵入(あるいは遺存)も見られる。本地域は府下最大の人口密集地を抱え、その分オウシュウイェ・クビアカルリヒラタ・カノコサビ・ホシベニ・ラミーなど、人為導入種とおぼしき種も他の地域に比べて多い。今後南山城村など、地域南部の調査が望まれ、奈良市の特異なファウナとの関連性を示す種が得られることが期待される。

ところで最近この地域の背後の森林の過去の景観の推定が試みられた(小椋, 1992)が、それによると、明治以前にはこれら山林は国の首都の背景地として人間による収奪が著しく、その多くがハゲ山または貧弱な低木林で、樹種はアカマツが中心であったという。従って今日「種多様性」が期待できるのは、宗教的に収奪が制限された神社仏閣の境内に限られることとなる。

いずれにしても、稀種が得られた地点の周辺は今後もっと精査され、その保存の意義が強調されてもよかろう。京都市は景観保存では世界の最先端を行くが、限定生態系保存ではその限りでなく、今後その点を強調して行きたい。

3.4. 広義の「北山山地」

古都に隣接する林業地帯であり、スギの植林が一部で目立つが、大都市近郊としては有数の「ガミキリムシ多様性」を誇る採集地が多い。特にこの地域の最奥部は、歴史的な収奪の影響が最も少ない地であると考えられ、その分「ガミキリムシ多様性」が期待できる。

実際この地域で最も特筆すべきは、その最北端に位置する、ブナの極相林で知られる美山町京大芦生演習林である。そこでは「同じ種を連続して得ることがあまりなく、昔採った種が久しぶりに採れたということの連続で、決して総個体数は期待できない」(渡辺弘之教授談)という採集が経験でき、種多様性の非常に高い地での生物群集の有様の典型となっている。シコクヒメコブハナ・ヤマトヒメハナ・シラユキヒメハナ・ブチヒゲハナ・カタキハナ・オオクロハナ(?)・ヒゲシロホソコバネ・エソトラ・シナノクロフ・クリイロシラホシ・ヌバタマチビコブ・ホソヒゲケブカ・ジュウニキボシは、府下では目下同地のみから知られる種であり、*Miccolamia* sp.ヌバタマチビコブ(新称)を含む *Isomiccolamia* 亜属3種の棲息は特筆に値する。また、なぜか海洋性種のフタオビミドリトラがやや多産する。このように中国地方山地・中部山岳・日本海沿岸のガミキリムシファウナの接点としての重要性がうかがい知れ、ガミキリムシに関しては、冠島と並んで、この地は府下の最も重要な採集地であり、その地域全体の保存が切に望まれる次第である。

この他、この地域では芦生演習林に近接する{美山町・左京区}佐々里峠(採集は芦生演習林に向かう山道の左京区側が中心)、左京区大悲山、これと隣接する

峰床山(トゲムネホソヒゲが特筆される)、左京区杉峠～大見尾根～滝谷山一帯などが重要であろう。左京区貴船～鞍馬一帯はかつて有名であったが、現在ではあまり顧みられない採集地である。しかしその原生林は捨て難い魅力を今も有する。

今後、この地域の原生林・自然林について、ダム建設・観光開発・林業的大規模収奪などから保存・保護するための方策の基礎資料とするための全生物相の解明が望まれる。

### 3.5. 亀岡盆地とその周辺の低山地

低山地二次林に多い種が中心であるが、瀬戸内海系と考えられる種(ムネマダラトラ・タテジマ)の記録もあり、大阪府北部・兵庫県東部のファウナの影響が見られる。調査は充分とは言えず、今後、保存度の高い神社仏閣境内やアカマツ林などで調査を展開し、その結果に応じてこれらの保存の必要性を明らかにすることが肝要となろう。クリ畑での調査も興味深い。

### 3.6. 府中央部山地

亀岡盆地と「北山地区」の中間移行地としての性格もあるが、むしろ多紀連山(兵庫県篠山町)の延長としての性格の方が強い地域と考えられる。美山町大野のタキグチモモフトホソの記録は特筆されるが、これはむしろ芦生演習林におけるフタオビミドリトラと同様、日本海沿岸の種の南下侵入と考えられ、本地域の特徴を唯一象徴するものではなかろう。いずれにしろ調査は極めて不十分であり、今後に期待したい。

### 3.7. 福知山盆地とその周辺山地

丹後地方東部と府中央部山地の移行地帯であるが、調査は同様に極めて不十分である。綾部市弥仙山におけるフタスジカタビロハナの記録は、中国地方山地と中部山岳のカミキリムシファウナの接点としての性格を示すもので、決して標高が高い山とはいえない点で意外かつ重要である。この地域の山は、このように決して標高が高くなく、それだけ宅地やゴルフ場に開発されやすいという危険性を有する。今後それを阻止するに足る記録を得ることが重要となろう。

### 3.8. 丹後地方東部

この地域の地理的特徴はそのリアス式海岸にあり、福井県若狭地方と並んで、多くの南方系・海洋性種の分布が期待される。しかし実際には舞鶴市与保呂谷～養老山において、丹後・若狭虫の会のメンバー(主に安川謙二・一瀬政人の両氏)により、兵庫県～中国地方日本海沿い山地を想起させる稀種(アカネキスジトラ・エゾナガヒゲ)、中部山岳日本海沿いを想起させる稀種(ムネアカメダカ・ホソツヤヒゲナガコバネ)、さらには全国的稀種(クロサワヒメコバネ・チャイロチビヒラタ)が得られ、これらは府下ではここからしか知られていない。その他、この地域からはキイロメダカ・スネケブカヒロコバネ・ヤノトラ・シロヘリトラ・ヒメアヤモンチビ・タカサゴシロといった種も両氏等により得られ、その調査活動は高く評価されよう。いずれにせよ、与保呂谷～養老山(この両地名は同語源か?)一帯の保存の必要性は極めて高く、芦生演習林・冠島と並んで、府下3大カミキリムシ採集地といっても過言ではない。

### 3.9. 府西部山地

中国地方山地との関連が大いに期待される地域ではあるが、調査は不十分で、今後に期待する所が大きい。大江山とその周辺が採集地として特筆されよう。さらに桑畑や神社仏閣境内における採集が、この地域では興味を持てる。桑畑は、最近注目されている「里山」と同様、いわゆる人為的な「攪乱生態系」であり、

もしそこで稀種(例えばオニホソコバネ・ムネホシシロ・キバネアラゲ・イッシキキモン、いずれも府下未発見)が発見されたとしても、これを生態系ごと保存する行政的措置は非常にとりにくいものとなり、この点が問題となろう。

### 3.10. 奥丹後半島

丹後地方東部と同様、南方系・海洋性種の棲息が期待される。しかし同様に調査は不十分である。海岸近くではナカバヤシモモブトとホシベニが得られているのが特筆される程度で、標高のある採集地としては弥栄町太鼓山と〔丹後町・伊根町〕碓高原が知られ、太鼓山ではクリイロチビケブカが府下では唯一得られ、フトキクスイモドキも特筆される。今後この地域はリゾート開発の格好の対象地となることが予想され、要注意である。

### 3.11. 丹後地方西部

極めて調査の不十分な地域で、海岸でのホシベニが特筆されるのみである。今後の調査に期待する所が大きい。

### 3.12. 舞鶴市冠島

我が国のカミキリムシ採集家ならば知らぬ者はいないほど有名な島であり、府下の特異ファウナの地として、特筆してもし過ぎることはない。キイロミヤマ・ニホンチャイロヒメ・リュウキュウヒメ・オガサワラチャイロ・ニッポンモモブトコバネ・トラフホソバネ・キュウシュウチビトラ・ヨツスジトラ・チャバネホソリンゴは府下ではここのみで得られ、対馬海流の運搬能力と宗教的背景による生態系保存の偉大さを見せつける内容となっている。我が国の小島嶼の中でも、その全体の保存の意義は最も高いといえよう。

### 3.13. おわりに

以上、近畿地方北部中央を占める京都府のカミキリムシ相を地域別に概観したが、やはり人口密集地の近傍でのデータが多く、低標高の非人口密集地のデータが全くもって不足していることがわかる。これは、こういう地域が採集家にとって成果があまり期待できない場所であるということにもよろう。しかし、舞鶴市における数々の特筆すべき成果を考えると、府南部や「北山地区」のみが著しい興味の対象となるわけではなく、意外な場所に意外な種が棲息しているということが痛感される。今後は、交通の不便な場所ではあろうが、以上に述べた調査不十分地域の精査が多く採集家の手によって行われ、京都府の全域の詳しいカミキリムシ相が明らかとなり、それが府下各地の自然環境の保存に役立つことになれば、筆者等の幸いとする所である。

4. 引用文献 (■印は非活字文献)

- [無名](1951): VI. 節足動物. 京都府の自然と名勝. 京都府: 81-82.
- [無名](1975): 宇治の新興住宅地, イエカミキリ, マイホーム食い荒らす. 20戸に被害. 京都新聞, (33619)(1975年5月2日号朝刊): 21.
- [無名](1983): 鞘翅目. 自然環境保全基礎調査報告書, 京都府の昆虫(I). 京都府: 16-17, 口絵.
- [無名](1984): お詫びと訂正. 丹後・若狭の昆虫(丹後・若狭虫の会), (2): 28.
- [無名](1987a): マヤサンコブヤハズカミキリ情報. Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会), (40): 6.
- [無名](1987b): 綾部市弥仙山でフタスジカタビロハナカミキリ採れる!  
Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会), (41): 1.
- [無名](1993a): チャイロチビヒラタカミキリ舞鶴市養老山で2けた採集.  
Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会), (51): 4.
- [無名](1993b): テツイロヒメカミキリ舞鶴市養老山で採集. Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会), (51): 6.
- 足立一夫(1972): ムモンベニカミキリの生態. 月刊むし(16): 20-23.
- 阿江茂(1951): 貴船・芦[マ]生のカミキリ. 新昆虫, 4(6): 36.
- Aoki, S.(1972): A revision of the Japanese species of Rhagium (Coleoptera., Cerambycidae). Kontyû, 40(3): 162-173.
- 芦田久(1986): 京都府におけるサドチビアメイロカミキリの追加記録. 月刊むし, (181): 41.
- 芦田久(1987): 京都府で採集したカミキリムシ. Spinda Nouv.(京大蝶類研究会), (1): 42-52.
- 芦田久(1988): 京都府で採集したカミキリムシ. 追加(1). Spinda Nouv.(京大蝶類研究会), (3): 81-82.
- 芦田久・中村知史(1991): 京都市内で採集されたカノコサビカミキリ. 月刊むし, (250): 17.
- 東正雄(1965): 貴船鞍馬方面の昆虫. 京阪神の動物. 六月社, 大阪: 125-130.
- 藤村俊彦(1957): 本邦産カツコオ[マ]メダカカミキリについて. げんせい, 6(1/2): 57-60.
- 古野東洲(1980): マツノザイセンチュウに加害された外国産マツ属. 日本林学会関西支部第31回大会講演集: 241-243.
- 林匡夫(1944): 本邦産ニセハムシハナカミキリ属に就いて. 関西昆虫学会会報, 14(1): 22-29.
- 林匡夫(1955): かみきりむし科. 原色日本昆虫図鑑, 甲虫編. 保育社, 大阪: pls.9-27, pp.19-76.
- 林匡夫(1957): 冠島産の Ceresium属天牛. Akitu, 6(1): 26.
- Hayashi, M.(1959a): A new species of Prionus Geoffroy from Japan (Col., Cerambycidae, Prioninae). Ent. Rev. Japan, 10(1): 4.
- 林匡夫(1959b): 日本及びその近隣の天牛類の研究(10). 昆虫学評論, 10(2): 55-63, plt.14.
- Hayashi, M.(1963): Revision of some Cerambycidae on the basis of the types of the late Drs. Kano and Matsushita, with descriptions of three new species (Coleoptera: Cerambycidae). Ins. Matsumurana, 25(2): 129-136.
- Hayashi, M. & Matsuda, K.(1976): A revisional synopsis of genus Molorchus Fabricius of Japan and Taiwan, with the descriptions of three new forms (Col., Cerambycidae). Bull. Osaka Jonan Women's Jr. Coll., 11: 25-39, pls.1-5.

- 平野雅親(1986): 大阪府および京都府におけるカミキリの記録. 月刊むし, (190): 9-10.
- Hori, M.(1982): The biology and population dynamics of the tiger beetle, *Cicindela japonica* (Thunberg). *Physiol. Ecol. Jpn.*, 19(2): 77-212.
- 細田隆治・小林一三(1978): マツノマダラカミキリからの材線虫離脱経過, その(2). 日本林学会関西支部第29回大会講演集: 131-133.
- 細川浩司(1984): 京都府のカミキリ数種の記録. 月刊むし, (165): 37-38.
- 穂積俊文(1982): ミニコミ誌に出ているカミキリ採集記録(続). 月刊むし, (135): 12-13.
- 穂積俊文・水谷孝夫(1980): 京都府福知山市の甲虫類. 昆虫と自然, 15(6): 39-40.
- 伊庭正樹(1980): キボシカミキリの生態学的研究IV. 成虫の前胸背斑紋にみられる地理的変異. 日本蚕糸学雑誌, 49(5): 429-433.
- 伊庭正樹・井上昭司・菊池 実(1976): キボシカミキリの生態学的研究I. 成虫の発生消長にみられる地方的差異. 日本蚕糸学雑誌, 45(2): 156-160.
- 一瀬政人(1988a): 京都府舞鶴市冠島で半世紀ぶりにチャバネホソリンゴカミキリを確認. *Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会)*, (44): 1-2.
- 一瀬政人(1988b): 舞鶴市与保呂伐採木でのカミキリ採集. *Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会)*, (44): 4.
- 一瀬政人(1988c): ムネアカメダカカミキリ京都府舞鶴市で採集. *Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会)*, (44): 5.
- 一瀬政人(1989a): アカネキスジトラカミキリ京都府舞鶴市で多産す. *Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会)*, (45): 6.
- 一瀬政人(1989b): 珍種キイロメダカカミキリ舞鶴市養老山の材より羽脱. *Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会)*, (45): 6.
- 一瀬政人・安川謙二(1984): 京都府北部産カミキリムシ Part 2. *Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会)*, (32): 3-5.
- 一瀬政人・安川謙二(1986): 京都府における興味深いカミキリの採集記録. 月刊むし, (181): 43.
- 一瀬政人・安川謙二(1992): 京都府北部産カミキリ目録. *Insect丹後・若狭*, (50): 表紙, 17-31.
- 飯田信三(1942): 舟岡山の公園燈に來集せる秋の昆虫. 昆蟲界, 10(101): 457-459.
- 飯谷欣三(1960): 大江山採集会記録. *Natura(兵庫県立柏原高校生物研究会)*, (17): 24-27.
- 今坂正一(1973): 京都のカミキリ4種の記録. 昆虫と自然 8(2): 28-29.
- 今坂正一(1985): 対馬産ナガバヒメハナカミキリについて. 月刊むし, (177): 16-18.
- 伊藤賢介・小林一三・宮崎 徹(1983): スギ林内におけるスギカミキリ成虫脱出孔の形成状況. 日本林学会関西支部第34回大会講演集: 224-227.
- 伊藤修四郎・保田淑郎・大倉正文・後藤光雄[光男](1974): §3 昆虫類. 淀川の河川敷における生態調査報告書. 大阪府: 83-100.
- 岩田隆太郎(1984): コブスジサビカミキリの後食例. 月刊むし, (161): 37.
- 岩田隆太郎(1985): 近畿地方カミキリムシ分布資料(I). 月刊むし, (178): 33-34.
- 岩田隆太郎(1988): 近畿地方のカミキリ相. 日本鞘翅目学会特別報告, (3): 38-43.
- 岩田隆太郎(1989): 大阪府南部および京都府北部へのラミーカミキリの侵入. 昆虫と自然, 24(13): 16-17.

- 岩田隆太郎(1990): 近畿地方カミキリムシ分布資料(11). 近畿地方北部のトゲムネホソヒゲカミキリ. 月刊むし, (237): 38-39.
- 岩田隆太郎(1991a): オオトラカミキリの生態. これまでにわかったこと. インセクトリウム, 28(4): 4-9.
- 岩田隆太郎(1991b): 今なお生態不明のハナカミキリ(甲虫目, カミキリムシ科). 京都の昆虫. 京都新聞社, 京都: 114.
- 岩田隆太郎(1991c): 雄のいないカミキリムシ(甲虫目, カミキリムシ科). 京都の昆虫. 京都新聞社, 京都: 125.
- 岩田隆太郎・池田清彦・奈良一・和田洋介(1989): 西日本のエゾトラカミキリについて. 月刊むし, (221): 16-17.
- 岩田隆太郎・石井正雄(1986): 近畿地方カミキリムシ分布資料(2). 滋賀県比良山のカミキリムシ. 月刊むし, (180): 42.
- 岩田隆太郎・榎原寛(1990): 近畿地方カミキリムシ分布資料(9). 紀伊半島におけるヤツボシハナカミキリの分布. 月刊むし, (228): 40-41.
- Iwata, R. & Yamada, F. (1990): Notes on the biology of *Hesperophanes campestris* (Faldermann) (Col., Cerambycidae), a drywood borer in Japan. Material und Organismen, Berlin, 25(4): 305-313.
- 岩田隆太郎・山田房男・菅田久・荒谷邦雄・川畑昭博(1992): 針葉樹林における甲虫類誘引試験(II). 京都府美山町京大芦生演習林モミ林. 第103回日本林学会大会発表論文集: 537-538.
- 岩田隆太郎・山田房男・八木正道・北山昭・木下富夫・細川浩司・北山健司・岩淵喜久男・榎原寛(1990): 針葉樹一次穿孔性害虫オオトラカミキリの研究(I). 生態の概要. 第101回日本林学会大会発表論文集: 525-528.
- 常喜豊(1980): 京都府におけるヒメシラオビカミキリの採集例. 月刊むし, (114): 38.
- 常喜豊(1982): オオシロカミキリ幼虫の食樹について. 月刊むし, (132): 35-36.
- 常喜豊(1991): 市街地のカミキリムシ類(甲虫目, カミキリムシ科). 京都の昆虫. 京都新聞社, 京都: 111.
- 環境庁(編)(1980): 京都府. 第2回自然環境保全基礎調査(緑の国勢調査)動物分布調査(昆虫類)報告書. 日本の重要な昆虫類, 近畿版. 大蔵省印刷局, 東京: [京都]1-83.
- 京浜昆虫同好会(編)(1959): 日本産カミキリ類の生態と採集法一覧表. 新しい昆虫採集(下). 内田老鶴圃, 東京: 361-460.
- 京浜昆虫同好会(編)(1965): 日本産カミキリ類の生態と採集法一覧表. 新しい昆虫採集(下)(増補新版). 内田老鶴圃新社, 東京: 361-488.
- 京浜昆虫同好会(編)(1971): V-8 京都北山. 新しい昆虫採集案内(II), 西日本採集地案内編. 内田老鶴圃新社, 東京: 140-143.
- 岸井尚(1952): 京都盆地・丹波高原の天牛(1). 昆虫の科学(京都昆虫同好会), 1(1): 5-6.
- 岸井尚(1955): 大悲山産の珍しい天牛類. Akitu, 4(2): 50.
- [Kishii, T.](1965): Fauna of Coleoptera in Arashiyama collected by T. Kishii. 嵐山国有林地区観光資源開発調査書. 大阪営林局: 191-215.
- 北山昭(1981): 京都府下におけるヨコヤマヒゲナガカミキリの記録. 月刊むし, (130): 22.
- 小林一三(1980): スギ・ヒノキ優良材生産を阻害する害虫. スギカミキリを主体として. 山林, (1157): 23-30.
- 小林一三(1984): スギカミキリとヒメスギカミキリ成虫の休眠と材からの脱出の温度条件. 第95回日本林学会大会発表論文集: 491-492.
- 小林賢三(1932): 大阪附近の天牛. 関西昆虫学会々報, (3): 73-79.

- 小島圭三・林 匡夫(1969): 原色日本昆虫生態図鑑 I, カミキリ編. 保育社, 大阪, 24+295pp., 56plts.
- 小島圭三・渡辺弘之・中村慎吾(1962): カミキリムシの後食. 生きた植物を食べる場合. 比和科学博物館研究報告, (5): 16-23, plts.2-5.
- 小島圭三・渡辺弘之・中村慎吾(1963): カミキリムシの後食. 生きた植物を食べる場合(第2報). 比和科学博物館研究報告, (6): 19-20, plts.3-4.
- 小島国夫(1973): 杉坂と雑小昆虫. 月刊むし, (27): 32-35.
- 小宮次郎(1984): 日本産カミキリ大図鑑(日本鞘翅目学会,編). 講談社, 東京: plts.53, 368-373.
- 河野矢 豊・峯崎和宏・三橋和彦・岡田泰久・吉田隆夫・近藤 聡・小林藤雄(1991): 京都府におけるスギカミキリの被害実態. 森林防疫, 40(8): 5-10.
- Kuboki, M.(1981): Study on the lepturine genus *Pidonia* Mulsant (Coleoptera, Cerambycidae) I. Kontyû, Tokyo, 49(4): 525-541.
- 窪木幹夫(1984): 日本産カミキリ大図鑑(日本鞘翅目学会,編). 講談社, 東京: plts.9-14, 173-200.
- 窪木幹夫(1992): ナガバヒメハナカミキリの触角にみられる変異について. 甲虫ニュース, (100): 21-23.
- 久後地平(1988): ベーツヒラタカミキリを君尾山で採集. Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会), (42): 1.
- 黒田 収(1988): 京都府でアカネクスジトラカミキリを採集. 月刊むし, (214): 9.
- 日下部良康(1992): リンゴカミキリ属. 日本産カミキリムシ検索図説(大林・佐藤・小島,編). 東海大学出版会, 東京: 646-650.
- 草間慶一(1973): 日本産カミキリの生態と分布一覧表. 新しい昆虫採集案内(III)(京浜昆虫同好会,編). 内田老鶴圃新社, 東京: [付]1-160.
- 草間慶一・高桑正敏(1984): 日本産カミキリ大図鑑(日本鞘翅目学会,編). 講談社, 東京: plts.1-8, plts.15-52, plts.54-78, plts.80-84, plts.88-96, pp.131-172, 201-367, 374-461, 467-493, 511-549.
- [京都府立大学生物研究会](1979): [岩倉の甲虫相.] Microcosm(京都府立大学生物研究会), 6: 3-28.
- [京都府立大学生物研究会](1980): 岩倉の昆虫(鞘翅目)追加. Microcosm(京都府立大学生物研究会), 8: 49-56.
- [京都府立大学生物研究会](1981a): 岩倉の昆虫. 訂正と追加. Microcosm(京都府立大学生物研究会), 10: 29-40.
- [京都府立大学生物研究会](1981b): 京都におけるカミキリムシ科採集リスト(中間報告). Microcosm(京都府立大学生物研究会), 11: 11-20, 70.
- 京都昆虫同好会(編)(1956): 昆虫採集地案内, 近畿地方. 京都昆虫同好会, 京都, 56pp., 2plts.
- 京都市建設局([1987]): 北部周辺地域整備事業(大見地区)環境影響調査報告書, 拠点編. 京都市建設局, 248pp.
- 榎原 寛(1986): カミキリムシ, 分布拡大と地理的変異. 日本の昆虫, 侵略と攪乱の生態学(桐谷圭治,編). 東海大学出版会, 東京: 96-106, [付]10-11.
- 榎原 寛・田畑勝洋(1989): 京都のお寺で採集されたカミキリムシ2種. 昆虫と自然, 24(2): 33.
- 正木 清(1991): 伏見稲荷の昆虫類. 京都の昆虫. 京都新聞社, 京都: 212.
- 松田勝毅・足立一夫(1971): 九重飯田高原から発見されたムモンベニカミキリについて. 北九州の昆虫, 17(1/2): 31-32.
- 松村松年(1931): 日本昆虫大図鑑. 刀江書院, 東京, 1497pp.+ $\alpha$ .
- 松尾秀行(1988): 丹後半島で多数のホシベニカミキリを採集. Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会), (43): 3.

- 松尾秀行(1989):丹後半島でネプトクワガタ・ラミーカミキリが採れる。  
Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会), (46): 3-4.
- 松尾秀行(1993):久美浜町でベーツヒラタカミキリ採れる。Insect丹後・若狭  
(丹後・若狭虫の会), (51): 5-6.
- Matsushita, M.(1933): Beitrag zur Kenntnis der Cerambyciden des japan-  
ischen Reichs. J. Fac. Agric. Hokkaido Imp. Univ., 34(2): 157-445,  
plts.1-5, i-x.
- 三木 進:(1979): 芦生演習林にオオクロカミキリ産す。月刊むし, (99): 30.
- 三宅義一(1980): コブヤハズカミキリ類の分化と分布。北九州の昆虫, 27(2):  
61-84, plts.5-6.
- 水野弘造(1974): 京都付近のコブヤハズカミキリ類。月刊むし, (42): 2-3,  
9-14.
- 水野弘造(1976): 京都・芦生演習林の甲虫相(3)。月刊むし, (65): 13-15.
- 水野弘造(1978): 京都・芦生演習林の甲虫相(9)。月刊むし, (86): 28-29.
- 水野弘造(1987): ヒメハナカミキリ属に関する知見(1)。シコクヒメハナカミキ  
リとヤノヒメハナカミキリ。月刊むし, (195): 5-7.
- 水野弘造(1991a): ヒメハナカミキリの仲間(甲虫目, カミキリムシ科)。京都の  
昆虫。京都新聞社, 京都: 112-113.
- 水野弘造(1991b): ラミーカミキリ(甲虫目, カミキリムシ科)。京都の昆虫。京  
都新聞社, 京都: 129.
- 水田國康(1960): 芦生の昆虫。きんぱい([京大]虫と植物の会), 3: 3-5, 8,  
6-7, 9-12.
- 中根猛彦(1961): 昆虫。比叡山, その自然と人文。京都新聞社, 京都: 87-98.
- 中根猛彦(1973): チビコブカミキリとその仲間。北九州の昆虫, 19(1): plt.1,  
pp.1-3.
- 中根猛彦(1974): 日本の甲虫(12)。カミキリムシ科 7。昆虫と自然, 9(11):  
4-7.
- 中根猛彦(1976): 日本の甲虫(33)。かみきりむし科 28。昆虫と自然, 11(8):  
10-14.
- 中根猛彦(1981): 数種のカミキリムシの新型について。北九州の昆虫, 28(1):  
37-39.
- 仲田丞治(1982): 京都府亀岡市でソボリンゴカミキリを採集。月刊むし, (140):  
33.
- 仲田丞治(1983a): 京都府下でチャイロヒラタカミキリ[ママ]を採集。昆虫と自然,  
18(14): 10.
- 仲田丞治(1983b): 京都府下でニセリンゴカミキリを採集。昆虫と自然, 18(14):  
11.
- 仲田丞治(1983c): 京都府下でシロオビゴマフケシカミキリを採集。昆虫と自然,  
18(14): 11.
- [奈良県]経済部林務課(1937): 薪炭材の害虫。農報(奈良県向陵会), (178):  
2343.
- 名和昆虫研究所分布調査部(1904): 京都府加佐郡東舞鶴産の昆虫(一)。昆虫世  
界, 8(86): 434-435.
- 西田信夫(1980): 天王山のカミキリムシ採集例。Microcosm(京都府立大学生  
物研究会), 8: 3-15.
- 西田信夫(1981): 天王山のカミキリムシ採集例, その2。Microcosm(京都府  
立大学生物研究会), 10: 13-20.
- 西山桂一(1985): 京都府内におけるカミキリムシ数種の記録。月刊むし, (167):  
31.
- 緒方 健(1979): 大見尾根のカミキリムシ。Microcosm(京都府立大学生物研究

- 会), 6: 35-54.
- 緒方 健(1980): 大見尾根のカミキリムシ追加. *Microcosm*(京都府立大学生物研究会), 8: 16-18.
- 緒方 健(1981): 大見尾根のカミキリムシ. 訂正と追加. *Microcosm*(京都府立大学生物研究会), 10: 41-42.
- 緒方 健・北山 昭(1982): 京都府下におけるケブカヒラタカミキリの記録. 月刊むし, (133): 32.
- 小椋純一(1992): 絵図から読み解く人と景観の歴史. 雄山閣出版, 東京, 口絵, 238pp.
- 大林一夫(1936): 日本旧北区のリンゴカミキリ属に就いて. 関西昆虫学会々報, (7): 16-28, plts.3-4.
- 大林一夫(1958): 天牛の研究(2). 昆虫学評論, 9(1): 17-20.
- 大林一夫(1963): カミキリムシ科 *Cerambycidae*. 原色昆虫大図鑑第2巻(甲虫篇). 北隆館, 東京: 267-318, plts.134-159.
- Ohbayashi, K. & Hayashi, M.(1962): Two new species of *Laminae* from Japan (Col., Ceramb.). *Ent. Rev. Japan*, 14(2): 33-34.
- 大林延夫(1984): 日本産カミキリ大図鑑(日本鞘翅目学会,編). 講談社, 東京: plts.86-87, 503-510.
- 大平廣士(1982): 京都府下におけるソボリンゴカミキリの記録. 月刊むし, (138): 39.
- 大石久志(1990): 京都府冠島の甲虫(続き). 甲虫ニュース, (90): 3-6.
- 大石久志(1991): 冠島の甲虫類. 京都の昆虫. 京都新聞社, 京都: 213-215.
- 岡田節人・渡辺弘之(1974): 京大芦生演習林地域におけるカミキリ類. 京都の野生動物. 京都府公害対策室: 43-49.
- 大久保幸夫(1964): 御室附近の昆虫相. *Veronica*(同志社大学生物同好会), 4: 17.
- Pic, M.(1907): Sur divers longicornes de la Chine et du Japon. *Matér. Serv. l'Étude Longic.*, 6(2): 20-25.
- Pic, M.(1916): Longicornes asiatiques. *Matér. Serv. l'Étude Longic.*, 10(1): 12-19.
- Pic, M.(1918): (原著未見)
- Pic, M.(1928): Notes et descriptions. *Mélanges Exot.-Entomol.*, 51: 1-36.
- Pic, M.(1946): (原著未見)
- Podaný, Č.(1974): Studien über *Callichromini* der paläarktischen und orientalischen Region (III.). *Annot. Zool. Bot., Bratislava*, (91): 1-42.
- Saito, S. & Saito, A.(1989): A new *Pidonia* (Coleoptera, *Cerambycidae*) from the Hokuriku District, Central Japan. *Elytra*, 17(2): 193-199.
- Sakakibara, M. & Kawakami, K.(1992): Larval diapause inheritance mode in two ecotypes of the yellow-spotted longicorn beetle, *Psacotha hilaris* (Pascoe) (Coleoptera: *Cerambycidae*). *Appl. Entomol. Zool.*, 27(1): 47-56.
- 佐々治寛之(1984): 福井県未記録のカミキリムシ4種. 昆虫と自然, 19(14): 9-10.
- 笹川満廣・高田 肇・吉安 裕(1983): 丹後の養蚕業と昆虫相. 丹後半島学術調査報告. 京都府立大学・京都府立大学女子短期大学部, 京都: 109-126.
- 笹川満廣・吉安 裕(・西田信夫)(1983): 昆虫類. 冠島動・植物調査報告書. 關西総合環境センター, 大阪: 22-30.
- 佐藤正孝(1983): シロヘリトラカミキリの本州における分布記録によせて. 月

- 刊むし, (154): 22-23.
- 関 公一(1935a): 奈良春日山の天牛類雑記. 関西昆虫雑誌, 3(2): 19-20.
- 関 公一(1935b): 京阪神を中心とした天牛相. 昆虫界, 3(18/19): 369-378.
- 関 公一(1944): 本州産天牛類の一新種. 昆虫世界, 48(558): 25-26.
- 新保友之(1938): 比叡山赤山登山道附近の昆虫. 昆虫界, 6(51): 502-510.
- Shintani, Y., Ishikawa, Y. & Honda, H.(1992): Geographic variation in esterase isozymes of the yellow-spotted longicorn beetle, *Psacothea hilaris* (Pascoe) (Coleoptera: Cerambycidae). Appl. Entomol. Zool., 27(1): 57-64.
- 助永隆夫(1982): 京都府でケブカマルクビカミキリを採集. 月刊むし, (139): 35.
- 鈴木元次郎(1904): キボシカミキリに就て. 昆虫世界, 8(88): 514.
- 高橋 敏(1984): 京都市大文字山のクビアカモモトホソカミキリ. 月刊むし, (166): 36-37.
- 高橋 敏(1985): 京都府南部の甲虫. 自刊, 54pp.
- 高橋 敏(1991): 奈良公園の甲虫. 京都府南部の甲虫相との比較. 関西甲虫談話会資料, (1): [1-45].
- 高橋 敏(1992): 尾越地区の昆虫相について. 尾越山林地域環境調査中間報告書. 京都女子大学, 京都: 46-52.
- 高桑 進・宮野純次・高橋 敏(1992): 尾越山林地域環境調査報告, (1)尾越地域の甲虫相について. 京都女子大学自然科学保健体育研究室自然科学論叢, (24): 1-22.
- 高屋一人司(1991): スギカミキリ防除(バンド法)試験. 平成3年度病害虫等防除薬剤試験成績報告集. 林業薬剤協会, 東京: 1-2.
- 武田 滋(1978): 牛尾山のヒメコブヤハズカミキリと近接のコブヤハズカミキリについて. 昆虫の世界(水沼生物研究所), (1): 45-46.
- 武田 滋(1987a): 四の宮のラミーカミキリ. came虫(志賀むしの会), 6(2): 6.
- 武田 滋(1987b): 京都府におけるコブヤハズカミキリ類の分布. came虫(志賀むしの会), 6(4): 8-10.
- 武田 滋(1988): タテジマカミキリの記録. came虫(志賀むしの会), 7(3): 3.
- 武田 滋(1989): 番外編. 京都のヤマトチビコバネカミキリの記録. came虫(志賀むしの会), 8(4): 9.
- 武田 滋(1990): 京都府産カミキリムシの記録(番外編). came虫(志賀むしの会), 9(1): 9-10.
- 武田 滋(1991a): 滋賀県産のカミキリの記録. came虫(志賀むしの会), 10(1): 3.
- 武田 滋(1991b): その後の滋賀県のコブヤハズカミキリの記録. came虫(志賀むしの会), 10(5): 2-3.
- 武田 滋(1992): 愛宕山のコブヤハズ. came虫(志賀むしの会), 11(2): 6-7.
- 竹内吉蔵(1930): 京阪地方の天牛類. 関西昆虫学会々報, (1): 74-77.
- 丹(タ) 信實(1955): ウスバカミキリの前胸に3肢を有する珍しい天然過剰畸型の1例, 並びに畸型昆虫の用語に対する私見. Akitu, 4(4): 113-116.
- Tamu, N. & Tsukamoto, K.(1952): A new species of genus *Merionoeda* from Japan (Coleoptera; Ceramb.). Ent. Rev. Japan, 6(2): 9, pl. 2.
- 丹 信實・塚本珪一(1956): 冠島(丹後国)の鞘翅目について(III). (小島嶼に於ける昆虫類の研究). Akitu, 5(2): 43-46.
- 友国雅章(1966): 大野演習林の甲虫について. むじなも(京都府立大学生物愛好会), (19): [誤ページネーションにて不明: 7pp.]
- Toyoshima, R. & Iwata, R.(1990): A new species of the genus *Asaperda* (Coleoptera, Cerambycidae, Lamiinae) from Japan. Ent. Rev. Japan, 45

- (1): 1-5.
- 經田貞一(1937a): 京都市西部の甲虫類. 昆蟲界, 5(44): 721-724.
- 經田貞一(1937b): 京都市洛西桂川地区昆虫目録(承前). 昆蟲世界, 41(482): 379-384.
- 上田康之(1981): 京都府下におけるベーツヒラタカミキリの記録. 月刊むし, (125): 32-33.
- Villard, M.L.(1892): *Clytus (Xylotrechus) villioni*, sp. nov. Bull. Séances Bull. Bibliogr. Soc. Entom. Fr., 1892: LI.
- 若松 勇(1958): 京大植物園昆虫採集. Apis(立命館高校生物研究部), (8): 17-18.
- Watanabe, H.(1965): The feeding habits of adult *Leontium viride* Thomson (Col., Cerambycidae). Ent. Rev. Japan, 18(1): 10.
- 渡辺弘之(1967): カミキリムシの例外的な食樹選択. 昆虫学評論, 19(2): 80-82.
- 渡辺弘之(1976): 芦生演習林のカミキリムシ. 京都大学農学部演習林集報, (11): 9-30.
- 渡辺弘之・四手井綱英(1965): 芦生演習林のカミキリムシ. 京都大学農学部演習林報告, (37): 1-8.
- 山口達夫(1958): 貴船でフタオビミドリトラカミキリを採集. 新昆蟲, 11(5): 50.
- 山口雄志(1970): 京都府・天王山でクビアカモモプトホソカミキリを採集. 昆虫と自然, 5(8): 32-33.
- 安川謙二(1981a): 京都府におけるカミキリ2種. 月刊むし, (128): 32.
- 安川謙二(1981b): 京都府北部産カミキリムシ Part 1. Insect舞鶴(舞鶴蝶類同好会), (20): 1-4.
- 安川謙二(1982): 京都府産カミキリ5種について. 月刊むし, (132): 34.
- 安川謙二(1983a): 舞鶴市でシロスジドウボソカミキリ. 丹後・若狭の昆虫(丹後・若狭虫の会), (1): 25.
- 安川謙二(1983b): 舞鶴市でオニグルミノキモンカミキリ. 丹後・若狭の昆虫(丹後・若狭虫の会), (1): 26.
- 安川謙二(1984a): 京都北部でのマヤサンコブヤハズ採集記. 丹後・若狭の昆虫(丹後・若狭虫の会), (2): 27.
- 安川[謙二](1984b): シロヘリトラカミキリを京都府舞鶴市で採集! Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会), (32): 2.
- 安川謙二(1986a): 舞鶴市養老山でヤノトラカミキリを採集. Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会), (39): 1.
- 安川謙二(1986b): 京都府舞鶴市白鳥山にてヤノトラカミキリが大発生!! Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会), (39): 2.
- 安川謙二(1986c): 京都府舞鶴市でヤノトラカミキリが大発生. 月刊むし, (190): 29-30.
- 安川謙二(1992): 舞鶴市戸島でヒメアヤモンチビカミキリを採集. Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会), (50): 4.
- 安川謙二(1993): クロサワヒメコバナカミキリを養老山で採集. Insect丹後・若狭(丹後・若狭虫の会), (51): 1.
- Yokoyama, H.(1969): Some new longicorn beetles from Japan (Col., Cerambycidae). Ent. Rev. Japan, 21(2): 58-60, plt.7.
- 吉田隆夫・近藤 聡(1991a): 京都府におけるマツノマダラカミキリの生態. 自然条件下での2年1世代虫の発生とそのマツノザイセンチュウ媒介能力. 森林防疫, 40(4): 10-15.
- 吉田隆夫・近藤 聡(1991b): 京都府におけるカラフトヒゲナガカミキリの生態.

- マツ材線虫病枯損木からの発生とそのマツノザイセンチュウ媒介能力. 森林防疫, 40(6): 5-9.
- 吉田隆夫・近藤 聡・細田隆治(1989): 京都地方におけるカラフトヒゲナガカミキリの生態(IV). 2年1世代虫の発生, 時期別伐倒木への寄生, 及び保線虫数の比較. 日本林学会関西支部第40回大会講演集: 58-61.
- 吉田隆夫・長野 猛(1968): スギカミキリによるヒノキの被害例. 森林防疫ニュース, 17(9): 8-11.

## 5. 要旨

京都府におけるホソカミキリ科、およびカミキリムシ科6亜科、計276種の分布を、その文献記録、検視標本データなどにより明らかにした。このうちイガブチヒゲハナカミキリ・Miccolamia (Isomiccolamia) sp.、ヌバタマチビコブカミキリ(新称)は府下初記録である。また過去文献記録のある14種については、そのもととなった標本の検視や考察により、分類、同定および地名の上での誤りによるものとして、府下のファウナからこれらを抹消、さらにオウシュウイエカミキリ・トゲナシモモブトカミキリについては、京都府下からそれぞれ本邦唯一の記録を持つ偶産種とした。

京都府を10の地域に分け、それらにおけるカミキリムシ相から、自然環境とその保護の必要性を論じた。

### Summary

In total, 276 species of the family Disteniidae and of the six subfamilies of the family Cerambycidae (Coleoptera) are shown to be distributed in Kyoto Prefecture, Japan by the literature and by the specimens deposited in various collections. Of these, Stictoleptura igai and Miccolamia (Isomiccolamia) sp. are new to the fauna of the prefecture. In addition, 14 species hitherto recorded in the literature are excluded from the faunal list of the prefecture by judging that their records were based upon taxonomical confusions, misidentifications and locality mistakes. Two alien species, Hylotrupes bajulus and Planeacantha japonica, each having single record in Japan from Kyoto Prefecture only, are treated as being introduced.

By dividing the prefecture into 10 biogeographical districts, natural environment, as seen from the cerambycid fauna, and the necessity of its preservation are discussed.

関西甲虫談話会資料 (既刊物)

Publications from Kansai Coleopterists' Saloon

- No. 1 奈良公園の甲虫：京都府南部の甲虫相との比較  
Beetles of Nara Park, the City of Nara, with Those of Kyoto Prefecture  
South  
著者 (Author) : 高橋 敏 (Sho TAKAHASHI)  
発行日 : 1991 年 8 月 31 日
- No. 2 鳳凰山産甲虫類目録 (山梨県斐崎市) 1991  
Coleoptera of Mt. Hoh-woh-zan, Yamanashi-Pref., Central Japan 1991  
著者 (Authors) : 水野弘造 (Kozo MIZUNO), 細田倅市 (Kouichi HOSODA)  
発行日 : 1991 年 12 月 1 日
- No. 3 日本産ナガクチキムシ科甲虫都道府県別分布表 1992  
Distribution Table of Japanese Melandryid Beetles, plotted against  
Prefecture as a unit 1992  
著者 (Author) : 水野弘造 (Kozo MIZUNO)  
発行日 : 1992 年 1 月 10 日
- No. 4 京都府産ハムシ科甲虫目録 1992  
The Chrysomelidae of Kyoto Prefecture 1992  
著者 (Author) : 水野弘造 (Kozo MIZUNO)  
発行日 : 1992 年 11 月 1 日

---

## 京都府のカミキリムシ

Cerambycid beetles of Kyoto Prefecture, Japan

岩田隆太郎・水野弘造・常喜豊

By Ryūtarō IWATA, Kozo MIZUNO & Yutaka JOHKI

関西甲虫談話会資料 No. 5

Publication from Kansai Coleopterologists' Saloon, No. 5

発行：関西甲虫談話会

(〒611 宇治市木幡熊小路 19-35, 水野弘造 気付)

Published by Kansai Coleopterologists' Saloon

(c/o Kozo MIZUNO, 19-35, Kohata-Kumakōji, Uji, Kyoto 611)

1993年3月

March, 1993

印刷：榊浩文社 (〒140 東京都品川区南大井 5-23-4)

販売：T T S 昆虫図書 (〒973 いわき市内郷郵便局私書箱11号)

---

## 関西甲虫談話会 規則

発効： 1988. 7. 1.

一部改訂： 1992. 9. 9.

1. 名称：関西甲虫談話会（旧称：関西カミキリサロン）  
（発足日：1981年6月24日）
2. 趣旨：甲虫を趣味とする者の親睦と情報・標本・物品の相互交換のためのスペース。  
標本や採集用具等の販売行為もこれを妨げない。会員制を採らず自由参加制。
3. 対象：甲虫に興味を持ち、これの蒐集、研究を趣味または仕事とする者。
4. 定例会：月2回、所定の場所、所定の日時に開催する。当分の間は、大阪梅田東通り商店街、「田園」梅田本店5F、原則として毎月第2、第4水曜日、18:30---21:30とする。ただし忘年会を開催する場合は12月第4水曜日の定例会をとり行わない。（「田園」閉店の場合は幹事が代替会場をアレンジし、掲示する。）参加者は飲食費用を各自負担する。
5. 幹事：定例会にはほぼ定常的に参加する者はその希望により幹事となることができる。幹事は次項に定める雑務を執り行ない、若干名（\*）を置く。ただし3ヶ月以上わたり定例会への参加ができなくなった幹事は自動的にその任が解かれる
6. 幹事の雑務：（1）定例会場のアレンジ、進行。（2）忘年会、その他各種行事（ゼミ、採集会、等）の開催（随時）。（3）会計〔定例会の飲食費管理、忘年会費用管理、名簿作成費用捻出、その他〕。（4）定例会、忘年会等の行事参加者の名簿作成と配布。（5）定例会参加者多数の賛同を得ての本規則の改訂。（6）渉外・広報。（7）次項に定める出版事務。
7. 出版：（1）幹事の多数が一致して必要と認めれば、本会の出版物の刊行ができる。（2）出版物は、本会の趣旨に合致した甲虫に関する内容のものに限る。（3）著者〔複数の場合は少なくともその一人〕は、それまで本会に参加したことのある者に限る。（4）出版物はすべて、「関西甲虫談話会資料（英名：Publications from Kansai Coleopterists' Saloon），No.--」とし、表題、著者名、同住所、発行年（西暦）月日のほか、「編集・発行：関西甲虫談話会（〒611字治市木幡熊小路19-35、水野弘造 気付）」と明記し、奥付も同様とする。最終ページには本規則を掲載する。サイズは、B5、とし、文章文字は、活字、写植、ワープロなどとし、手書きは認めない。最低発行部数は、50部とし、再版は可。ただし、改訂版は別ナンバーとする。（5）原稿は幹事の査読を受け、その指示に従い適宜改稿するものとする。（6）校正、印刷、出版費用負担などは、すべて著者の責任において行なう。著者による定例会席上などでの出版費用の寄付徴収は、これを妨げない（7）出版物の販売は、著者の責任において行なう。売上げは全て著者に帰するものとする。

---

（\*） 1992年9月 現在、次の者がこれに当たっている。

大平広士（☎ 06-328-2897）	越智輝雄（☎ 0727-92-2466）
北山 昭（☎ 06-383-5667）	北山健司（☎ 06-994-9156）
田中 勇（☎ 0798-71-5381）	水野弘造（☎ 0774-32-4929）